

平成23年度地区センター管理運営業務点検報告書

対象施設	横浜市日吉地区センター
対象期間	平成23年4月1日～平成24年3月31日
指定管理者	一般財団法人 こうほく区民施設協会
実施日	7月29日、10月18日、1月19日、7月9日
点検方法	定型書式報告書確認及び報告書に基づく訪問ヒアリング(4回)、 施設の目視点検、年度事業報告書による確認
講評	<p>概ね良好である。</p> <p>指定管理二期目の初年度であるが、輪番休館の影響もあり、利用者数、利用料金収入ともに前年度比マイナスであった。</p> <p>利用者へ節電の呼びかけを行うとともに、蛍光灯の間引きや共有スペースは小まめに消灯するなど節電対策に取り組んだ結果、光熱水費が削減できている。また、予約は原則登録団体のみであるが、部屋が空いていれば1週間前から個人利用の予約の受付を行うことを通じ、稼働率向上に取り組んでいる。</p> <p>自主事業では、リンパマッサージや男のパン作り教室、初級英会話、韓国語等、利用者ニーズの高い企画を行うとともに、チラシ内容の工夫したり、小学校への配布実施など、PR活動を強化している。</p> <p>指定管理者は経費節減に努力しているものの、施設の老朽化や周辺樹木の剪定等、修繕費や樹木剪定費が増加傾向にあるのが今後の施設構造上の課題である。</p>
指摘事項	特になし
改善状況	
添付資料	業務点検結果シート(別紙)

業務点検結果シート(23年度総括)

施設名:日吉地区センター

頻度	点検項目	点検内容	点検結果
隔月	利用料金収入実績	収入実績、見込額達成状況	輪番休館の影響もあり前年度比微減であるが、23年度収入目標額は達成している。
	利用者実績	開館日数、入館者数、利用層別利用数、居住区別利用数、その他利用数	輪番休館の影響もあり前年度比微減である。
	会議室等稼働率	部屋別の稼働率	全体で46.8%。利用制限の緩和を行うなど、稼働率向上に取り組んでいる。
	開館時間・休館日	開館時間、休館日	適正
	運営体制	館長、指導員(副館長)、スタッフの勤務実績	適正
		職員等に対する研修の実施状況	適正
	施設の管理状況	事業計画書どおり実施しているか(第三者への委託状況等)	適正
		施設修繕の実施状況及び区への報告	適正
備品	備品(I種)の購入・廃棄状況	適正	
広聴、ニーズ把握	広聴(口頭、電話、ご意見箱、アンケート、ご意見ダイヤル等)の状況	施設には樹木が多く、その関連の苦情はある。全体的に利用者ニーズに対応できている。	
四半期	指定管理料の執行	指定管理料の支出金額、執行率	節電努力により光熱水費は予算額より減少だが、施設老朽化により修繕費が大幅増である。
	自主事業実施状況	ニーズ対応費執行状況(品目、数量、金額) 募集対象、事業名、開催回数、参加人員、経費、1人あたり参加費、講師謝金	適正。利用者からの要望に応じ、空気清浄機やベビー別途等必要な備品を買い揃えて、チラシ内容の工夫したり、小学校への配布実施など、PR活動を強化している。
	巡視点検	受付窓口の状況、館内の状況等	適正。館長自ら設計・整備を行った洋風・和風花壇は利用者に喜ばれている。
年1回	利用方法	利用要綱の内容、利用者への周知等	適正
	個人情報保護	個人情報保護取扱特記事項の取組状況(研修の実施、誓約書の提出等)	適正
		管理者独自の取組	個人情報には鍵のかかる場所に必ず保管する、不用となったデータは消去する等している。
	緊急時対策	緊急時対策マニュアルの作成状況	適正
	防犯・防災対策	防犯・防災対策マニュアルの作成状況	適正
		防災計画書の作成・提出状況	適正
環境への取組	横浜市ISO環境マネジメントシステムの取組	適正	
	市役所ゴミゼロの取組	適正	
保険	施設賠償責任保険	加入	
随時	地区センター委員会	日時、場所、出席者、議題、意見等	適正
	利用者会議	日時、場所、出席者、議題、意見等	適正
	事故等の発生状況	日時、発生状況、対応、再発防止策の検討	特に無し
	損害賠償	損害賠償の発生状況	該当なし
	不可抗力	不可抗力発生に伴う影響	該当なし
	情報公開	件名、申請状況、対応状況	該当なし
	ご意見ダイヤル	掲示の有無、内容	適正
特筆すべき事項	サービス向上や経費節減等の取組事項		改善指導事項
	<p>利用者へ節電の呼びかけを行うとともに、蛍光灯の間引きや共有スペースは小まめに消灯するなど節電対策に取り組んだ結果、光熱水費が削減できている。また、予約は原則登録団体のみであるが、部屋が空いていれば1週間前から個人利用の予約の受付を行うことを通じ、稼働率向上に取り組んでいる。</p> <p>自主事業では、リンパマッサージや男のパン作り教室、初級英会話、韓国語等、利用者ニーズの高い企画を行うとともにチラシ内容の工夫したり小学校への配布実施等、PR活動を強化している。</p>		特に無し

平成23年度地区センター管理運営業務点検報告書

対象施設	横浜市新田地区センター
対象期間	平成23年4月1日～平成24年3月31日
指定管理者	一般財団法人 こうほく区民施設協会
実施日	7月25日、10月18日、1月19日、7月6日
点検方法	定型書式報告書確認及び報告書に基づく訪問ヒアリング(4回)、施設の目視点検、年度事業報告書による確認
講評	<p>概ね良好である。</p> <p>利用者へのうちわを貸し出しや、蛍光灯の本数を30%削減するなど、節電対策に力を入れて取り組んだ結果、約4割の節電効果を生み、結果として光熱水費全体でも当初予算額より2割以上節減できている。また、横浜マイスターによる料理教室や利用目的に関わらず柔軟に貸出す等、料理室の稼働率向上に取り組んでいる。</p> <p>利用者サービス面では、施設開館時間より15分早く8時45分に館の入口を開け、開館時間までロビーで待機してもらうようにしたり、館長自ら設計・整備を行った洋風・和風花壇などは利用者から喜ばれている。また、図書購入も、横浜中央図書館の予約数等を確認しながら、利用者ニーズに沿ったものを購入するよう努めている。</p> <p>指定管理者は経費節減に努力しているものの、施設の老朽化に伴い修繕費が増加傾向にあるのが今後の施設構造上の課題である。</p>
指摘事項	特になし
改善状況	
添付資料	業務点検結果シート(別紙)

業務点検結果シート(23年度総括)

施設名:新田地区センター

頻度	点検項目	点検内容	点検結果
隔月	利用料金収入実績	収入実績、見込額達成状況	輪番休館の影響もあり前年度比-1.72%であるが、23年度収入目標額を達成している。
	利用者実績	開館日数、入館者数、利用層別利用数、居住区別利用数、その他利用数	輪番休館の影響等により、前年度比-1123人であった。
	会議室等稼働率	部屋別の稼働率	横浜マイスターによる料理教室や利用目的に関わらず柔軟に貸出す等、料理室の稼働率向上に取り組んでいる。
	開館時間・休館日	開館時間、休館日	適正
	運営体制	館長、指導員(副館長)、スタッフの勤務実績	適正
		職員等に対する研修の実施状況	適正
	施設の管理状況	事業計画書どおり実施しているか(第三者への委託状況等)	適正
		施設修繕の実施状況及び区への報告	適正
備品	備品(I種)の購入・廃棄状況	適正	
広聴、ニーズ把握	広聴(口頭、電話、ご意見箱、アンケート、ご意見ダイヤル等)の状況	利用者ニーズへ迅速に対応できている。	
四半期	指定管理料の執行	指定管理料の支出金額、執行率	節電努力により光熱水費は大幅減だが、施設の老朽化により修繕費増。
	自主事業実施状況	ニーズ対応費執行状況(品目、数量、金額) 募集対象、事業名、開催回数、参加人員、経費、1人あたり参加費、講師謝金	適正。利用者本の購入に加え、洋風・和風花壇を館長自ら設計・整備を行った。
	巡視点検	受付窓口の状況、館内の状況等	子育て世代のコミュニティー醸成促進に特に力をいれている。 適正。館長自ら設計・整備を行った洋風・和風花壇は利用者に喜ばれている。
年1回	利用方法	利用要綱の内容、利用者への周知等	適正
	個人情報保護	個人情報保護取扱特記事項の取組状況(研修の実施、誓約書の提出等)	適正
		管理者独自の取組	個人情報には必ず鍵付の書庫に入れており、ミーティング時に研修を行うなどしている。
	緊急時対策	緊急時対策マニュアルの作成状況	適正
	防犯・防災対策	防犯・防災対策マニュアルの作成状況	適正
		防災計画書の作成・提出状況	適正
環境への取組	横浜市ISO環境マネジメントシステムの取組	適正	
	市役所ゴミゼロの取組	適正	
保険	施設賠償責任保険	加入	
随時	地区センター委員会	日時、場所、出席者、議題、意見等	適正
	利用者会議	日時、場所、出席者、議題、意見等	適正
	事故等の発生状況	日時、発生状況、対応、再発防止策の検討	特に無し
	損害賠償	損害賠償の発生状況	該当なし
	不可抗力	不可抗力発生に伴う影響	該当なし
	情報公開	件名、申請状況、対応状況	該当なし
	ご意見ダイヤル	掲示の有無、内容	適正
特筆すべき事項	サービス向上や経費節減等の取組事項		改善指導事項
	利用者へのうちわを貸し出しや、蛍光灯の本数を30%削減するなど、節電対策に力を入れて取り組んだ結果、約4割の節電効果を生み、結果として光熱水費全体でも当初予算額より2割以上節減できている。また、施設開館時間より15分早く8時45分に館の入口を開け、開館時間までロビーで待機してもらったり、館長自ら設計・整備を行った洋風・和風花壇などは利用者から喜ばれている。図書を購入も、横浜市中央図書館の予約数等を確認しながら、利用者ニーズに沿ったものを購入するよう努めている。		特に無し

平成23年度地区センター管理運営業務点検報告書

対象施設	綱島地区センター
対象期間	平成23年4月1日～平成24年3月31日
指定管理者	一般財団法人 こうほく区民施設協会
実施日	7月26日、10月31日、1月20日、6月26日
点検方法	定型書式報告書確認及び報告書に基づく訪問ヒアリング(4回)、 施設の目視点検、年度事業報告書による確認
講評	<p>概ね良好である。</p> <p>指定管理二期目の初年度であるが、震災や輪番休館の影響で利用者実績は前年度比-2.6%であったが、扇風機の貸し出しや緑のカーテン等を実施することによる光熱水費の節減や、簡易な修繕や植栽の剪定をスタッフが自ら行うことにより、管理費等の節減に努めている。いつでも新規の団体登録を行えるよう予約しやすい環境づくりを行うとともに、自主事業、特に第九コンサートや地元の方を講師に招く講座、長野県中野市との連携などに力を入れることにより、利用料金収入や自主事業収入の増加を図っている。</p> <p>また、フリーペーパー「パド」やタウンニュースを積極的に活用し、広報の充実を図っている。</p> <p>年2回の防災訓練等を実施するなど、適正な施設管理を行っているが、施設の老朽化が進んでおり、今後修繕費の増加が懸念される。</p> <p>今年度から、近隣にある綱島公園こどもログハウスの責任者と綱島地区センターの館長とが兼任となったが、特に支障は感じられない。</p>
指摘事項	特に無し
改善状況	
添付資料	業務点検結果シート(別紙)

業務点検結果シート(23年度総括)

施設名: 綱島地区センター

頻度	点検項目	点検内容	点検結果
隔月	利用料金収入実績	収入実績、見込額達成状況	目標を達成しており、前年度比1.6%。
	利用者実績	開館日数、入館者数、利用層別利用数、居住区別利用数、その他利用数	震災・輪番休館の影響で前年度比-2.6%
	会議室等稼働率	部屋別の稼働率	年間平均55.2%。夜間体育室の稼働率上昇。個人利用の枠を増やしている。新規登録も増。
	開館時間・休館日	開館時間、休館日	適正
	運営体制	館長、指導員(副館長)、スタッフの勤務実績	適正
		職員等に対する研修の実施状況	適正
	施設の管理状況	事業計画書どおり実施しているか(第三者への委託状況等)	適正
		施設修繕の実施状況及び区への報告	適正
備品	備品(I種)の購入・廃棄状況	適正	
広聴、ニーズ把握	広聴(口頭、電話、ご意見箱、アンケート、ご意見ダイヤル等)の状況	冷暖房の温度調整が出来ないなど、施設の老朽化によるものがある。	
四半期	指定管理料の執行	指定管理料の支出金額、執行率	節電対策で光熱水費は減少しているが、施設の老朽化により修繕費が増加している。
	自主事業実施状況	ニーズ対応費執行状況(品目、数量、金額) 募集対象、事業名、開催回数、参加人員、経費、1人あたり参加費、講師謝金	適正。子ども向け図書の購入や文化祭関連費用等。 自主事業収入が増加している。第九の参加人数が増加している。
	巡視点検	受付窓口の状況、館内の状況等	適正
年1回	利用方法	利用要綱の内容、利用者への周知等	適正
	個人情報保護	個人情報保護取扱特記事項の取組状況(研修の実施、誓約書の提出等)	法人の研修を受講
		管理者独自の取組	毎月、チェックリストでスタッフが確認を行う。
	緊急時対策	緊急時対策マニュアルの作成状況	適正
	防犯・防災対策	防犯・防災対策マニュアルの作成状況	適正
		防災計画書の作成・提出状況	適正
環境への取組	横浜市ISO環境マネジメントシステムの取組	適正	
	市役所ゴミゼロの取組	適正	
保険	施設賠償責任保険	加入	
随時	地区センター委員会	日時、場所、出席者、議題、意見等	適正
	利用者会議	日時、場所、出席者、議題、意見等	適正
	事故等の発生状況	日時、発生状況、対応、再発防止策の検討	特に無し
	損害賠償	損害賠償の発生状況	該当なし
	不可抗力	不可抗力発生に伴う影響	該当なし
	情報公開	件名、申請状況、対応状況	該当なし
	ご意見ダイヤル	掲示の有無、内容	適正
特筆すべき事項	サービス向上や経費節減等の取組事項		改善指導事項
	扇風機の貸し出しや緑のカーテン等を実施することによる光熱水費の節減や、簡易な修繕や植栽の剪定をスタッフが自ら行うことにより、管理費等の節減に努めている。いつでも新規の団体登録を行えるよう予約しやすい環境づくりを行うとともに、自主事業、特に第九コンサートや地元の方を講師に招く講座、長野県中野市との連携などに力を入れることにより、利用料金収入や自主事業収入の増加を図っている。また、フリーペーパー「パド」やタウンニュースを積極的に活用し、広報の充実を図っている。		特に無し

平成23年度地区センター管理運営業務点検報告書

対象施設	菊名地区センター
対象期間	平成23年4月1日～平成24年3月31日
指定管理者	一般財団法人 こうほく区民施設協会
実施日	7月11日、11月1日、1月24日、6月25日実施
点検方法	定型書式報告書確認及び報告書に基づく訪問ヒアリング(4回)、施設の目視点検、年度事業報告書による確認
講評	<p>概ね良好 輪番休館の影響があったものの、利用者実績(前年度比4.7%増)、利用料金収入実績(前年度比1.7%増)、会議室等稼働率(前年度比6.2%増)と、着実に向上している。 娯楽コーナー利用者が多い時には使用していない工芸室を開放するなど、柔軟な施設運営を行っている。また、緑のカーテンの設置等の節電対策や経費節減への取り組みも行っている。 施設の老朽化に伴い、修繕費が年々増加するなどの施設上の課題も多いが、指定管理を長期に渡って担っているノウハウを施設運営等にも活用出来ている。</p>
指摘事項	<ul style="list-style-type: none"> ・光熱水費全体の節減に努めること。 ・施設利用者への応対力の向上のため、今後、職員に対する接遇の指導等を実施されたい。
改善状況	適時対応していく。
添付資料	業務点検結果シート(別紙)

平成23年度地区センター管理運営業務点検報告書

対象施設	城郷小机地区センター
対象期間	平成23年4月1日～平成24年3月31日
指定管理者	一般財団法人 こうほく区民施設協会
実施日	8月12日、11月2日、1月30日、7月10日
点検方法	定型書式報告書確認及び報告書に基づく訪問ヒアリング(4回)、 施設の目視点検、年度事業報告書による確認
講評	<p>優良である。</p> <p>輪番休館の影響があったものの、指定管理者の努力により、利用者数(前年度比.1.0%増)、利用料金収入(前年度比6.6%増)、稼働率(前年度比2.9%増)と向上している。</p> <p>これは、神奈川区内の地区センターに広報誌を相互に設置する等広報活動に取り組んだことと、開館時の館長自らの挨拶や館長とスタッフとの手紙のやりとりによる情報共有、職員提案箱の実施、日常的なスタッフによる館内清掃等、接客サービスの向上や館内美化の強化に取り組んだことによる。また、ロッカーの無料貸出の実施やケアプラザとの共催による落語教室の実施、刑事裁判所への見学の実施等、利用者が参加しやすい自主事業や企画の実施等を行い、利用者サービスの向上に取り組んでいる。その結果、利用者アンケートでも、職員接客サービスの「満足」が89%(前年度同調査項目80%)、清潔さの「満足」が94%、施設の満足が88%に達している。</p> <p>また、蛍光灯の間引きや緑のカーテン等による節電対策を重点的に取り組んだ結果、光熱水費の大幅削減が図られている(年度当初予算額に対し、20.4%削減)。</p> <p>一方で、地域との結びつきを深めるため、スタッフ自らが地域の集会への積極的参加や図書コーナーへの「郷土資料コーナー」の設置、地元小学校との交流や地元中学校の職業体験の受入、「地域の先生」の活用や地域巡りの企画実施を行い、地域の拠点づくりに取り組んでおり、地域での評価も高い。</p>
指摘事項	特になし
改善状況	
添付資料	業務点検結果シート(別紙)

業務点検結果シート(23年度総括)

施設名:城郷小机地区センター

頻度	点検項目	点検内容	点検結果
隔月	利用料金収入実績	収入実績、見込額達成状況	4,154,560円(前年度比6.6%増)、
	利用者実績	開館日数、入館者数、利用層別利用数、居住区別利用数、その他利用数	92,785人(前年度比1.0%増)
	会議室等稼働率	部屋別の稼働率	全体で63.9%(前年度比2.9%増)
	開館時間・休館日	開館時間、休館日	7月から9月にかけて、輪番休館を実施。
	運営体制	館長、指導員(副館長)、スタッフの勤務実績	適正
		職員等に対する研修の実施状況	適正
	施設の管理状況	事業計画書どおり実施しているか(第三者への委託状況等)	適正
		施設修繕の実施状況及び区への報告	適正
備品	備品(I種)の購入・廃棄状況	適正	
広聴、ニーズ把握	広聴(口頭、電話、ご意見箱、アンケート、ご意見ダイヤル等)の状況	利用者ニーズへ迅速に対応できている。	
四半期	指定管理料の執行	指定管理料の支出金額、執行率 ニーズ対応費執行状況(品目、数量、金額)	適正。節電対策を重点的に取り組み、光熱水費の大幅削減(年度当初予算額に対し、20.4%削減)。 「郷土コーナー」を設け、地域の図書を購入、フットサルゴール等備品の購入等。
	自主事業実施状況	募集対象、事業名、開催回数、参加人員、経費、1人あたり参加費、講師謝金	地域に関する講座・企画に重点的に取り組む。また、刑事裁判の見学等、独創的な企画も実施
	巡視点検	受付窓口の状況、館内の状況等	優良。館内美化に取り組む、利用者アンケートの結果、清潔さの「満足」が94%。
年1回	利用方法	利用要綱の内容、利用者への周知等	適正
	個人情報保護	個人情報保護取扱特記事項の取組状況(研修の実施、誓約書の提出等)	適正
		管理者独自の取組	施錠やシュレッターの徹底を図っている。
	緊急時対策	緊急時対策マニュアルの作成状況	適正
	防犯・防災対策	防犯・防災対策マニュアルの作成状況	適正
		防災計画書の作成・提出状況	適正
	環境への取組	横浜市ISO環境マネジメントシステムの取組	適正
市役所ゴミゼロの取組		適正	
保険	施設賠償責任保険	加入	
随時	地区センター委員会	日時、場所、出席者、議題、意見等	適正
	利用者会議	日時、場所、出席者、議題、意見等	適正
	事故等の発生状況	日時、発生状況、対応、再発防止策の検討	特に無し
	損害賠償	損害賠償の発生状況	該当なし
	不可抗力	不可抗力発生に伴う影響	該当なし
	情報公開	件名、申請状況、対応状況	該当なし
	ご意見ダイヤル	掲示の有無、内容	適正。利用者ニーズに真摯に応じている。
特筆すべき事項	サービス向上や経費節減等の取組事項		改善指導事項
	<p>開館時の館長自らの挨拶や館長とスタッフとの手紙のやりとりによる情報共有、職員提案箱の実施、日常的なスタッフによる館内清掃等、接遇サービスの向上や館内美化の強化に取り組んだことによる。また、ロッカーの無料貸出の実施やケアプラザとの共催による落語教室の実施、刑事裁判所への見学の実施等、利用者が参加しやすい自主事業や企画の実施等を行い、利用者サービスの向上に取り組んでいる。</p> <p>また、地域との結びつきを深めるため、スタッフ自らが地域の集会への積極的参加や図書コーナーへの「郷土資料コーナー」の設置、地元小学校との交流や地元中学校の職業体験の受入、「地域の先生」の活用や地域巡りの企画実施を行い、地域の拠点づくりに取り組んでおり、地域での評価も高い。</p>		特に無し

平成23年度地区センター管理運営業務点検報告書

対象施設	横浜市篠原地区センター
対象期間	平成23年4月1日～平成24年3月31日
指定管理者	アクティオ株式会社
実施日	8月19日、11月18日、2月27日、7月26日
点検方法	定型書式報告書確認及び報告書に基づく訪問ヒアリング(4回)、 施設の目視点検、年度事業報告書による確認
講評	<p>概ね良好である。</p> <p>指定管理二期目の初年度であるが、輪番休館の影響もあり、利用者数、利用料金収入ともに前年度比マイナスであった。</p> <p>利用者への接遇面に館全体で力を入れており、接遇研修の実施によるスタッフ挨拶の徹底や、防災情報の観点からのロビーへのテレビ設置、パンの自販機やカラーコピー機、加湿器等の設置、消耗品の買換え等、利用者ニーズへの迅速な対応を行うとともに、夏の節電対策として利用者向け麦茶サービスや緑のカーテンを実施している。</p> <p>また、子育て支援関連の自主企画事業や館内美化に力を入れており、利用者アンケートの結果、約86%が館内美化に満足している。</p> <p>施設の老朽化に伴い修繕箇所が増加していることと、光熱水費が削減努力にも関わらず隣接するケアプラザとの按分なので当初予算より光熱水費が増加しているなど、施設構造上の課題があるものの、指定管理者は施設運営面で努力して対応している。</p>
指摘事項	特になし
改善状況	
添付資料	業務点検結果シート(別紙)

業務点検結果シート(23年度総括)

施設名:篠原地区センター

頻度	点検項目	点検内容	点検結果
隔月	利用料金収入実績	収入実績、見込額達成状況	輪番休館の影響等により、前年度比-4.7%、本年度収入目標額に対し-6.74%であった。
	利用者実績	開館日数、入館者数、利用層別利用数、居住区別利用数、その他利用数	輪番休館の影響等により、10万人の大口を下回り、前年度比-1123人であった。
	会議室等稼働率	部屋別の稼働率	稼働率の低い中会議室、料理室の稼働率を向上させることが今後の課題である。
	開館時間・休館日	開館時間、休館日	適正
	運営体制	館長、指導員(副館長)、スタッフの勤務実績	適正
		職員等に対する研修の実施状況	適正
	施設の管理状況	事業計画書どおり実施しているか(第三者への委託状況等)	適正
		施設修繕の実施状況及び区への報告	適正
	備品	備品(I種)の購入・廃棄状況	適正
広聴、ニーズ把握	広聴(口頭、電話、ご意見箱、アンケート、ご意見ダイヤル等)の状況	利用者ニーズへ迅速に対応できている。	
四半期	指定管理料の執行	指定管理料の支出金額、執行率	光熱水費はケアプラザとの按分なので、削減努力にも関わらず予算より増加している。
	自主事業実施状況	ニーズ対応費執行状況(品目、数量、金額) 募集対象、事業名、開催回数、参加人員、経費、1人あたり参加費、講師謝金	書籍や文化祭、もちつきイベント関連を中心に、利用者ニーズに沿って対応している。子育て支援関連の企画に特に力をいれている。
	巡視点検	受付窓口の状況、館内の状況等	適正。利用者アンケートの結果、約86%が館内美化に満足している。
年1回	利用方法	利用要綱の内容、利用者への周知等	適正
	個人情報保護	個人情報保護取扱特記事項の取組状況(研修の実施、誓約書の提出等)	適正
		管理者独自の取組	適正
	緊急時対策	緊急時対策マニュアルの作成状況	適正
	防犯・防災対策	防犯・防災対策マニュアルの作成状況	適正
		防災計画書の作成・提出状況	適正
	環境への取組	横浜市ISO環境マネジメントシステムの取組	適正
市役所ゴミゼロの取組		適正	
保険	施設賠償責任保険	加入	
随時	地区センター委員会	日時、場所、出席者、議題、意見等	適正
	利用者会議	日時、場所、出席者、議題、意見等	適正
	事故等の発生状況	日時、発生状況、対応、再発防止策の検討	特に無し
	損害賠償	損害賠償の発生状況	該当なし
	不可抗力	不可抗力発生に伴う影響	該当なし
	情報公開	件名、申請状況、対応状況	該当なし
	ご意見ダイヤル	掲示の有無、内容	適正
特筆すべき事項	サービス向上や経費節減等の取組事項		改善指導事項
	利用者への接遇面に館全体で力を入れており、接遇研修の実施によるスタッフ挨拶の徹底や、防災情報の観点からのロビーへのテレビ設置、パンの自販機やカラーコピー機、加湿器等の設置、消耗品の買換え等、利用者ニーズへの迅速な対応を行うとともに、夏の節電対策として利用者向け麦茶サービスや緑のカーテンを実施している。 また、子育て支援関連の自主企画事業や館内美化に力を入れており、利用者アンケートの結果、約86%が館内美化に満足している。		特に無し

平成23年度地区センター管理運営業務点検報告書

対象施設	菊名コミュニティハウス
対象期間	平成23年4月1日～平成24年3月31日
指定管理者	特定非営利活動法人 ワーカーズコープ
実施日	平成23年7月10日、平成23年11月9日、平成24年2月17日、平成24年6月11日
点検方法	定型書式報告書確認及び報告書に基づく訪問ヒアリング(4回)、 施設の目視点検、年度事業報告書による確認
講評	<p>概ね良好 指定管理者となって最初の年であるが、概ね良好にコミュニティハウス運営を行っている。 震災や輪番休館の影響で利用者数が前年度費-3.8%であるが、子育て世代を対象とした自主企画事業を行った結果、幼児や小中学生、若い女性の利用者数が増加している。 その他、菊名コミュニティハウスの知名度を高める取り組みを行うほか、利用者ニーズに対応するため、速やかに木製ベンチや伝言板をスタッフで自前で設置するなどのサービス向上や経費節減の取り組み姿勢は評価できる。 その一方で、平成24年度収支予算書の細目を作成していない等、事務や書類上の不備が多いことが課題である。 次年度は指定管理者2年目であり、指定管理者の独自性をより発揮してもらうことに加え、上記以外の世代も対象とした自主企画事業等を地域と連携して取り組み、利用者数の増加を図ってもらいたい。また、経理や事務の適正さの確保が課題となる。</p>
指摘事項	<p>平成24年度の収支予算書の細目を設定していないほか、経理や書類上の不備が多々見受けられたため、適正な事務執行を行うよう改善指導を行った。 また、危機管理マニュアルの項目の一部に、区役所への報告が記載されていないため、修正を求めた。</p>
改善状況	<p>平成23年度事業報告書及び平成24年度の収支予算書の修正版の提出を行う。 また、危機管理マニュアルの修正も行った。</p>
添付資料	業務点検結果シート(別紙)

業務点検結果シート(23年度総括)

施設名: 菊名コミュニティハウス

頻度	点検項目	点検内容	点検結果
隔月	利用料金収入実績	収入実績、見込額達成状況	該当なし
	利用者実績	開館日数、入館者数、利用層別利用数、居住区別利用数、その他利用数	震災・輪番休館の影響で前年度比較-3.8% 幼児・小中学生は増、高校・大学生は減 年間で午前68%、午後71%、夜間26% 前年度比約5%増
	会議室等稼働率	部屋別の稼働率	事業計画書どおり
	開館時間・休館日	開館時間、休館日	事業計画書どおり
	運営体制	館長、指導員(副館長)、スタッフの勤務実績 職員等に対する研修の実施状況	常駐2名、アルバイト7名 事業計画書どおり 全国会議への出席が多く、研修費に多大な費用を要するなど、改善の余地が多い。
	施設の管理状況	事業計画書どおり実施しているか(第三者への委託状況等)	事業計画書どおり
		施設修繕の実施状況及び区への報告	事業計画書どおり
	備品	備品(I種)の購入・廃棄状況	適正 マイクセット購入、廃棄無し
広聴、ニーズ把握	広聴(口頭、電話、ご意見箱、アンケート、ご意見ダイヤル等)の状況	適正 伝言ボードの設置等に取り組む。アンケート結果も良好	
四半期	指定管理料の執行	指定管理料の支出金額、執行率 ニーズ対応費執行状況(品目、数量、金額)	指定管理者初年度ということもあり、赤字決算となった。組織内部の経費が多い。 該当なし
	自主事業実施状況	募集対象、事業名、開催回数、参加人員、経費、1人あたり参加費、講師謝金	良好 子育て世代を対象とした企画が好評。
	巡視点検	受付窓口の状況、館内の状況等	良好 看板を自前で設置するなど工夫あり。
年1回	利用方法	利用要綱の内容、利用者への周知等	適正
	個人情報保護	個人情報保護取扱特記事項の取組状況(研修の実施、誓約書の提出等)	適正
		管理者独自の取組	法人の個人情報保護規定の研修も行う。
	緊急時対策	緊急時対策マニュアルの作成状況	適正 一部修正要す
	防犯・防災対策	防犯・防災対策マニュアルの作成状況	適正 一部修正要す
		防災計画書の作成・提出状況	適正 一部修正要す
	環境への取組	横浜市ISO環境マネジメントシステムの取組	適正
市役所ゴミゼロの取組		適正	
保険	施設賠償責任保険	加入	
随時	地区センター委員会	日時、場所、出席者、議題、意見等	平成23年6月6日、平成23年10月27日に開催
	利用者会議	日時、場所、出席者、議題、意見等	平成23年11月に2回開催
	事故等の発生状況	日時、発生状況、対応、再発防止策の検討	平成23年9月の台風被害あり(倒木、手摺りの破損等)
	損害賠償	損害賠償の発生状況	無し
	不可抗力	不可抗力発生に伴う影響	無し
	情報公開	件名、申請状況、対応状況	無し
	ご意見ダイヤル	掲示の有無、内容	掲示に加え、伝言ボードを設置して利用者ニーズに速やかに対応する姿勢あり
特筆すべき事項	サービス向上や経費節減等の取組事項		改善指導事項
	指定管理者となって最初の年であるが、自前の看板の設置や駅前でピラを配る等の菊名コミュニティハウスの知名度を高める取り組みを行うほか、利用者ニーズに対応するため、速やかに木製ベンチや伝言板をスタッフで自前で設置するなどのサービス向上や経費節減の取り組み姿勢は評価できる。また、子育て世代を対象とした自主企画事業を行った結果、幼児や小中学生、若い女性の利用者数が増加している。		平成24年度の収支予算書の細目を設定していないほか、経理や書類上の不備が多々見受けられたため、適正な事務執行を行うよう改善指導を行った。

平成23年度地区センター管理運営業務点検報告書

対象施設	横浜市師岡コミュニティハウス
対象期間	平成23年4月1日～平成24年3月31日
指定管理者	一般財団法人 こうほく区民施設協会
実施日	7月21日、11月14日、1月26日、7月13日
点検方法	定型書式報告書確認及び報告書に基づく訪問ヒアリング(4回)、 施設の目視点検、年度事業報告書による確認
講評	<p>優良。</p> <p>第一期指定管理期間4年目であるが、コミュニティハウスの認知度が上がり、年々利用者数は大幅に増加している。</p> <p>平成23年度は、樽町地域ケアプラザや町内会と連携して樽町連合・師岡連合への全戸回覧を実施するとともに、トレッサ横浜と連携してトレッサ内のラックに広報物を設置するなど、後方・PR活動に重点的に取り組んだ結果、利用者数が前年度比約1割増となった。また、隣接する鶴見区の町内会への回覧や鶴見区の区民活動支援センターと連携して鶴見区民への広報・PRにも重点的に取り組んだ結果、鶴見区民の利用者も増え、利用者の約4割が鶴見区民である。</p> <p>子育て世代の利用者が増えており、子育て世代を対象とした自主事業も多く実施している。自主事業数は前年度比1.5倍であった。また、節電対策にも重点的に取り組んだ結果、年平均19.6%の節電となった。館内の美化強化にも取り組んでいる。</p> <p>夜間稼働率向上の取組みとして、広い会場を利用する団体に対し夜間利用を進めている。また、夜間の自主事業開催を検討している。</p>
指摘事項	特になし
改善状況	
添付資料	業務点検結果シート(別紙)

業務点検結果シート(23年度総括)

施設名: 横浜市師岡コミュニティハウス

頻度	点検項目	点検内容	点検結果
隔月	利用料金収入実績	収入実績、見込額達成状況	—
	利用者実績	開館日数、入館者数、利用層別利用数、居住区別利用数、その他利用数	広報活動に取り組んだ結果、前年度比約1割増。利用者数の4割は鶴見区民。
	会議室等稼働率	部屋別の稼働率	64%で前年度と同じ。
	開館時間・休館日	開館時間、休館日	適正
	運営体制	館長、指導員(副館長)、スタッフの勤務実績	適正
		職員等に対する研修の実施状況	適正
	施設の管理状況	事業計画書どおり実施しているか(第三者への委託状況等)	適正
		施設修繕の実施状況及び区への報告	適正
	備品	備品(I種)の購入・廃棄状況	適正
広聴、ニーズ把握	広聴(口頭、電話、ご意見箱、アンケート、ご意見ダイヤル等)の状況	利用者ニーズへ迅速に対応できている。	
四半期	指定管理料の執行	指定管理料の支出金額、執行率 ニーズ対応費執行状況(品目、数量、金額)	節電対策に重点的に取り組んだ結果、光熱水費が当初予算に比べ1/4節減できている。 —
	自主事業実施状況	募集対象、事業名、開催回数、参加人員、経費、1人あたり参加費、講師謝金	子育て世代を対象とした企画を中心に、前年度比1.5倍の数を実施。
	巡視点検	受付窓口の状況、館内の状況等	極めて良好。部屋の片付け方を写真でご案内するなど、館内の美化強化に取り組んでいる。
年1回	利用方法	利用要綱の内容、利用者への周知等	適正
	個人情報保護	個人情報保護取扱特記事項の取組状況(研修の実施、誓約書の提出等)	適正
		管理者独自の取組	個人情報には必ず鍵付の書庫に入れており、マニュアルも整備している。
	緊急時対策	緊急時対策マニュアルの作成状況	トレッサ横浜のものに加え、師岡コミュニティハウス独自のものも整備している。
	防犯・防災対策	防犯・防災対策マニュアルの作成状況	トレッサ横浜のものに加え、師岡コミュニティハウス独自のものも整備している。
		防災計画書の作成・提出状況	トレッサ横浜のものに加え、師岡コミュニティハウス独自のものも整備している。
環境への取組	横浜市ISO環境マネジメントシステムの取組	—	
	市役所ゴミゼロの取組	—	
保険	施設賠償責任保険	加入	
随時	地区センター委員会	日時、場所、出席者、議題、意見等	適正
	利用者会議	日時、場所、出席者、議題、意見等	適正
	事故等の発生状況	日時、発生状況、対応、再発防止策の検討	特に無し
	損害賠償	損害賠償の発生状況	該当なし
	不可抗力	不可抗力発生に伴う影響	該当なし
	情報公開	件名、申請状況、対応状況	該当なし
	ご意見ダイヤル	掲示の有無、内容	適正
	特筆すべき事項	サービス向上や経費節減等の取組事項	
<p>樽町地域ケアプラザや町内会と連携して樽町連合・師岡連合への全戸回覧を実施するとともに、トレッサ横浜と連携してトレッサ内のラックに広報物を設置するなど、後方・PR活動に重点的に取り組んだ結果、利用者数が前年度比約1割増となった。</p> <p>子育て世代の利用者が増えており、子育て世代を対象とした自主事業も多く実施している。自主事業数は前年度比1.5倍であった。また、節電対策にも重点的に取り組んだ結果、年平均19.6%の節電となった。部屋の片付け方を写真でご案内するなど、館内の美化強化にも取り組んでいる。</p>		特に無し	

平成23年度地区センター管理運営業務点検報告書

対象施設	小机スポーツ会館
対象期間	平成23年4月1日～平成24年3月31日
指定管理者	三幸株式会社
実施日	7月28日、11月14日、2月27日、6月22日
点検方法	定型書式報告書確認及び報告書に基づく訪問ヒアリング(4回)、 施設の目視点検、年度事業報告書による確認
講評	<p>改善の必要あり。 指定管理者となって初年度であり、自主事業を数多く実施しているが当初想定していたよりも大幅に少なくなっている(当初収入予定約140万円弱に対し、決算額は約40万円弱)。このことが、指定管理料が85万円以上の赤字決算となっている要因となっている。</p> <p>また、地域との連絡・意思疎通が不十分な点もあり、地域との連携を大切にしながら施設運営を行ってほしい。</p> <p>その一方、指定管理者が変更時に、無料キッズテニス教室と無料ブリージングストレッチ教室を開催する等、小机スポーツ会館の知名度向上にも取り組んでいることもあり、利用者数が前年度約1割上昇している。また、ビル会社である指定管理者の特性を活かして管理費の節減に努める等、当該指定管理者となったことによる効果も大いにあり、指定管理者2年目となる平成24年度はより一層の効果的な運営を地域と連携しながら行ってほしい。</p>
指摘事項	<ul style="list-style-type: none"> ・自主企画事業の見直し。地域や利用者のニーズを踏まえながら募集人数の設定等を見直すこと。 ・地域との連絡・意思疎通を密に行い、地域連携に力を入れること。
改善状況	適時対応していく。
添付資料	業務点検結果シート(別紙)

業務点検結果シート(23年度総括)

施設名:小机スポーツ会館

頻度	点検項目	点検内容	点検結果
隔月	利用料金収入実績	収入実績、見込額達成状況	該当なし
	利用者実績	開館日数、入館者数、利用層別利用数、居住区別利用数、その他利用数	前年度比9.7%増。特に幼児・小学生の利用が増えている。
	会議室等稼働率	部屋別の稼働率	該当なし
	開館時間・休館日	開館時間、休館日	事業計画書どおり
	運営体制	館長、指導員(副館長)、スタッフの勤務実績	事業計画書どおり
		職員等に対する研修の実施状況	会社の接遇研修等を実施
	施設の管理状況	事業計画書どおり実施しているか(第三者への委託状況等)	事業計画書どおり
		施設修繕の実施状況及び区への報告	事業計画書どおり
	備品	備品(I種)の購入・廃棄状況	適正(パソコン1台購入)
広聴、ニーズ把握	広聴(口頭、電話、ご意見箱、アンケート、ご意見ダイヤル等)の状況	アンケート未実施	
四半期	指定管理料の執行	指定管理料の支出金額、執行率	85万円以上の赤字決算となっており、その要因は自主事業収入が大幅に少ないことによる。
	自主事業実施状況	ニーズ対応費執行状況(品目、数量、金額) 募集対象、事業名、開催回数、参加人員、経費、1人あたり参加費、講師謝金	該当なし 参加人数が大幅に少なく、指定管理料を圧迫している。
	巡視点検	受付窓口の状況、館内の状況等	良好
年1回	利用方法	利用要綱の内容、利用者への周知等	適正
	個人情報保護	個人情報保護取扱特記事項の取組状況(研修の実施、誓約書の提出等)	適正
		管理者独自の取組	法人の個人情報保護規定の研修も行う。
	緊急時対策	緊急時対策マニュアルの作成状況	会社のものを利用。小机スポーツ会館のものは未整備。
	防犯・防災対策	防犯・防災対策マニュアルの作成状況	会社のものを利用。小机スポーツ会館のものは未整備。
		防災計画書の作成・提出状況	会社のものを利用。小机スポーツ会館のものは未整備。
	環境への取組	横浜市ISO環境マネジメントシステムの取組	適正
市役所ゴミゼロの取組		適正	
保険	施設賠償責任保険	加入	
随時	地区センター委員会	日時、場所、出席者、議題、意見等	年2回実施
	利用者会議	日時、場所、出席者、議題、意見等	無し
	事故等の発生状況	日時、発生状況、対応、再発防止策の検討	無し
	損害賠償	損害賠償の発生状況	無し
	不可抗力	不可抗力発生に伴う影響	無し
	情報公開	件名、申請状況、対応状況	無し
	ご意見ダイヤル	掲示の有無、内容	頂いたご意見を館内に提示している。
特筆すべき事項	サービス向上や経費節減等の取組事項		改善指導事項
	ビル管理会社である指定管理者の特性を活かし、委託の見直し等を実施している。 また、長年使用していない200KWの電力契約を解約するなど、経費節減に努めている。 指定管理者が変更時に、無料キッズテニス教室と無料プリージングストレッチ教室を開催する等自主事業を多く実施し、小机スポーツ会館の知名度向上にも取り組んだこともあり、利用者数が前年度約1割上昇している。		・自主企画事業の見直し。地域や利用者のニーズを踏まえながら募集人数の設定等を見直すこと。 ・地域との連絡・意思疎通を密に行い、地域連携に力を入れること。

平成23年度地区センター管理運営業務点検報告書

対象施設	横浜市港北公会堂
対象期間	平成23年4月1日～平成24年3月31日
指定管理者	テルウェル東日本株式会社
実施日	平成23年8月4日、平成24年2月24日、平成24年6月12日
点検方法	定型書式報告書確認及び報告書に基づく訪問ヒアリング(3回)、施設の目視点検、年度事業報告書による確認
講評	<p>優良 指定管理者3年目の年であるが、利用料金収入が前年度比23.4%増、入館者数も前年度比9.6%増と大幅な伸び率である。 これは独自のパンフレットを作成し、各施設に配布する等、指定管理者が港北公会堂の知名度向上への取り組みが要因の一つである。 また、広告ラックの広告料収入も収入目標額より58%増と、営業活動が実を結んでいる。 一方、毎月スタッフによるサービス向上委員会を実施するとともに、法人のCSR研修やマネー研修等を行った結果、利用者アンケートにおいて、スタッフへの満足度は夏季98%、冬季は94%と好評である。それに加え、貸し出し用うちわを100枚用意したり、新規に扇風機を8台購入するなど、節電対策にも取り組んでいる。</p>
指摘事項	<p>緊急時対策マニュアル、防犯・防災対策マニュアル、防災計画書について法人としてのものを使用しており、十分対応可能なものであるが、より施設の状況に応じて極め細やかに対応するため、港北公会堂の特性に応じた施設独自のものを作成するよう依頼。</p>
改善状況	<p>港北公会堂の特性を反映した港北公会堂独自の緊急時対策マニュアル、防犯・防災対策マニュアル、防災計画書を指定管理者にて作成する。</p>
添付資料	業務点検結果シート(別紙)

業務点検結果シート(23年度総括)

施設名:横浜市港北公会堂

頻度	点検項目	点検内容	点検結果
隔月	利用料金収入実績	収入実績、見込額達成状況	利用料金収入が前年度比23.4%増、収入目標額より20.5%増。広告収入も増。
	利用者実績	開館日数、入館者数、利用層別利用数、居住区別利用数、その他利用数	入館者数前年度比9.6%増。内訳:法人60%、法人20%、行政・学校20%
	会議室等稼働率	部屋別の稼働率	前年度比3.9%増、特に講堂は8.2%増
	開館時間・休館日	開館時間、休館日	事業計画どおり。
	運営体制	館長、指導員(副館長)、スタッフの勤務実績 職員等に対する研修の実施状況	館長交代に伴う引継期間の3ヶ月は通常常駐3名体制が常駐4名体制に。その分人件費も増。スタッフのサービス向上委員会を毎月実施。他に法人のCSR研修やマナー研修等実施。
	施設の管理状況	事業計画書どおり実施しているか(第三者への委託状況等)	事業計画どおり。
		施設修繕の実施状況及び区への報告	事業計画どおり。
	備品	備品(I種)の購入・廃棄状況	事業計画どおり。利用料金増収分の一部を使用し、利用者ニーズ対応の備品を追加購入。
広聴、ニーズ把握	広聴(口頭、電話、ご意見箱、アンケート、ご意見ダイヤル等)の状況	アンケートを年2回実施。スタッフへの満足度は夏季98%、冬季は94%と好評。	
四半期	指定管理料の執行	指定管理料の支出金額、執行率 ニーズ対応費執行状況(品目、数量、金額)	適正 —
	自主事業実施状況	募集対象、事業名、開催回数、参加人員、経費、1人あたり参加費、講師謝金	—
	巡視点検	受付窓口の状況、館内の状況等	適正
年1回	利用方法	利用要綱の内容、利用者への周知等	適正
	個人情報保護	個人情報保護取扱特記事項の取組状況(研修の実施、誓約書の提出等)	適正
		管理者独自の取組	法人としてのCSR研修を実施
	緊急時対策	緊急時対策マニュアルの作成状況	法人としてのマニュアルを使用
	防犯・防災対策	防犯・防災対策マニュアルの作成状況	法人としてのマニュアルを使用
		防災計画書の作成・提出状況	法人としての計画を使用
	環境への取組	横浜市ISO環境マネジメントシステムの取組	適正
市役所ゴミゼロの取組		適正	
保険	施設賠償責任保険	加入	
随時	地区センター委員会	日時、場所、出席者、議題、意見等	—
	利用者会議	日時、場所、出席者、議題、意見等	年2回実施(9月、3月)
	事故等の発生状況	日時、発生状況、対応、再発防止策の検討	無し
	損害賠償	損害賠償の発生状況	無し
	不可抗力	不可抗力発生に伴う影響	無し
	情報公開	件名、申請状況、対応状況	無し
	ご意見ダイヤル	掲示の有無、内容	適正
特筆すべき事項	サービス向上や経費節減等の取組事項		改善指導事項
	<p>利用料金収入が前年度比23.4%増、入館者数も前年度比9.6%増と大幅な伸び率である。これは独自のパンフレットを作成し、各施設に配布する等、指定管理者が港北公会堂の知名度向上への取組みが要因の一つである。また、広告ラックの広告料収入も収入目標額より58%増と、営業活動が実を結んでいる。</p> <p>一方、毎月スタッフによるサービス向上委員会を実施するとともに、法人のCSR研修やマナー研修等を行った結果、利用者アンケートにおいて、スタッフへの満足度は夏季98%、冬季は94%と好評である。それに加え、貸し出し用うちわを100枚用意したり、新規に扇風機を8台購入するなど、節電対策にも取り組んでいる。</p>		<p>緊急時対策マニュアル、防犯・防災対策マニュアル、防災計画書について法人としてのものを使用しており、十分対応可能なものであるが、より施設の状況に応じて極め細やかに対応するため、港北公会堂独自のものを作成するよう依頼。</p>

平成23年度地区センター管理運営業務点検報告書

対象施設	横浜市港北スポーツセンター
対象期間	平成23年4月1日～平成24年3月31日
指定管理者	公益財団法人横浜市体育協会
実施日	8月17日、2月23日、6月27日等
点検方法	定型書式報告書確認及び報告書に基づく訪問ヒアリング(4回)、 施設の目視点検、年度事業報告書による確認
講評	<p>優良である。</p> <p>第二期目初年度の年であり、指定管理料を前年度から8,147千円削減したが、スポーツ教室事業等に力を入れて取り組んだ。</p> <p>年度当初の目標額が高く設定したため、目標数値には達していないが、スポーツ教室事業収入額は前年度比で約17,386千円の増収となり、文化系スポーツ教室を新たに実施して2,709千円の増収となっている。また、輪番休業等を実施したにも関わらず、個人利用人数(前年度比102.2%)、団体利用人数(前年度比108.9%)と向上している。</p> <p>市営バスやミニコミ紙等への広告掲載や大学との連携強化、インターネットの活用等、広報活動を積極的に行うとともに、文化系スポーツ教室の実施など、教室の種類等を増やし、利用者が参加しやすいスポーツ教室事業を展開することで、増収や利用人数の拡大につながっている。また、設備管理費等の委託内容で省けるものは省き、契約内容の見直しを行うとともに、節電対策に重点的に取り組み、光熱水費も前年度に比べ大幅に削減するなど、施設管理上のコスト節減にも取り組んでいる。</p> <p>これらの指定管理者の努力によって、指定管理料の大幅削減とスポーツセンター全体の収入増、そしてスポーツセンター利用者数の増加が図られており、その結果、消耗品等を前年度よりも多く購入するなど、利用者サービスの向上につながることが出来ている。</p> <p>また、施設の老朽化に伴う修繕箇所も年々増加しているが、適切に対応できている。</p>
指摘事項	年度当初の目標額が高く設定している傾向があるため、適宜見直しを行うこと。
改善状況	適正な目標設定を行うようにする。
添付資料	業務点検結果シート(別紙)

業務点検結果シート(23年度総括)

施設名:横浜市港北スポーツセンター

頻度	点検項目	点検内容	点検結果
隔月	利用料金収入実績	収入実績、見込額達成状況	スポーツ教室等の収入実績は目標を高く設定しているため達成できていないが、前年度比では大幅に増加している。
	利用者実績	開館日数、入館者数、利用層別利用数、居住区別利用数、その他利用数	個人利用人数(前年度比102.2%)、団体利用人数(前年度比108.9%)と向上している。
	会議室等稼働率	部屋別の稼働率	全体で88.5%で前年度比0.7%増
	開館時間・休館日	開館時間、休館日	7月から9月にかけて輪番休館を実施
	運営体制	館長、指導員(副館長)、スタッフの勤務実績	常勤5名、非常勤1日10名体制
		職員等に対する研修の実施状況	接遇、人権、指定管理研修、救急、コンプライアンス、経営等の研修、経営セミナー等を実施
	施設の管理状況	事業計画書どおり実施しているか(第三者への委託状況等)	適正
		施設修繕の実施状況及び区への報告	適正
備品	備品(I種)の購入・廃棄状況	適正	
広聴、ニーズ把握	広聴(口頭、電話、ご意見箱、アンケート、ご意見ダイヤル等)の状況	適正	
四半期	指定管理料の執行	指定管理料の支出金額、執行率	適正
		ニーズ対応費執行状況(品目、数量、金額)	—
	自主事業実施状況	募集対象、事業名、開催回数、参加人員、経費、1人あたり参加費、講師謝金	文化系スポーツ教室等を実施するなど、講座数、参加人数、収入ともに大幅増。
巡視点検	受付窓口の状況、館内の状況等	適正	
年1回	利用方法	利用要綱の内容、利用者への周知等	適正
	個人情報保護	個人情報保護取扱特記事項の取組状況(研修の実施、誓約書の提出等)	適正
		管理者独自の取組	毎年必ずスタッフ研修を実施している。
	緊急時対策	緊急時対策マニュアルの作成状況	指定管理者のマニュアルに加え、港北スポーツセンター独自のマニュアルも整備。
	防犯・防災対策	防犯・防災対策マニュアルの作成状況	指定管理者のマニュアルに加え、港北スポーツセンター独自のマニュアルも整備。
		防災計画書の作成・提出状況	指定管理者のものに加え、港北スポーツセンター独自のものも整備。
	環境への取組	横浜市ISO環境マネジメントシステムの取組	適正
市役所ゴミゼロの取組		適正	
保険	施設賠償責任保険	加入	
随時	地区センター委員会	日時、場所、出席者、議題、意見等	—
	利用者会議	日時、場所、出席者、議題、意見等	—
	事故等の発生状況	日時、発生状況、対応、再発防止策の検討	—
	損害賠償	損害賠償の発生状況	—
	不可抗力	不可抗力発生に伴う影響	—
	情報公開	件名、申請状況、対応状況	適正
	ご意見ダイヤル	掲示の有無、内容	適正
特筆すべき事項	サービス向上や経費節減等の取組事項		改善指導事項
	市営バスやミニコミ紙等への広告掲載や大学との連携強化、インターネットの活用等、広報活動を積極的に行うとともに、文化系スポーツ教室の実施など、教室の種類等を増やし、利用者が参加しやすいスポーツ教室事業を展開することで、スポーツセンター全体の増収や利用人数の拡大につながっている。また、設備管理費等の委託内容で省けるものは省き、契約内容の見直しを行うとともに、節電対策に重点的に取組み、光熱水費も前年度に比べ大幅に削減するなど、施設管理上のコスト節減にも取り組んでいる。		年度当初の目標額が高く設定している傾向があるため、適宜見直しを行うこと。

平成23年度地区センター管理運営業務点検報告書

対象施設	綱島公園こどもログハウス
対象期間	平成23年4月1日～平成24年3月31日
指定管理者	一般財団法人 こうほく区民施設協会
実施日	7月26日、10月31日、1月20日、6月26日
点検方法	定型書式報告書確認及び報告書に基づく訪問ヒアリング(4回)、 施設の目視点検、年度事業報告書による確認
講評	概ね良好である。 指定管理二期目の初年度であるが、震災や輪番休館の影響、そして1月4日から3月23日まで工事の影響により休館したが、また、ロッカーの設置や新遊具を購入するとともに、フリーペーパー「パド」やタウンニュースを積極的に活用し、利用者サービスや広報の充実を図っている。また、周辺マップや名所案内をスタッフが自前で作成し、利用者に配布している。 センサー付防犯カメラを設置したことにより、夜間の事件・事故が減少傾向にある。 今年度から、近隣にある綱島地区センターの館長と綱島公園こどもログハウスの責任者が兼任となったが、特に支障は感じられない。
指摘事項	特に無し
改善状況	
添付資料	業務点検結果シート(別紙)

業務点検結果シート(23年度総括)

施設名:横浜市綱島公園こどもログハウス

頻度	点検項目	点検内容	点検結果	
隔月	利用料金収入実績	収入実績、見込額達成状況	月平均で1000人増加している。	
	利用者実績	開館日数、入館者数、利用層別利用数、居住区別利用数、その他利用数	1月4日から3月23日まで工事により休館した。	
	会議室等稼働率	部屋別の稼働率		
	開館時間・休館日	開館時間、休館日	適正	
	運営体制	館長、指導員(副館長)、スタッフの勤務実績		適正
		職員等に対する研修の実施状況		毎月スタッフ会議を実施している。
	施設の管理状況	事業計画書どおり実施しているか(第三者への委託状況等)		適正
		施設修繕の実施状況及び区への報告		適正
備品	備品(I種)の購入・廃棄状況		適正	
広聴、ニーズ把握	広聴(口頭、電話、ご意見箱、アンケート、ご意見ダイヤル等)の状況		適正	
四半期	指定管理料の執行	指定管理料の支出金額、執行率	適正	
	自主事業実施状況	ニーズ対応費執行状況(品目、数量、金額)	—	
		募集対象、事業名、開催回数、参加人員、経費、1人あたり参加費、講師謝金	工事の影響により例年実施している豆まきが中止となった。七夕祭は例年より3倍以上の人	
巡視点検	受付窓口の状況、館内の状況等	適正		
年1回	利用方法	利用要綱の内容、利用者への周知等	適正	
	個人情報保護	個人情報保護取扱特記事項の取組状況(研修の実施、誓約書の提出等)	法人の研修を受講	
		管理者独自の取組	毎月、チェックリストでスタッフが確認を行う。	
	緊急時対策	緊急時対策マニュアルの作成状況	適正	
	防犯・防災対策	防犯・防災対策マニュアルの作成状況	適正	
		防災計画書の作成・提出状況	適正	
環境への取組	横浜市ISO環境マネジメントシステムの取組	適正		
	市役所ゴミゼロの取組	綱島地区センターで実施		
保険	施設賠償責任保険	加入		
随時	地区センター委員会	日時、場所、出席者、議題、意見等	—	
	利用者会議	日時、場所、出席者、議題、意見等	—	
	事故等の発生状況	日時、発生状況、対応、再発防止策の検討	特に無し	
	損害賠償	損害賠償の発生状況	該当なし	
	不可抗力	不可抗力発生に伴う影響	該当なし	
	情報公開	件名、申請状況、対応状況	該当なし	
	ご意見ダイヤル	掲示の有無、内容	適正	
特筆すべき事項	サービス向上や経費節減等の取組事項		改善指導事項	
	1月4日から3月23日まで工事の影響により休館したが、また、ロッカーの設置や新遊具を購入するとともに、フリーペーパー「パド」やタウンニュースを積極的に活用し、利用者サービスや広報の充実を図っている。また、周辺マップや名所案内をスタッフが自前で作成し、利用者に配布している。センサー付防犯カメラを設置したことにより、夜間の事件・事故が減少傾向にある。		特に無し	

平成23年度地区センター管理運営業務点検報告書

対象施設	横浜市菊名寿楽荘
対象期間	平成23年4月1日～平成24年3月31日
指定管理者	財団法人横浜市老人クラブ連合会
実施日	7月15日、2月16日、7月4日等
点検方法	定型書式報告書確認及び報告書に基づく訪問ヒアリング(4回)、 施設の目視点検、年度事業報告書による確認
講評	<p>概ね良好である。</p> <p>指定管理二期目の初年度であり、指定管理料を前年よりも2,350千円削減しているが、光熱水費の値上がりの影響や施設の老朽化に伴う修繕費の増等もあり、結果として赤字決算となっている。</p> <p>指定管理者として、消耗品費節減のためのMYコップ持参運動の実施や、節電対策として温度管理の徹底や網戸の設置の実施、修繕費節減のための植栽やベンチ等をスタッフが自前で実施・設置する等、経費節減に取り組んでいる。</p> <p>また、世代間交流の促進や、利用者に四季を感じてもらうために、四季折々の催し物(七夕や敬老の日、クリスマス、節分等)の開催等を、保育園と連携しながらスタッフの手続きで実施しており、利用者から公表を得ている。</p> <p>今後、光熱水費の更なる節減努力と、老朽化している施設修繕を計画的に実施していくことが求められる。</p>
指摘事項	特になし
改善状況	
添付資料	業務点検結果シート(別紙)

業務点検結果シート(23年度総括)

施設名:横浜市菊名寿楽荘

頻度	点検項目	点検内容	点検結果
隔月	利用料金収入実績	収入実績、見込額達成状況	—
	利用者実績	開館日数、入館者数、利用層別利用数、居住区別利用数、その他利用数	1日あたりの利用者数は前年度比増である。
	会議室等稼働率	部屋別の稼働率	年平均で60%台
	開館時間・休館日	開館時間、休館日	輪番休館の影響で開館日数減
	運営体制	館長、指導員(副館長)、スタッフの勤務実績	適正
		職員等に対する研修の実施状況	適正
	施設の管理状況	事業計画書どおり実施しているか(第三者への委託状況等)	適正
		施設修繕の実施状況及び区への報告	適正
備品	備品(I種)の購入・廃棄状況	適正	
広聴、ニーズ把握	広聴(口頭、電話、ご意見箱、アンケート、ご意見ダイヤル等)の状況	適正	
四半期	指定管理料の執行	指定管理料の支出金額、執行率 ニーズ対応費執行状況(品目、数量、金額)	光熱水費の値上がりや老朽化している施設修繕費の増の影響等もあり、赤字決算となっている。
	自主事業実施状況	募集対象、事業名、開催回数、参加人員、経費、1人あたり参加費、講師謝金	昨年度に比べ4種類増やし、利用者数も増加している。
	巡視点検	受付窓口の状況、館内の状況等	適正
年1回	利用方法	利用要綱の内容、利用者への周知等	適正
	個人情報保護	個人情報保護取扱特記事項の取組状況(研修の実施、誓約書の提出等)	適正
		管理者独自の取組	スタッフ研修で共有化を図っている。
	緊急時対策	緊急時対策マニュアルの作成状況	整備。風呂での事故対応マニュアルも整備
	防犯・防災対策	防犯・防災対策マニュアルの作成状況	整備
		防災計画書の作成・提出状況	整備
	環境への取組	横浜市ISO環境マネジメントシステムの取組	適正
市役所ゴミゼロの取組		適正	
保険	施設賠償責任保険	加入	
随時	地区センター委員会	日時、場所、出席者、議題、意見等	—
	利用者会議	日時、場所、出席者、議題、意見等	—
	事故等の発生状況	日時、発生状況、対応、再発防止策の検討	高齢の利用者が多いため事故はあるものの、適正に対応できている。
	損害賠償	損害賠償の発生状況	該当なし
	不可抗力	不可抗力発生に伴う影響	該当なし
	情報公開	件名、申請状況、対応状況	該当なし
	ご意見ダイヤル	掲示の有無、内容	適正
特筆すべき事項	サービス向上や経費節減等の取組事項		改善指導事項
	<p>世代間交流の促進や、利用者に四季を感じてもらうために、四季折々の催し物(七夕や敬老の日、クリスマス、節分等)の開催等を、保育園と連携しながらスタッフの手続きで実施しており、利用者から公表を得ている。</p> <p>光熱水費の値上がりの影響や老朽化している施設修繕費の増等もあり、結果として赤字決算となっているが、指定管理者として、消耗品費節減のためのMYコップ持参運動の実施や、節電対策として温度管理の徹底や網戸の設置の実施、修繕費節減のための植栽やベンチ等をスタッフが自前で実施・設置する等、経費節減に取り組んでいる。</p>		特になし

平成24年度地区センター管理運営業務点検報告書

対象施設	日吉地区センター
対象期間	平成24年4月1日～平成25年3月31日
指定管理者	一般財団法人こうほく区民施設協会
実施日	平成25年6月14日
点検方法	定型書式報告書確認及び報告書に基づく訪問ヒアリング(2回)、 施設の目視点検、年度事業報告書による確認
講評	良好である。 昨年度と異なり、輪番休館が実施されなかったおかげで、利用者数、利用料金収入を大幅に増やすことができた。 自主事業も好評で、毎回盛況だった。 建物外部の構造上、樹木剪定の必要があるが、温水洗浄便座の設置など、建物内部の改善にも努めている様子がうかがわれる。
指摘事項	特になし
改善状況	
添付資料	業務点検結果シート(別紙)

業務点検結果シート(平成24年度総括)

施設名:日吉地区センター

頻度	点検項目	点検内容	点検結果
毎月	利用料金収入実績	収入実績、見込額達成状況	前年度より大幅増。
	利用者実績	開館日数、入館者数、利用層別利用数、居住区別利用数、その他利用数	前年度比3パーセント増。
	会議室等稼働率	部屋別の稼働率	全体としてほぼ50%の稼働率だった。
四半期	運営体制	館長、指導員(副館長)、スタッフの勤務実績	良好
	施設の管理状況	事業計画書どおり実施しているか(第三者への委託状況等)	適正
		施設修繕の実施状況及び区への報告	適正
	備品	備品(I種)の購入・廃棄状況	適正
	広聴、ニーズ把握	広聴(口頭、電話、ご意見箱、アンケート、ご意見ダイヤル等)の状況	図書、お手洗い関係の要望が多かった。適宜対応はできている。
	指定管理料の執行	指定管理料の支出金額、執行率	予算書通りの執行となっている。
		ニーズ対応費執行状況(品目、数量、金額)	利用者用の図書等に90万円執行されている。
自主事業実施状況	募集対象、事業名、開催回数、参加人員、経費、1人あたり参加費、講師謝金	幅広い対象者向けに、37事業が実施された。	
巡視点検	受付窓口の状況、館内の状況等	適正。整理整頓され、利用しやすいものとなっている。	
年1回	利用方法	利用要綱の内容、利用者への周知等	適正
	個人情報保護	個人情報保護取扱特記事項の取組状況(研修の実施、誓約書の提出等)	適正
		管理者独自の取組	個人情報は必ず鍵のかかる場所で保管している
	緊急時対策	緊急時対策マニュアルの作成状況	適正
	防犯・防災対策	防犯・防災対策マニュアルの作成状況	適正
		防災計画書の作成・提出状況	適正
	環境への取組	横浜市一般廃棄物処理基本計画その他の横浜市の環境対策に沿った取組	適正
保険	施設賠償責任保険	加入	
随時	地区センター委員会	日時、場所、出席者、議題、意見等	適正
	利用者会議	日時、場所、出席者、議題、意見等	適正
	事故等の発生状況	日時、発生状況、対応、再発防止策の検討	特になし
	損害賠償	損害賠償の発生状況	該当なし
	不可抗力	不可抗力発生に伴う影響	該当なし
	情報公開	件名、申請状況、対応状況	該当なし
	ご意見ダイヤル	掲示の有無、内容	適正
	特に重要な施設の維持管理、修繕に関する事	利用の制限を伴うなど、重要な施設の維持管理、修繕に関する状況	該当なし
特筆すべき事項	サービス向上や経費節減等の取組事項		改善指導事項
	図書・お手洗い関係の要望が多かったため、重点的に取り組んだ。 また、調理室備え付けの調理道具の更新や収納場所の見直しにも努め、衛生面にも配慮する様子が見られた。		特になし

平成24年度地区センター管理運営業務点検報告書

対象施設	新田地区センター
対象期間	平成24年4月1日～平成25年3月31日
指定管理者	一般財団法人こうほく区民施設協会
実施日	平成25年6月4日
点検方法	定型書式報告書確認及び報告書に基づく訪問ヒアリング(2回)、 施設の目視点検、年度事業報告書による確認
講評	<p>良好である。 他館と同様、輪番休館が実施されなかったこともあり、利用者数、利用料金収入を大幅に増やすことができた。 自主事業も好評で、講座によれば増設クラスが設けられたものもあった。 修繕関係は、職員による修繕を心がけ、修繕費を材料費のみに圧縮できるよう努力している様子が伺われる。 利用者の要望にも迅速に対応できており、利用者アンケートの内容も概ね好評な結果となっている。</p>
指摘事項	特になし
改善状況	
添付資料	業務点検結果シート(別紙)

業務点検結果シート(平成24年度総括)

施設名: 新田地区センター

頻度	点検項目	点検内容	点検結果
毎月	利用料金収入実績	収入実績、見込額達成状況	前年度からの大幅増となった。
	利用者実績	開館日数、入館者数、利用層別利用数、居住区別利用数、その他利用数	全利用者層で増加している。
	会議室等稼働率	部屋別の稼働率	概ね良好だが、引き続き料理室と和室の稼働率が課題となっている。
四半期	運営体制	館長、指導員(副館長)、スタッフの勤務実績	良好
	施設の管理状況	事業計画書どおり実施しているか(第三者への委託状況等)	適正
		施設修繕の実施状況及び区への報告	職員が可能な範囲で手作業による修繕を実施。
	備品	備品(I種)の購入・廃棄状況	適正
	広聴、ニーズ把握	広聴(口頭、電話、ご意見箱、アンケート、ご意見ダイヤル等)の状況	投書・窓口で随時把握。適正に処理できている。
	指定管理料の執行	指定管理料の支出金額、執行率	当初予算書通りに執行となっている。
		ニーズ対応費執行状況(品目、数量、金額)	文化祭関連費用を中心に、利用者へ還元。
自主事業実施状況	募集対象、事業名、開催回数、参加人員、経費、1人あたり参加費、講師謝金	幅広い年齢層を対象に多数の講座を実施。増設クラスもあった。	
巡視点検	受付窓口の状況、館内の状況等	適正。整理整頓され、見やすい配置となっている。	
年1回	利用方法	利用要綱の内容、利用者への周知等	適正
	個人情報保護	個人情報保護取扱特記事項の取組状況(研修の実施、誓約書の提出等)	適正
		管理者独自の取組	個人情報は必ず鍵のかかる場所で保管している
	緊急時対策	緊急時対策マニュアルの作成状況	適正
	防犯・防災対策	防犯・防災対策マニュアルの作成状況	適正
		防災計画書の作成・提出状況	適正
	環境への取組	横浜市一般廃棄物処理基本計画その他の横浜市の環境対策に沿った取組	適正
保険	施設賠償責任保険	加入	
随時	地区センター委員会	日時、場所、出席者、議題、意見等	適正
	利用者会議	日時、場所、出席者、議題、意見等	適正
	事故等の発生状況	日時、発生状況、対応、再発防止策の検討	特になし
	損害賠償	損害賠償の発生状況	該当なし
	不可抗力	不可抗力発生に伴う影響	該当なし
	情報公開	件名、申請状況、対応状況	該当なし
	ご意見ダイヤル	掲示の有無、内容	適正
	特に重要な施設の維持管理、修繕に関する事	利用の制限を伴うなど、重要な施設の維持管理、修繕に関する状況	該当なし
特筆すべき事項	サービス向上や経費節減等の取組事項		改善指導事項
	<p>既存のピアノに加え、余暇コーナーにも電子ピアノを導入したところ、音楽系団体の予約重複時に、利用調整を図ることができて大変好評だった。</p> <p>また、ダンス系団体の要望により、キャスター付き大型ミラーを2台設置した結果、より効果的な活動ができるようになったという意見が寄せられた。中学授業でダンスが必修になったこともあり、今後も大いに活用されると思われる。</p>		特になし

平成24年度地区センター管理運営業務点検報告書

対象施設	網島地区センター
対象期間	平成24年4月1日～平成25年3月31日
指定管理者	一般財団法人こうほく区民施設協会
実施日	平成25年6月7日
点検方法	定型書式報告書確認及び報告書に基づく訪問ヒアリング(2回)、 施設の目視点検、年度事業報告書による確認
講評	<p>良好である。</p> <p>24年度は、古くなった印刷機の更新や畳の表替え、貸出用図書の一部更新などを積極的に行い、利用者の利便性を図った。利用者からの評価も高く、利用者アンケートの結果にも表れている。</p> <p>夏場の暑さが大変厳しい年度であったが、緑のカーテンなどを有効活用し、見た目でも暑さが和らぐように随所に工夫が凝らされていた。冷房費の大幅な削減といった顕著な効果があったわけではないものの、年度を重ねるごとにノウハウを蓄積してきているため、今後の節電効果を注視していきたい。</p>
指摘事項	特になし。
改善状況	
添付資料	業務点検結果シート(別紙)

業務点検結果シート(平成24年度総括)

施設名: 網島地区センター

頻度	点検項目	点検内容	点検結果
毎月	利用料金収入実績	収入実績、見込額達成状況	目標額を達成。前年比107%増となった。
	利用者実績	開館日数、入館者数、利用層別利用数、居住区別利用数、その他利用数	ほぼ前年と同じ実績となった。区外利用者が多いのが特徴となっている。
	会議室等稼働率	部屋別の稼働率	部屋の転用などを図った結果、全体として稼働率が上昇。
四半期	運営体制	館長、指導員(副館長)、スタッフの勤務実績	良好
	施設の管理状況	事業計画書どおり実施しているか(第三者への委託状況等)	適正
		施設修繕の実施状況及び区への報告	非常用設備を中心に適正に実施
	備品	備品(I種)の購入・廃棄状況	経年劣化による更新を実施
	広聴、ニーズ把握	広聴(口頭、電話、ご意見箱、アンケート、ご意見ダイヤル等)の状況	閲覧コーナーの要望が多いが、適宜対応できている。
	指定管理料の執行	指定管理料の支出金額、執行率	ほぼ予算書通りの執行となっている。
	自主事業実施状況	ニーズ対応費執行状況(品目、数量、金額)	文化祭費用・利用者用印刷機更新が中心の執行となった。
年1回	巡視点検	募集対象、事業名、開催回数、参加人員、経費、1人あたり参加費、講師謝金	ほとんどの講座で定員を超える応募があり、中には3倍近い応募者数を集めたものもあった。カウンター上も整っており、館内の清掃も行き届いている。
	利用方法	受付窓口の状況、館内の状況等	
	個人情報保護	利用要綱の内容、利用者への周知等	適正
		個人情報保護取組特記事項の取組状況(研修の実施、誓約書の提出等)	適正
	緊急時対策	管理者独自の取組	個人情報には必ず鍵のかかる場所で保管している
	防犯・防災対策	緊急時対策マニュアルの作成状況	適正
		防犯・防災対策マニュアルの作成状況	適正
環境への取組	防災計画書の作成・提出状況	適正	
	横浜市一般廃棄物処理基本計画その他の横浜市の環境対策に沿った取組	適正	
保険	施設賠償責任保険	加入	
随時	地区センター委員会	日時、場所、出席者、議題、意見等	適正
	利用者会議	日時、場所、出席者、議題、意見等	適正
	事故等の発生状況	日時、発生状況、対応、再発防止策の検討	特になし
	損害賠償	損害賠償の発生状況	該当なし
	不可抗力	不可抗力発生に伴う影響	該当なし
	情報公開	件名、申請状況、対応状況	該当なし
	ご意見ダイヤル	掲示の有無、内容	適正
	特に重要な施設の維持管理、修繕に関すること	利用の制限を伴うなど、重要な施設の維持管理、修繕に関する状況	該当なし
特筆すべき事項	サービス向上や経費節減等の取組事項		改善指導事項
	<p>猛暑に備えて、扇風機の台数を増やすだけでなく、緑のカーテンやよしずを活用した。冷房使用開始が例年より遅れたものの、特に苦情などもなかった。</p> <p>また、和室も畳の表替えや障子の張替を行ったところ、部屋が明るくなり、利用者にも喜ばれた。24年度は、利用者満足度の向上に努めた様子が伺われた。</p>		特になし

平成24年度地区センター管理運営業務点検報告書

対象施設	菊名地区センター
対象期間	平成24年4月1日～平成25年3月31日
指定管理者	一般財団法人 こうほく区民施設協会
実施日	平成25年11月27日
点検方法	定型書式報告書確認及び報告書に基づく訪問ヒアリング(1回)、 施設の目視点検、年度事業報告書による確認
講評	<p>良好である。</p> <p>利用料金収入・自主事業収入・雑入ともに予算を上回り、人件費・事務費・管理費等の支出削減にも努めた結果、収支は黒字となった。また、稼働率も全コマで上昇している。</p> <p>来年度は、耐震改修工事に伴い、部屋利用までは7月末まで、8・9月はテニスコートのみの利用となる。利用団体には館長が目的に応じて他施設の利用を紹介するなど、丁寧な対応が必要である。</p> <p>苦情は他施設に比べて少ない。事件の当事者が暴力事件を起こして警察沙汰になったこともあったりしたが、館長から積極的に働きかけ、トラブル防止に努めている。</p>
指摘事項	特になし
改善状況	
添付資料	業務点検結果シート(別紙)

業務点検結果シート(平成24年度総括)

施設名: 菊名地区センター

頻度	点検項目	点検内容	点検結果
毎月	利用料金収入実績	収入実績、見込額達成状況	4,744,800円(前年度比4.0%増)
	利用者実績	開館日数、入館者数、利用層別利用数、居住区別利用数、その他利用数	98,650人(前年度比4.8%増)
	会議室等稼働率	部屋別の稼働率	全体で52.9%(前年度比1.7ポイント増)
四半期	運営体制	館長、指導員(副館長)、スタッフの勤務実績	適正
	施設の管理状況	事業計画書どおり実施しているか(第三者への委託状況等)	適正
		施設修繕の実施状況及び区への報告	適正
	備品	備品(I種)の購入・廃棄状況	適正
	広聴、ニーズ把握	広聴(口頭、電話、ご意見箱、アンケート、ご意見ダイヤル等)の状況	利用者ニーズへ迅速に対応できている。
	指定管理料の執行	指定管理料の支出金額、執行率	適正
		ニーズ対応費執行状況(品目、数量、金額)	いちょう広場ベンチ改修、テニスコート施設改善等
自主事業実施状況	募集対象、事業名、開催回数、参加人員、経費、1人あたり参加費、講師謝金	適正 地元町内会・PTA等と共催「菊名子どもまつり」等	
巡視点検	受付窓口の状況、館内の状況等	適正	
年1回	利用方法	利用要綱の内容、利用者への周知等	適正
	個人情報保護	個人情報保護取扱特記事項の取組状況(研修の実施、誓約書の提出等)	適正
		管理者独自の取組	職員・スタッフ研修会で意見交換等を実施
	緊急時対策	緊急時対策マニュアルの作成状況	適正
	防犯・防災対策	防犯・防災対策マニュアルの作成状況	適正
		防災計画書の作成・提出状況	適正
	環境への取組	横浜市一般廃棄物処理基本計画その他の横浜市の環境対策に沿った取組	適正
保険	施設賠償責任保険	加入	
随時	地区センター委員会	日時、場所、出席者、議題、意見等	年3回実施 来年度の工事や休館について
	利用者会議	日時、場所、出席者、議題、意見等	年1回実施 来年度の工事や休館について
	事故等の発生状況	日時、発生状況、対応、再発防止策の検討	該当なし
	損害賠償	損害賠償の発生状況	該当なし
	不可抗力	不可抗力発生に伴う影響	該当なし
	情報公開	件名、申請状況、対応状況	該当なし
	ご意見ダイヤル	掲示の有無、内容	適正
	特に重要な施設の維持管理、修繕に関する事	利用の制限を伴うなど、重要な施設の維持管理、修繕に関する状況	該当なし
特筆すべき事項	サービス向上や経費節減等の取組事項		改善指導事項
	<ul style="list-style-type: none"> 夏場に緑のカーテンを設置し、特に、図書館南側児童書コーナーの熱気の遮りに役立った。 自主事業のパソコン教室参加者作品を1階エントランスに掲示し、地域交流の話題提供に寄与し、参加者の満足度向上にもつながった。 		特になし

平成24年度地区センター管理運営業務点検報告書

対象施設	城郷小机地区センター
対象期間	平成24年4月1日～平成25年3月31日
指定管理者	一般財団法人 こうほく区民施設協会
実施日	平成25年6月13日
点検方法	定型書式報告書確認及び報告書に基づく訪問ヒアリング(2回)、 施設の目視点検、年度事業報告書による確認
講評	良好である。 修繕費支出が予算を倍以上上回ったが、利用料金収入・自主事業収入・雑入ともに予算を上回り、人件費・光熱水費等の支出削減にも努めた結果、収支は黒字となった。また、利用者数は初めて10万人を突破し、稼働率も平成17年度に比べ10%以上上昇している。 エレベーター等の設備老朽化については、建築局とも確認しながら、今後も対応を検討していく必要がある。
指摘事項	特になし
改善状況	
添付資料	業務点検結果シート(別紙)

業務点検結果シート(平成24年度総括)

施設名:城郷小机地区センター

頻度	点検項目	点検内容	点検結果
毎月	利用料金収入実績	収入実績、見込額達成状況	4,409,410円(前年度比6.2%増)
	利用者実績	開館日数、入館者数、利用層別利用数、居住区別利用数、その他利用数	102,840人(前年度比10.8%増)
	会議室等稼働率	部屋別の稼働率	全体で65.6%(前年度比1.7ポイント増)
四半期	運営体制	館長、指導員(副館長)、スタッフの勤務実績	適正
	施設の管理状況	事業計画書どおり実施しているか(第三者への委託状況等)	適正
		施設修繕の実施状況及び区への報告	適正
	備品	備品(I種)の購入・廃棄状況	適正
	広聴、ニーズ把握	広聴(口頭、電話、ご意見箱、アンケート、ご意見ダイヤル等)の状況	利用者ニーズへ迅速に対応できている。
	指定管理料の執行	指定管理料の支出金額、執行率	適正
		ニーズ対応費執行状況(品目、数量、金額)	図書購入、カラオケ通信費等
自主事業実施状況	募集対象、事業名、開催回数、参加人員、経費、1人あたり参加費、講師謝金	適正 地域団体(子供会)と共催「城子連フェスティバル」等	
巡視点検	受付窓口の状況、館内の状況等	適正	
年1回	利用方法	利用要綱の内容、利用者への周知等	適正
	個人情報保護	個人情報保護取扱特記事項の取組状況(研修の実施、誓約書の提出等)	適正
		管理者独自の取組	職員・スタッフ研修会で意見交換等を実施
	緊急時対策	緊急時対策マニュアルの作成状況	適正
	防犯・防災対策	防犯・防災対策マニュアルの作成状況	適正
		防災計画書の作成・提出状況	適正
	環境への取組	横浜市一般廃棄物処理基本計画その他の横浜市の環境対策に沿った取組	適正
保険	施設賠償責任保険	加入	
随時	地区センター委員会	日時、場所、出席者、議題、意見等	年2回実施
	利用者会議	日時、場所、出席者、議題、意見等	年1回実施
	事故等の発生状況	日時、発生状況、対応、再発防止策の検討	該当なし
	損害賠償	損害賠償の発生状況	該当なし
	不可抗力	不可抗力発生に伴う影響	該当なし
	情報公開	件名、申請状況、対応状況	該当なし
	ご意見ダイヤル	掲示の有無、内容	適正
	特に重要な施設の維持管理、修繕に関すること	利用の制限を伴うなど、重要な施設の維持管理、修繕に関する状況	該当なし
特筆すべき事項	サービス向上や経費節減等の取組事項		改善指導事項
	<ul style="list-style-type: none"> 毎月末(29,30,31日)は何回でも予約できるようにし、利用度と利便性の向上を図った。 城郷小学校・中学校の児童・生徒を社会科実習・職業体験実習で受け入れ、地元との交流を図るとともに生徒の学習の一助となった。 		特になし

平成24年度地区センター管理運営業務点検報告書

対象施設	篠原地区センター
対象期間	平成24年4月1日～平成25年3月31日
指定管理者	アクティオ株式会社
実施日	平成25年6月19日
点検方法	定型書式報告書確認及び報告書に基づく訪問ヒアリング(2回)、 施設の目視点検、年度事業報告書による確認
講評	良好である。 24年度は、自主事業の実施増に加えて、音楽室、工芸室、小会議室の利用申込を使用当日に限り、1時間単位でできるようにしたことや、団体登録及び登録グループ(個人登録)の利用制限コマ数を月4コマに引き上げたこと、料理室の利用料金を値下げしたこと等で利用者サービスの向上に努めている。 トイレ関係の水回りやポンプ関係の劣化が見受けられるので、今後も注視していく必要がある。
指摘事項	特になし
改善状況	
添付資料	業務点検結果シート(別紙)

業務点検結果シート(平成24年度総括)

施設名: 篠原地区センター

頻度	点検項目	点検内容	点検結果
毎月	利用料金収入実績	収入実績、見込額達成状況	利用制度変更により、前年度から50万円増を達成。
	利用者実績	開館日数、入館者数、利用層別利用数、居住区別利用数、その他利用数	前年度比114%の入館者数を達成した。
	会議室等稼働率	部屋別の稼働率	概ね良好だが、料理室の稼働率増が課題となっている。
四半期	運営体制	館長、指導員(副館長)、スタッフの勤務実績	良好
	施設の管理状況	事業計画書どおり実施しているか(第三者への委託状況等)	適正
		施設修繕の実施状況及び区への報告	適正
	備品	備品(I種)の購入・廃棄状況	適正
	広聴、ニーズ把握	広聴(口頭、電話、ご意見箱、アンケート、ご意見ダイヤル等)の状況	迅速に対応できている。
	指定管理料の執行	指定管理料の支出金額、執行率	適正 光熱水費、修繕費と設備保全費が増加。
		ニーズ対応費執行状況(品目、数量、金額)	書籍、文化祭費用を中心に支出。
自主事業実施状況	募集対象、事業名、開催回数、参加人員、経費、1人あたり参加費、講師謝金	適正 子育て支援関連の企画に特に力を入れている。	
巡視点検	受付窓口の状況、館内の状況等	適正	
年1回	利用方法	利用要綱の内容、利用者への周知等	適正
	個人情報保護	個人情報保護取扱特記事項の取組状況(研修の実施、誓約書の提出等)	適正
		管理者独自の取組	個人情報については、保管場所を決め、収納チェック表で管理。
	緊急時対策	緊急時対策マニュアルの作成状況	適正
	防犯・防災対策	防犯・防災対策マニュアルの作成状況	適正
		防災計画書の作成・提出状況	適正
	環境への取組	横浜市一般廃棄物処理基本計画その他の横浜市の環境対策に沿った取組	適正
保険	施設賠償責任保険	加入	
随時	地区センター委員会	日時、場所、出席者、議題、意見等	年2回開催
	利用者会議	日時、場所、出席者、議題、意見等	年2回開催
	事故等の発生状況	日時、発生状況、対応、再発防止策の検討	特になし
	損害賠償	損害賠償の発生状況	該当なし
	不可抗力	不可抗力発生に伴う影響	該当なし
	情報公開	件名、申請状況、対応状況	該当なし
	ご意見ダイヤル	掲示の有無、内容	適正
	特に重要な施設の維持管理、修繕に関すること	利用の制限を伴うなど、重要な施設の維持管理、修繕に関する状況	トイレなど水回りの修繕が増加した。また、ポンプ関係の修繕も増加した。
特筆すべき事項	サービス向上や経費節減等の取組事項		改善指導事項
	音楽室、工芸室、小会議室について、使用当日に限り、1時間単位での利用申し込みができるように改善した。その結果利用者アンケートでも半数以上の方が「利用しやすくなった」と回答しており、利用者サービスの向上が図られている。 料理室の利用料金を、620円から540円へ13パーセント値下げして、料理室の稼働率向上へ取り組んでいる。		特になし

平成24年度地区センター管理運営業務点検報告書

対象施設	菊名コミュニティハウス
対象期間	平成24年4月1日～平成25年3月31日
指定管理者	特定非営利活動法人 ワーカーズコープ
実施日	平成25年6月11日
点検方法	定型書式報告書確認及び報告書に基づく訪問ヒアリング(2回)、 施設の目視点検、年度事業報告書による確認
講評	<p>良好である。</p> <p>自主事業収入・雑入ともに予算を大きく上回ったが、自主事業を大幅に拡大し、事業費・光熱水費・事務経費等支出も予算オーバーしたため、収支はわずかに赤字となった。なお、利用者数は前年度比10%以上の上昇となった。稼働率も全体としては上昇しているが、夜間の落ち込みの対策が今後の課題である。</p> <p>自主事業に力を入れており、特に、地域に身近な企業や地域住民を活用した企画が好評である。今後も多様な年齢層やニーズにこたえる企画実施が期待される。</p>
指摘事項	特になし
改善状況	
添付資料	業務点検結果シート(別紙)

業務点検結果シート(平成24年度総括)

施設名: 菊名コミュニティハウス

頻度	点検項目	点検内容	点検結果
毎月	利用料金収入実績	収入実績、見込額達成状況	該当なし
	利用者実績	開館日数、入館者数、利用層別利用数、居住区別利用数、その他利用数	45,410人(前年度比11.9%増)
	会議室等稼働率	部屋別の稼働率	全体で59.8%(前年度比4.8ポイント増)
四半期	運営体制	館長、指導員(副館長)、スタッフの勤務実績	適正
	施設の管理状況	事業計画書どおり実施しているか(第三者への委託状況等)	適正
		施設修繕の実施状況及び区への報告	適正
	備品	備品(I種)の購入・廃棄状況	適正
	広聴、ニーズ把握	広聴(口頭、電話、ご意見箱、アンケート、ご意見ダイヤル等)の状況	利用者ニーズへ迅速に対応できている。
	指定管理料の執行	指定管理料の支出金額、執行率	適正
		ニーズ対応費執行状況(品目、数量、金額)	該当なし
自主事業実施状況	募集対象、事業名、開催回数、参加人員、経費、1人あたり参加費、講師謝金	適正 地域住民を講師とした英会話教室等	
巡視点検	受付窓口の状況、館内の状況等	適正	
年1回	利用方法	利用要綱の内容、利用者への周知等	適正
	個人情報保護	個人情報保護取扱特記事項の取組状況(研修の実施、誓約書の提出等)	適正
		管理者独自の取組	個人情報保護法研修等を実施
	緊急時対策	緊急時対策マニュアルの作成状況	適正
	防犯・防災対策	防犯・防災対策マニュアルの作成状況	適正
		防災計画書の作成・提出状況	適正
	環境への取組	横浜市一般廃棄物処理基本計画その他の横浜市の環境対策に沿った取組	適正
保険	施設賠償責任保険	加入	
随時	地区センター委員会	日時、場所、出席者、議題、意見等	年2回実施 高齢者支援や防犯にも事業を拡充して
	利用者会議	日時、場所、出席者、議題、意見等	年1回実施 文化祭について
	事故等の発生状況	日時、発生状況、対応、再発防止策の検討	該当なし
	損害賠償	損害賠償の発生状況	該当なし
	不可抗力	不可抗力発生に伴う影響	該当なし
	情報公開	件名、申請状況、対応状況	該当なし
	ご意見ダイヤル	掲示の有無、内容	適正
	特に重要な施設の維持管理、修繕に関すること	利用の制限を伴うなど、重要な施設の維持管理、修繕に関する状況	該当なし
特筆すべき事項	サービス向上や経費節減等の取組事項		改善指導事項
	<ul style="list-style-type: none"> 夏休みに最寄駅である東急電鉄の鉄道教室を開催したり、地域住民が講師の英会話教室を開催した。 利用者の持ち込みによる花苗を共同で庭やプランターに植え、他の来館者からも喜ばれた。 		特になし

平成24年度地区センター管理運営業務点検報告書

対象施設	師岡コミュニティハウス
対象期間	平成24年4月1日～平成25年3月31日
指定管理者	一般財団法人 こうほく区民施設協会
実施日	平成25年6月18日
点検方法	定型書式報告書確認及び報告書に基づく訪問ヒアリング(2回)、 施設の目視点検、年度事業報告書による確認
講評	<p>良好である。</p> <p>自主事業収入・雑入ともに予算を大きく上回り、また、事業費・管理費等支出も節減を図った結果、収支は黒字となった。なお、利用者数は前年度比10%以上の上昇となった。稼働率も全体としては上昇している。</p> <p>自主事業に力を入れており、特に、子育て親子向けの事業が好評である。今後も多様な年齢層やニーズにこたえる企画実施が期待される。</p> <p>現在のところ、施設・設備について、まだ目立った老朽化等は見られないため、修繕費を抑えることが出来ている。</p>
指摘事項	特になし
改善状況	
添付資料	業務点検結果シート(別紙)

業務点検結果シート(平成24年度総括)

施設名:師岡コミュニティハウス

頻度	点検項目	点検内容	点検結果
毎月	利用料金収入実績	収入実績、見込額達成状況	該当なし
	利用者実績	開館日数、入館者数、利用層別利用数、居住区別利用数、その他利用数	52,055人(前年度比12.8%増)
	会議室等稼働率	部屋別の稼働率	全体で69.3%(前年度比6.3ポイント増)
四半期	運営体制	館長、指導員(副館長)、スタッフの勤務実績	適正
	施設の管理状況	事業計画書どおり実施しているか(第三者への委託状況等)	適正
		施設修繕の実施状況及び区への報告	適正
	備品	備品(I種)の購入・廃棄状況	適正
	広聴、ニーズ把握	広聴(口頭、電話、ご意見箱、アンケート、ご意見ダイヤル等)の状況	利用者ニーズへ迅速に対応できている。
	指定管理料の執行	指定管理料の支出金額、執行率	適正
		ニーズ対応費執行状況(品目、数量、金額)	該当なし
自主事業実施状況	募集対象、事業名、開催回数、参加人員、経費、1人あたり参加費、講師謝金	適正 幼児とママの3B体操、ベビーマッサージ等	
巡視点検	受付窓口の状況、館内の状況等	適正	
年1回	利用方法	利用要綱の内容、利用者への周知等	適正
	個人情報保護	個人情報保護取扱特記事項の取組状況(研修の実施、誓約書の提出等)	適正
		管理者独自の取組	個人情報取扱に関する研修等を実施
	緊急時対策	緊急時対策マニュアルの作成状況	適正
	防犯・防災対策	防犯・防災対策マニュアルの作成状況	適正
		防災計画書の作成・提出状況	適正
	環境への取組	横浜市一般廃棄物処理基本計画その他の横浜市の環境対策に沿った取組	適正
保険	施設賠償責任保険	加入	
随時	地区センター委員会	日時、場所、出席者、議題、意見等	年2回実施
	利用者会議	日時、場所、出席者、議題、意見等	電気使用量節減、経費等について 毎月実施 節電への協力について
	事故等の発生状況	日時、発生状況、対応、再発防止策の検討	該当なし
	損害賠償	損害賠償の発生状況	該当なし
	不可抗力	不可抗力発生に伴う影響	該当なし
	情報公開	件名、申請状況、対応状況	該当なし
	ご意見ダイヤル	掲示の有無、内容	適正
	特に重要な施設の維持管理、修繕に関する事	利用の制限を伴うなど、重要な施設の維持管理、修繕に関する状況	該当なし
特筆すべき事項	サービス向上や経費節減等の取組事項		改善指導事項
	<ul style="list-style-type: none"> ・自主事業から立ち上げたグループへの支援活動(3か月の優先利用)により、会員の参加率維持を図りながら活動を軌道に乗せることができ、好評である。 ・ロビーへのパソコン利用者席の設置により、利用者増と満足度向上が図られた。 		特になし

平成25年度地区センター管理運営業務点検報告書

対象施設	横浜市日吉地区センター
対象期間	平成25年4月1日～平成26年3月31日
指定管理者	一般財団法人 こうほく区民施設協会
実施日	6月9日
点検方法	定型書式報告書確認及び報告書に基づく訪問ヒアリング(2回)、 施設の目視点検、年度事業報告書による確認
講評	<p>良好である。 菊名地区センターの休館の影響もあり、25年度は利用料金、利用人数は目標をかなり超えた。 支出面では、電気代の値上げ・熱中症対策で難しいところもあるが、光熱水費の削減に取り組んだ。</p> <p>設備面は、老朽化による修繕費負担が増えてきている。次年度以降の長寿命化対策で対応する予定である。</p> <p>自主事業では3倍超えの講座については、追加講座を実施し、落選者を優先した。初めての試みとして、地元の方を講師に迎えた恵方巻き講座を実施したところ、大好評だった。次年度以降も多様な自主事業の展開に取り組む予定である。</p>
指摘事項	特になし
改善状況	
添付資料	業務点検結果シート(別紙)

業務点検結果シート(平成25年度総括)

施設名:日吉地区センター

頻度	点検項目	点検内容	点検結果
毎月	利用料金収入実績	収入実績、見込額達成状況	菊名地区センター休館の影響で、目標額を大幅に超えた。
	利用者実績	開館日数、入館者数、利用層別利用数、居住区別利用数、その他利用数	大幅増。利用者特性として、大学生の利用が多い。
	会議室等稼働率	部屋別の稼働率	年間を通して、50%前後の稼働率が維持できた。
四半期	運営体制	館長、指導員(副館長)、スタッフの勤務実績	適正
	施設の管理状況	事業計画書どおり実施しているか(第三者への委託状況等)	適正
		施設修繕の実施状況及び区への報告	適正
	備品	備品(I種)の購入・廃棄状況	適正
	広聴、ニーズ把握	広聴(口頭、電話、ご意見箱、アンケート、ご意見ダイヤル等)の状況	落ち葉処理について、ご意見が寄せられるが、迅速に対応している。
	指定管理料の執行	指定管理料の支出金額、執行率 ニーズ対応費執行状況(品目、数量、金額)	節電はしているが、値上げによる光熱水費が増えている。 利用団体用の物品保管倉庫を設置した。
	自主事業実施状況	募集対象、事業名、開催回数、参加人員、経費、1人あたり参加費、講師謝金	地元の方が講師の自主事業を行い、大変好評だった。
巡視点検	受付窓口の状況、館内の状況等	適正。隅々まで清掃が行き届いている。	
年1回	利用方法	利用要綱の内容、利用者への周知等	適正
	個人情報保護	個人情報保護取扱特記事項の取組状況(研修の実施、誓約書の提出等)	適正
		管理者独自の取組	個人情報、施錠できる場所で保管。
	緊急時対策	緊急時対策マニュアルの作成状況	適正
	防犯・防災対策	防犯・防災対策マニュアルの作成状況	適正
		防災計画書の作成・提出状況	適正
	環境への取組	横浜市一般廃棄物処理基本計画その他の横浜市の環境対策に沿った取組	適正
保険	施設賠償責任保険	適正	
随時	地区センター委員会	日時、場所、出席者、議題、意見等	適正
	利用者会議	日時、場所、出席者、議題、意見等	適正
	事故等の発生状況	日時、発生状況、対応、再発防止策の検討	特になし
	損害賠償	損害賠償の発生状況	該当なし
	不可抗力	不可抗力発生に伴う影響	該当なし
	情報公開	件名、申請状況、対応状況	該当なし
	ご意見ダイヤル	掲示の有無、内容	適正
	特に重要な施設の維持管理、修繕に関すること	利用の制限を伴うなど、重要な施設の維持管理、修繕に関する状況	外壁塗装の剥離は、建築局による修繕実施まで、該当区域を立ち入り禁止にするなどして、対応中。
特筆すべき事項	サービス向上や経費節減等の取組事項		改善指導事項
	<p>地元の寿司職人を講師に迎えた恵方巻き講座は、初めての試みだったが、大好評だった。今後も、地元の方を講師にした自主事業を展開していく予定。</p> <p>菊名地区センター休館の影響もあるが、25年度は開館以来の高収益を達成することができた。26年度も、この水準を目標にしている。</p>		特になし

平成25年度地区センター管理運営業務点検報告書

対象施設	横浜市新田地区センター
対象期間	平成25年4月1日～平成26年3月31日
指定管理者	一般財団法人 こうほく区民施設協会
実施日	6月17日
点検方法	定型書式報告書確認及び報告書に基づく訪問ヒアリング(2回)、 施設の目視点検、年度事業報告書による確認
講評	<p>良好である。</p> <p>利用者数、部屋の稼働率ともに前年より増となった。26年度に入って、新羽コミハが近隣に開設されたが、利用者減などの影響は、現在のところ見られない。</p> <p>収支の執行状況については、修繕を自前で行うなど、経費節減の努力が見られる。</p> <p>自主事業は、地域のプロに講師を依頼するなどして、地域密着型の事業を展開している。こちらの講師には、同時に館内網窓の修繕を依頼することにより、経費節減と地域交流を同時に図っている。</p> <p>その他の自主事業も好評で、8団体でサークルの立ち上げがあった。</p> <p>稼働率が落ちる時間帯については、利用者アンケートを行い、利用促進アイデアを募った。アンケート結果を踏まえ、可能などころから対応していく予定である。</p>
指摘事項	特になし。
改善状況	
添付資料	業務点検結果シート(別紙)

業務点検結果シート(平成25年度総括)

施設名: 新田地区センター

頻度	点検項目	点検内容	点検結果
毎月	利用料金収入実績	収入実績、見込額達成状況	良好。見込額から60万弱増の収入となった。
	利用者実績	開館日数、入館者数、利用層別利用数、居住区別利用数、その他利用数	全体で3,000人の利用者増。一般女性層の利用が最も多く、中学生の利用も増えている。
	会議室等稼働率	部屋別の稼働率	特に和室1、レクホールの稼働率上昇が顕著。料理室は依然として低い状態。
四半期	運営体制	館長、指導員(副館長)、スタッフの勤務実績	適正
	施設の管理状況	事業計画書どおり実施しているか(第三者への委託状況等)	事業計画書どおり
		施設修繕の実施状況及び区への報告	自力修繕可能な箇所は、地域のDIY講師の方に依頼するなど、経費削減に努めている。
	備品	備品(I種)の購入・廃棄状況	適正
	広聴、ニーズ把握	広聴(口頭、電話、ご意見箱、アンケート、ご意見ダイヤル等)の状況	速やかに対応できている。
	指定管理料の執行	指定管理料の支出金額、執行率	適正
		ニーズ対応費執行状況(品目、数量、金額)	適正
自主事業実施状況	募集対象、事業名、開催回数、参加人員、経費、1人あたり参加費、講師謝金	38事業実施し、8団体でサークル立ち上げがあった。	
巡視点検	受付窓口の状況、館内の状況等	良好	
年1回	利用方法	利用要綱の内容、利用者への周知等	適正
	個人情報保護	個人情報保護取扱特記事項の取組状況(研修の実施、誓約書の提出等)	適正
		管理者独自の取組	全スタッフに対する研修の実施。
	緊急時対策	緊急時対策マニュアルの作成状況	適正
	防犯・防災対策	防犯・防災対策マニュアルの作成状況	適正
		防災計画書の作成・提出状況	適正
	環境への取組	横浜市一般廃棄物処理基本計画その他の横浜市の環境対策に沿った取組	適正
保険	施設賠償責任保険	加入	
随時	地区センター委員会	日時、場所、出席者、議題、意見等	適正
	利用者会議	日時、場所、出席者、議題、意見等	適正
	事故等の発生状況	日時、発生状況、対応、再発防止策の検討	特になし
	損害賠償	損害賠償の発生状況	該当なし
	不可抗力	不可抗力発生に伴う影響	該当なし
	情報公開	件名、申請状況、対応状況	該当なし
	ご意見ダイヤル	掲示の有無、内容	適正
	特に重要な施設の維持管理、修繕に関すること	利用の制限を伴うなど、重要な施設の維持管理、修繕に関する状況	トイレ、水飲み場のタイルが剥がれてきているので、利用者が怪我しないよう見守っている。
特筆すべき事項	サービス向上や経費節減等の取組事項		改善指導事項
	修繕については、自主事業のDIY講師の方において、可能な限りの自力修繕を行っている。その結果、修繕費用を材料費ぐらいまで抑えることができ、大幅な経費削減につながっている。ヒヤリハットの事例集を館独自に作成し、スタッフ間で共有している。		特になし

平成25年度地区センター管理運営業務点検報告書

対象施設	網島地区センター
対象期間	平成25年4月1日～平成26年3月31日
指定管理者	一般財団法人 こうほく区民施設協会
実施日	6月5日
点検方法	定型書式報告書確認及び報告書に基づく訪問ヒアリング(2回)、 施設の目視点検、年度事業報告書による確認
講評	<p>良好である。</p> <p>他館と同様、光熱水費が大幅に増加したが、利用料金・自主事業等で増収となり、全体として黒字となっている。菊名地区センターの休館もあり、前年度比較で34万増の利用料金収入となった。</p> <p>自主事業は、地域連携事業を中心に展開されており、終了後もサークルとして継続している事業も多く、活発な様子が伺われる。</p> <p>稼働率は、料理室において依然低迷しているものの、当日の空き部屋を個人・未登録団体に利用してもらうなどして、全体の利用率の向上を図っている。</p> <p>苦情等については、早急な対応と回答の掲示を行い、利用者要望を最大限に施設運営に反映させている。</p> <p>老朽化が進む施設であるため、修繕が引き続き今後の検討課題になる。</p>
指摘事項	特になし
改善状況	
添付資料	業務点検結果シート(別紙)

業務点検結果シート(平成25年度総括)

施設名: 網島地区センター

頻度	点検項目	点検内容	点検結果
毎月	利用料金収入実績	収入実績、見込額達成状況	前年度比較で、34万増の利用料金収入となった。
	利用者実績	開館日数、入館者数、利用層別利用数、居住区別利用数、その他利用数	前年度比10%増の10万人超の利用者数となった。
	会議室等稼働率	部屋別の稼働率	料理室は依然低迷しているが、全館で4.1%増。
四半期	運営体制	館長、指導員(副館長)、スタッフの勤務実績	事業計画書どおり
	施設の管理状況	事業計画書どおり実施しているか(第三者への委託状況等)	事業計画書どおり
		施設修繕の実施状況及び区への報告	適正
	備品	備品(I種)の購入・廃棄状況	適正
	広聴、ニーズ把握	広聴(口頭、電話、ご意見箱、アンケート、ご意見ダイヤル等)の状況	早急に対応し、回答を掲示している
	指定管理料の執行	指定管理料の支出金額、執行率	利用料金収入等の増により、差引103万の増。
		ニーズ対応費執行状況(品目、数量、金額)	適正。当初の計画どおり。
自主事業実施状況	募集対象、事業名、開催回数、参加人員、経費、1人あたり参加費、講師謝金	34事業実施し、延べ9000人の利用。	
巡視点検	受付窓口の状況、館内の状況等	良好	
年1回	利用方法	利用要綱の内容、利用者への周知等	適正
	個人情報保護	個人情報保護取扱特記事項の取組状況(研修の実施、誓約書の提出等)	適正
		管理者独自の取組	随時、研修を実施。
	緊急時対策	緊急時対策マニュアルの作成状況	適正
	防犯・防災対策	防犯・防災対策マニュアルの作成状況	適正、年2回訓練実施。
		防災計画書の作成・提出状況	適正
	環境への取組	横浜市一般廃棄物処理基本計画その他の横浜市の環境対策に沿った取組	適正
保険	施設賠償責任保険	加入	
随時	地区センター委員会	日時、場所、出席者、議題、意見等	年3回開催
	利用者会議	日時、場所、出席者、議題、意見等	年1回開催
	事故等の発生状況	日時、発生状況、対応、再発防止策の検討	なし
	損害賠償	損害賠償の発生状況	なし
	不可抗力	不可抗力発生に伴う影響	なし
	情報公開	件名、申請状況、対応状況	なし
	ご意見ダイヤル	掲示の有無、内容	苦情等は、館内に回答掲示
	特に重要な施設の維持管理、修繕に関すること	利用の制限を伴うなど、重要な施設の維持管理、修繕に関する状況	安全性など優先順位を考慮して対応中。
特筆すべき事項	サービス向上や経費節減等の取組事項		改善指導事項
	当日の空き部屋を個人・未登録団体に利用してもらい、利用率向上を図った。障害者用トイレの水栓を自動に交換、基石の補充や体育室の貸出品の整備などを行った。		特になし

平成25年度地区センター管理運営業務点検報告書

対象施設	横浜市菊名地区センター
対象期間	平成25年4月1日～平成26年3月31日
指定管理者	一般財団法人 こうほく区民施設協会
実施日	6月10日
点検方法	定型書式報告書確認及び報告書に基づく訪問ヒアリング(2回)、 施設の目視点検、年度事業報告書による確認
講評	<p>耐震補強工事による休館期間があったため、例年実績と単純に比較するのは難しい。 休館の広報を早めに行っていたことから、年度当初から、他施設への流出が顕著だった。 しかしながら、休館中も利用できたテニスコートの稼働率はよく、これによって目標額の達成もできている。また、再開館後の利用登録も意外と好調である。 26年度は、自主事業の新たな試みによる利用者数の回復など、休館中のブランクを取り戻す業務内容に期待したい。</p>
指摘事項	特になし
改善状況	
添付資料	業務点検結果シート(別紙)

業務点検結果シート(平成25年度総括)

施設名: 菊名地区センター

頻度	点検項目	点検内容	点検結果
毎月	利用料金収入実績	収入実績、見込額達成状況	休館にもかかわらず、目標額を達成できた。
	利用者実績	開館日数、入館者数、利用層別利用数、居住区別利用数、その他利用数	休館のため、他施設への利用者流出が見られた。
	会議室等稼働率	部屋別の稼働率	テニスコート稼働率を96～7%で維持できた。
四半期	運営体制	館長、指導員(副館長)、スタッフの勤務実績	適正
	施設の管理状況	事業計画書どおり実施しているか(第三者への委託状況等)	適正
		施設修繕の実施状況及び区への報告	適正
	備品	備品(I種)の購入・廃棄状況	適正
	広聴、ニーズ把握	広聴(口頭、電話、ご意見箱、アンケート、ご意見ダイヤル等)の状況	工事関係の苦情が見られるが、迅速に対応している。
	指定管理料の執行	指定管理料の支出金額、執行率 ニーズ対応費執行状況(品目、数量、金額)	予定より修繕費が余ったが、床磨きなど工事後のフォローに利用する予定。 テニスコート人工芝の張替や工事箇所以外のカーテン更新に活用されている。
	自主事業実施状況	募集対象、事業名、開催回数、参加人員、経費、1人あたり参加費、講師謝金	工事のため、6月までにほぼ終了。テニス教室は大好評で、終了後も自主チームが編成され
巡視点検	受付窓口の状況、館内の状況等	適正。カウンター、掲示物ともに整理されており、利用者が見やすい配置となっている。	
年1回	利用方法	利用要綱の内容、利用者への周知等	適正
	個人情報保護	個人情報保護取扱特記事項の取組状況(研修の実施、誓約書の提出等)	適正
		管理者独自の取組	個人情報、施錠して厳重に保管している。
	緊急時対策	緊急時対策マニュアルの作成状況	適正
	防犯・防災対策	防犯・防災対策マニュアルの作成状況	適正
		防災計画書の作成・提出状況	適正
	環境への取組	横浜市一般廃棄物処理基本計画その他の横浜市の環境対策に沿った取組	適正
保険	施設賠償責任保険	加入	
随時	地区センター委員会	日時、場所、出席者、議題、意見等	適正
	利用者会議	日時、場所、出席者、議題、意見等	適正
	事故等の発生状況	日時、発生状況、対応、再発防止策の検討	特になし
	損害賠償	損害賠償の発生状況	該当なし
	不可抗力	不可抗力発生に伴う影響	該当なし
	情報公開	件名、申請状況、対応状況	該当なし
	ご意見ダイヤル	掲示の有無、内容	適正
	特に重要な施設の維持管理、修繕に関すること	利用の制限を伴うなど、重要な施設の維持管理、修繕に関する状況	床の傷など、工事関連の苦情があった。すぐに工事業者を呼んで応急補修を行った。
特筆すべき事項	サービス向上や経費節減等の取組事項		改善指導事項
	耐震補強工事に伴う休館期間があったため、従来の利用者の流出が見られた。しかしながら、再開館後の団体新規登録は意外と多く、利用者間で部屋が取りやすくなっているといったロコミが広がっているものと思われる。次年度は、保育付事業の開始など、新たな利用者の獲得に向けた取り組みを進めていく予定である。		特になし

平成25年度地区センター管理運営業務点検報告書

対象施設	城郷小机地区センター
対象期間	平成25年4月1日～平成26年3月31日
指定管理者	一般財団法人 こうほく区民施設協会
実施日	平成26年5月28日
点検方法	定型書式報告書確認及び報告書に基づく訪問ヒアリング(2回)、 施設の目視点検、年度事業報告書による確認
講評	良好である。 利用料金収入・自主事業収入・雑入ともに予算を大幅に上回り、事務費等の支出削減にも努めた結果、収支は黒字となった。また、利用者数は昨年度に引き続き10万人を突破し、稼働率も上昇している。
指摘事項	特になし (※26年度から指定管理者が㈱有隣堂へ変更となっている)
改善状況	
添付資料	業務点検結果シート(別紙)

業務点検結果シート(平成25年度総括)

施設名:城郷小机地区センター

頻度	点検項目	点検内容	点検結果
毎月	利用料金収入実績	収入実績、見込額達成状況	4,507,840円(前年度比2.2%増)
	利用者実績	開館日数、入館者数、利用層別利用数、居住区別利用数、その他利用数	107,755人(前年度比4.8%増)
	会議室等稼働率	部屋別の稼働率	全体で67.2%(前年度比1.6ポイント増)
四半期	運営体制	館長、指導員(副館長)、スタッフの勤務実績	適正
	施設の管理状況	事業計画書どおり実施しているか(第三者への委託状況等)	適正
		施設修繕の実施状況及び区への報告	適正
	備品	備品(I種)の購入・廃棄状況	適正
	広聴、ニーズ把握	広聴(口頭、電話、ご意見箱、アンケート、ご意見ダイヤル等)の状況	利用者ニーズへ迅速に対応できている。
	指定管理料の執行	指定管理料の支出金額、執行率	適正
		ニーズ対応費執行状況(品目、数量、金額)	図書購入、トイレウォシュレット化等
自主事業実施状況	募集対象、事業名、開催回数、参加人員、経費、1人あたり参加費、講師謝金	適正 地区社協と共催「映画会」等	
巡視点検	受付窓口の状況、館内の状況等	適正	
年1回	利用方法	利用要綱の内容、利用者への周知等	適正
	個人情報保護	個人情報保護取扱特記事項の取組状況(研修の実施、誓約書の提出等)	適正
		管理者独自の取組	職員・スタッフミーティングで意見交換等を実施
	緊急時対策	緊急時対策マニュアルの作成状況	適正
	防犯・防災対策	防犯・防災対策マニュアルの作成状況	適正
		防災計画書の作成・提出状況	適正
	環境への取組	横浜市一般廃棄物処理基本計画その他の横浜市の環境対策に沿った取組	適正
保険	施設賠償責任保険	加入	
随時	地区センター委員会	日時、場所、出席者、議題、意見等	年2回実施
	利用者会議	日時、場所、出席者、議題、意見等	年1回実施
	事故等の発生状況	日時、発生状況、対応、再発防止策の検討	該当なし
	損害賠償	損害賠償の発生状況	該当なし
	不可抗力	不可抗力発生に伴う影響	該当なし
	情報公開	件名、申請状況、対応状況	該当なし
	ご意見ダイヤル	掲示の有無、内容	適正
	特に重要な施設の維持管理、修繕に関すること	利用の制限を伴うなど、重要な施設の維持管理、修繕に関する状況	該当なし
特筆すべき事項	サービス向上や経費節減等の取組事項		改善指導事項
	<ul style="list-style-type: none"> ・近隣の小机城址公園までの案内図を作成・掲示・配布し、利用者に喜ばれている。 ・地域の先生に学ぶ講座(フランス体験、人形づくり)を開催し、地域貢献につながるとともに、受講者による新たなグループ活動が立ち上がった。 		特になし

平成25年度地区センター管理運営業務点検報告書

対象施設	篠原地区センター
対象期間	平成25年4月1日～平成26年3月31日
指定管理者	アクティオ株式会社
実施日	6月25日
点検方法	定型書式報告書確認及び報告書に基づく訪問ヒアリング(2回)、施設の目視点検、年度事業報告書による確認
講評	<p>良好である。</p> <p>菊名地区センター休館の影響もあるが、自主事業のロビーコンサートや文化祭で参加者を増やし、前年度比101%の利用者数を達成した。部屋の稼働率も、サークル利用が活発だったこともあり、目標値を上回る52.1%を記録した。</p> <p>自主事業については、部屋の稼働率の低い時間帯での実施やセンタースタッフが講師を務めることにより、効率的な部屋の利用と経費節減を同時に実現している。稼働率の低い料理室については、利用料金を下げたりしているが、稼働率を伸ばすのは難しく、引き続き検討課題になると思われる。</p> <p>応募提案書類記載の計画は、順調に実行されている。社内でも進行度を点検するための項目があり、施設の運営が適切に行われている様子が伺われる。</p>
指摘事項	特になし
改善状況	
添付資料	業務点検結果シート(別紙)

業務点検結果シート(平成25年度総括)

施設名: 篠原地区センター

頻度	点検項目	点検内容	点検結果
毎月	利用料金収入実績	収入実績、見込額達成状況	当初見込みより26万円増となった。
	利用者実績	開館日数、入館者数、利用層別利用数、居住区別利用数、その他利用数	前年度比101%を達成。
	会議室等稼働率	部屋別の稼働率	料理室の利用料金を下げたものの、稼働率は横ばい。全体としては、目標値を達成。
四半期	運営体制	館長、指導員(副館長)、スタッフの勤務実績	適正
	施設の管理状況	事業計画書どおり実施しているか(第三者への委託状況等)	適正
		施設修繕の実施状況及び区への報告	適正
	備品	備品(I種)の購入・廃棄状況	該当なし
	広聴、ニーズ把握	広聴(口頭、電話、ご意見箱、アンケート、ご意見ダイヤル等)の状況	迅速に対応できている。
	指定管理料の執行	指定管理料の支出金額、執行率 ニーズ対応費執行状況(品目、数量、金額)	適正。修繕費と光熱水費が増加。 書籍、文化祭費用を中心に支出。
	自主事業実施状況	募集対象、事業名、開催回数、参加人員、経費、1人あたり参加費、講師謝金	センター職員が講師を務めるなどして、経費削減にも取り組んでいる。
巡視点検	受付窓口の状況、館内の状況等	適正	
年1回	利用方法	利用要綱の内容、利用者への周知等	適正
	個人情報保護	個人情報保護取扱特記事項の取組状況(研修の実施、誓約書の提出等)	適正
		管理者独自の取組	個人情報については、保管場所を決め、収納チェック表で管理。
	緊急時対策	緊急時対策マニュアルの作成状況	適正
	防犯・防災対策	防犯・防災対策マニュアルの作成状況	適正
		防災計画書の作成・提出状況	適正
	環境への取組	横浜市一般廃棄物処理基本計画その他の横浜市の環境対策に沿った取組	適正
保険	施設賠償責任保険	加入	
随時	地区センター委員会	日時、場所、出席者、議題、意見等	年2回開催
	利用者会議	日時、場所、出席者、議題、意見等	年2回開催
	事故等の発生状況	日時、発生状況、対応、再発防止策の検討	特になし
	損害賠償	損害賠償の発生状況	該当なし
	不可抗力	不可抗力発生に伴う影響	該当なし
	情報公開	件名、申請状況、対応状況	該当なし
	ご意見ダイヤル	掲示の有無、内容	適正
	特に重要な施設の維持管理、修繕に関すること	利用の制限を伴うなど、重要な施設の維持管理、修繕に関する状況	冷温水発生器のオーバーホールを実施。
特筆すべき事項	サービス向上や経費節減等の取組事項		改善指導事項
	多くの自主事業を、部屋の稼働率が低い曜日・時間帯に行われ、団体利用者の利用を妨げずに部屋の稼働率を上げている。応募提案書類の計画は、順調に実行されている。運営法人内で、進行具合をチェックする仕組みが整えられており、120項目にわたる自主点検も行われている。		特になし

平成25年度地区センター管理運営業務点検報告書

対象施設	菊名コミュニティハウス
対象期間	平成25年4月1日～平成26年3月31日
指定管理者	NPO法人ワーカーズコープ
実施日	6月12日
点検方法	定型書式報告書確認及び報告書に基づく訪問ヒアリング(2回)、 施設の目視点検、年度事業報告書による確認
講評	<p>良好である。</p> <p>菊名地区センター・図書館の休館に伴い、利用者数・図書貸出冊数を大幅に増やしている。親子対象の自主事業や児童書関係が好評なことから、一般女性と幼児の利用者が増えていることが伺われる。</p> <p>運営面については、自主事業数の拡大や地元人材の活用などにより、地域コミュニティの醸成に努めている。また、利用料金収入がない反面、自主事業数を増やして、参加費収入を伸ばしている。</p> <p>施設面については、建築局からの修繕箇所が少なかったとのことだが、建物の長寿命化も踏まえた適切な修繕の実施が望まれる。</p>
指摘事項	特になし
改善状況	
添付資料	業務点検結果シート(別紙)

業務点検結果シート(平成25年度総括)

施設名: 菊名コミュニティハウス

頻度	点検項目	点検内容	点検結果
毎月	利用料金収入実績	収入実績、見込額達成状況	該当なし
	利用者実績	開館日数、入館者数、利用層別利用数、居住区別利用数、その他利用数	利用者数増。25年度は5万人台。
	会議室等稼働率	部屋別の稼働率	順調に増加。夜間も約5%増となった。
四半期	運営体制	館長、指導員(副館長)、スタッフの勤務実績	事業計画書どおり
	施設の管理状況	事業計画書どおり実施しているか(第三者への委託状況等)	適正
		施設修繕の実施状況及び区への報告	適正
	備品	備品(I種)の購入・廃棄状況	適正
	広聴、ニーズ把握	広聴(口頭、電話、ご意見箱、アンケート、ご意見ダイヤル等)の状況	対応結果を掲示
	指定管理料の執行	指定管理料の支出金額、執行率 ニーズ対応費執行状況(品目、数量、金額)	3万弱の赤字となったが、ほぼ計画書どおり 該当なし
	自主事業実施状況	募集対象、事業名、開催回数、参加人員、経費、1人あたり参加費、講師謝金	良好。親子対象事業の需要が高い。
巡視点検	受付窓口の状況、館内の状況等	適正	
年1回	利用方法	利用要綱の内容、利用者への周知等	適正
	個人情報保護	個人情報保護取扱特記事項の取組状況(研修の実施、誓約書の提出等)	適正
		管理者独自の取組	研修の実施および専用書架での厳重管理。
	緊急時対策	緊急時対策マニュアルの作成状況	適正
	防犯・防災対策	防犯・防災対策マニュアルの作成状況	適正
		防災計画書の作成・提出状況	適正
	環境への取組	横浜市一般廃棄物処理基本計画その他の横浜市の環境対策に沿った取組	適正
保険	施設賠償責任保険	加入	
随時	地区センター委員会	日時、場所、出席者、議題、意見等	年2回開催
	利用者会議	日時、場所、出席者、議題、意見等	年2回開催
	事故等の発生状況	日時、発生状況、対応、再発防止策の検討	荒天時に近隣へ土砂の降下。土留め工事に対処。
	損害賠償	損害賠償の発生状況	該当なし
	不可抗力	不可抗力発生に伴う影響	該当なし
	情報公開	件名、申請状況、対応状況	該当なし
	ご意見ダイヤル	掲示の有無、内容	速やかに対応の上、館内掲示。
	特に重要な施設の維持管理、修繕に関すること	利用の制限を伴うなど、重要な施設の維持管理、修繕に関する状況	建築局からの指摘が少なく、修繕箇所も少なかったが、建物の長寿命化に向けた準備が必要と思われる。
特筆すべき事項	サービス向上や経費節減等の取組事項		改善指導事項
	自主事業数を当初の予定より増やし、地元の人材や企業を講師として活用するなど、地域との連携がうまく図られている。親子対象事業を中心に需要が高く、評判もよい。事業数拡大に伴う、部屋の利用枠減については、苦情等は寄せられていない。広報にも力も入れており、利用者増につながっている。		特になし

平成25年度地区センター管理運営業務点検報告書

対象施設	師岡コミュニティハウス
対象期間	平成25年4月1日～平成26年3月31日
指定管理者	一般財団法人こうほく区民施設協会
実施日	5月29日
点検方法	定型書式報告書確認及び報告書に基づく訪問ヒアリング(2回)、 施設の目視点検、年度事業報告書による確認
講評	<p>極めて良好である。</p> <p>これまでの運営工夫に加え、こまめなプレイルームのマット消毒や、アロマディフューザーの設置、子育て世代向けの自主事業の配慮などがなされている。利用者からも大変好評で、リピーターも多く、7年連続の利用者数増につながった。25年度は、菊名地区センター休館の関係で、新たな囲碁・将棋のグループの登録が増えた。</p> <p>自主事業は毎年同じものを続けてきたので、見直しを検討中とのことだった。他テナントとの事業共催など、他施設とは異なる事業の展開を期待したい。</p> <p>スタッフの研修も充実させており、きめ細かな利用者サービスも実現させている。入居している商業施設の来場者の増加と相まって、利用者増につなげているなど、非常に良好な運営がなされている。</p>
指摘事項	特になし
改善状況	
添付資料	業務点検結果シート(別紙)

業務点検結果シート(平成25年度総括)

施設名: 師岡コミュニティハウス

頻度	点検項目	点検内容	点検結果
毎月	利用料金収入実績	収入実績、見込額達成状況	該当なし
	利用者実績	開館日数、入館者数、利用層別利用数、居住区別利用数、その他利用数	7年連続の増。前年度比較では、6.9%増となった。
	会議室等稼働率	部屋別の稼働率	全時間帯で稼働率が上がり、80~90%台だった。
四半期	運営体制	館長、指導員(副館長)、スタッフの勤務実績	適正
	施設の管理状況	事業計画書どおり実施しているか(第三者への委託状況等)	適正
		施設修繕の実施状況及び区への報告	適正
	備品	備品(I種)の購入・廃棄状況	適正
	広聴、ニーズ把握	広聴(口頭、電話、ご意見箱、アンケート、ご意見ダイヤル等)の状況	適正
	指定管理料の執行	指定管理料の支出金額、執行率 ニーズ対応費執行状況(品目、数量、金額)	適正 該当なし
	自主事業実施状況	募集対象、事業名、開催回数、参加人員、経費、1人あたり参加費、講師謝金	例年と同じ事業を実施してきたが、今後は事業の入替や講師の拡大を検討中
巡視点検	受付窓口の状況、館内の状況等	非常に良好な運営がなされている。	
年1回	利用方法	利用要綱の内容、利用者への周知等	適正
	個人情報保護	個人情報保護取扱特記事項の取組状況(研修の実施、誓約書の提出等)	適正
		管理者独自の取組	カウンター上のファイルやメールでのやり取りに気をつけるよう、研修で周知
	緊急時対策	緊急時対策マニュアルの作成状況	トレッサ横浜のものに加え、師岡コミュニティハウス独自のものも整備している。
	防犯・防災対策	防犯・防災対策マニュアルの作成状況	トレッサ横浜のものに加え、師岡コミュニティハウス独自のものも整備している。
		防災計画書の作成・提出状況	トレッサ横浜のものに加え、師岡コミュニティハウス独自のものも整備している。
環境への取組	横浜市一般廃棄物処理基本計画その他の横浜市の環境対策に沿った取組	対象外	
保険	施設賠償責任保険	加入	
随時	地区センター委員会	日時、場所、出席者、議題、意見等	適正
	利用者会議	日時、場所、出席者、議題、意見等	適正
	事故等の発生状況	日時、発生状況、対応、再発防止策の検討	該当なし
	損害賠償	損害賠償の発生状況	該当なし
	不可抗力	不可抗力発生に伴う影響	該当なし
	情報公開	件名、申請状況、対応状況	該当なし
	ご意見ダイヤル	掲示の有無、内容	適正
特に重要な施設の維持管理、修繕に関すること	利用の制限を伴うなど、重要な施設の維持管理、修繕に関する状況	該当なし	
特筆すべき事項	サービス向上や経費節減等の取組事項		改善指導事項
	<p>協会のみならず、コミュニティハウスが入居しているトレッサ横浜の研修にも積極的に参加することで、スタッフの接遇面の向上が図られ、苦情の減少につながっている。</p> <p>また、館実施イベントを館内放送で告知したり、コミハだよりを近隣町内会に回覧したりすることで、利用者の増加を図っている。</p>		特になし

平成25年度地区センター管理運営業務点検報告書

対象施設	小机スポーツ会館
対象期間	平成25年4月1日～平成26年3月31日
指定管理者	三幸株式会社
実施日	6月27日
点検方法	定型書式報告書確認及び報告書に基づく訪問ヒアリング(2回)、 施設の目視点検、年度事業報告書による確認
講評	<p>施設が駅から離れており、備品の老朽化も進んでいるため、収益を上げづらい施設ではあるが、指定管理者自身の努力により、赤字幅を少しずつ圧縮できている様子が伺われる。修繕予算を確保して、修繕が可能な箇所は速やかに対応し、チラシの配架などにより、利用者の呼び込みを図っている。また、スタッフの配置方法も工夫して、安全面にも配慮している。</p> <p>近隣住民のための施設という位置づけから、かつては独自ルールによるテニスコートの抽選が行われていたが、近年は区外からの利用者の増加が見られるため、公平な抽選の実施を心がけている。</p> <p>今後も、地域との連携を重視しながら、施設運営を進めてもらいたい。</p>
指摘事項	テニスコートの抽選方法についてののみ。
改善状況	
添付資料	業務点検結果シート(別紙)

業務点検結果シート(平成25年度総括)

施設名: 小机スポーツ会館

頻度	点検項目	点検内容	点検結果
毎月	利用料金収入実績	収入実績、見込額達成状況	該当なし
	利用者実績	開館日数、入館者数、利用層別利用数、居住区別利用数、その他利用数	昨年度とほぼ同じ、定員比101%の利用。
	会議室等稼働率	部屋別の稼働率	該当なし
四半期	運営体制	館長、指導員(副館長)、スタッフの勤務実績	事業計画書どおり
	施設の管理状況	事業計画書どおり実施しているか(第三者への委託状況等)	適正
		施設修繕の実施状況及び区への報告	適正
	備品	備品(I種)の購入・廃棄状況	該当なし
	広聴、ニーズ把握	広聴(口頭、電話、ご意見箱、アンケート、ご意見ダイヤル等)の状況	迅速に対応できている。
	指定管理料の執行	指定管理料の支出金額、執行率 ニーズ対応費執行状況(品目、数量、金額)	50万ほどの赤字決算。チラシの配布で講座参加者の増加に努めている。 該当なし
	自主事業実施状況	募集対象、事業名、開催回数、参加人員、経費、1人あたり参加費、講師謝金	キッズテニスとブリージングストレッチを実施。後者は、冬季の冷え込みで、冬場の実施が難
巡視点検	受付窓口の状況、館内の状況等	良好	
年1回	利用方法	利用要綱の内容、利用者への周知等	適正
	個人情報保護	個人情報保護取扱特記事項の取組状況(研修の実施、誓約書の提出等)	適正
		管理者独自の取組	随時、スタッフに対し、チェックテストを実施。
	緊急時対策	緊急時対策マニュアルの作成状況	会社のものに対応。
	防犯・防災対策	防犯・防災対策マニュアルの作成状況	会社のものに対応。
		防災計画書の作成・提出状況	会社のものに対応。
	環境への取組	横浜市一般廃棄物処理基本計画その他の横浜市の環境対策に沿った取組	適正
保険	施設賠償責任保険	加入	
随時	地区センター委員会	日時、場所、出席者、議題、意見等	実施済。地域コミュニティ大会の開催検討を開始することを確認。
	利用者会議	日時、場所、出席者、議題、意見等	実施済。設備およびキャンセル方法についての要望あり。
	事故等の発生状況	日時、発生状況、対応、再発防止策の検討	夜間スタッフは男性に限定するなどして、安全面に考慮している。
	損害賠償	損害賠償の発生状況	なし
	不可抗力	不可抗力発生に伴う影響	なし
	情報公開	件名、申請状況、対応状況	なし
	ご意見ダイヤル	掲示の有無、内容	ご意見は、随時館内に掲示。
	特に重要な施設の維持管理、修繕に関すること	利用の制限を伴うなど、重要な施設の維持管理、修繕に関する状況	テニスマシーンは修繕しながら使用してきたが、かなり老朽化が進み、そろそろ更新時期かと思われる。
特筆すべき事項	サービス向上や経費節減等の取組事項		改善指導事項
	<p>最寄駅から離れているため、いかに利用者数を増やすかが課題。施設・自主事業を紹介するチラシを、城郷小机地区センターに配架してもらうなどして、地元への周知を図っている。</p> <p>施設の老朽化が進み、体育館床面の傷などが目立ってきたが、丁寧に使われている。修繕予算も用意しており、体育館水銀灯切れ等には速やかに対応している。</p>		

平成25年度地区センター管理運営業務点検報告書

対象施設	港北スポーツセンター
対象期間	平成25年4月1日～平成26年3月31日
指定管理者	公益財団法人横浜市体育協会
実施日	6月2日
点検方法	定型書式報告書確認及び報告書に基づく訪問ヒアリング(2回)、 施設の目視点検、年度事業報告書による確認
講評	<p>良好である。</p> <p>指定管理者選定時の提案に基づいて立てた数値目標をほぼ達成できている。</p> <p>「教室参加料収入」「利用者数」は目標値を下回ったが、文化教室・早朝講座の参加者の伸び悩み、実業団利用の減少、市予約システム変更の影響によるものと思われる。</p> <p>各種教室のPR強化のため、折込広告の配達区域を拡大するとのことだった。地域連携担当を配置することで、近隣学校への宣伝や地域イベントへの参加を行い、同時に地域のニーズ把握に努めている様子がうかがわれた。</p> <p>施設面での充実も図られており、熱中症対策にアリーナへのスポットエアコンの設置が予定されているとのことだった。</p>
指摘事項	特になし
改善状況	
添付資料	業務点検結果シート(別紙)

業務点検結果シート(平成25年度総括)

施設名: 港北スポーツセンター

頻度	点検項目	点検内容	点検結果
毎月	利用料金収入実績	収入実績、見込額達成状況	指定管理選定時の提案に基づいて立てた目標値は達成。
	利用者実績	開館日数、入館者数、利用層別利用数、居住区別利用数、その他利用数	実業団利用の減や、市予約システムの変更により、目標値を下回った。
	会議室等稼働率	部屋別の稼働率	各時間帯とも、前年度を上回る稼働率となった。
四半期	運営体制	館長、指導員(副館長)、スタッフの勤務実績	適正
	施設の管理状況	事業計画書どおり実施しているか(第三者への委託状況等)	適正
		施設修繕の実施状況及び区への報告	マシンの故障等をはじめ、迅速な修繕ができています。
	備品	備品(I種)の購入・廃棄状況	適正
	広聴、ニーズ把握	広聴(口頭、電話、ご意見箱、アンケート、ご意見ダイヤル等)の状況	適正
	指定管理料の執行	指定管理料の支出金額、執行率	計画書どおり
		ニーズ対応費執行状況(品目、数量、金額)	該当なし
自主事業実施状況	募集対象、事業名、開催回数、参加人員、経費、1人あたり参加費、講師謝金	計画書どおり	
巡視点検	受付窓口の状況、館内の状況等	適正	
年1回	利用方法	利用要綱の内容、利用者への周知等	適正
	個人情報保護	個人情報保護取扱特記事項の取組状況(研修の実施、誓約書の提出等)	適正
		管理者独自の取組	市体協PMSの構築および職員研修の実施
	緊急時対策	緊急時対策マニュアルの作成状況	指定管理者のマニュアルに加え、港北スポーツセンター独自のマニュアルも整備。
	防犯・防災対策	防犯・防災対策マニュアルの作成状況	指定管理者のマニュアルに加え、港北スポーツセンター独自のマニュアルも整備。
		防災計画書の作成・提出状況	指定管理者のマニュアルに加え、港北スポーツセンター独自のマニュアルも整備。
	環境への取組	横浜市一般廃棄物処理基本計画その他の横浜市の環境対策に沿った取組	適正
保険	施設賠償責任保険	加入	
随時	地区センター委員会	日時、場所、出席者、議題、意見等	該当なし
	利用者会議	日時、場所、出席者、議題、意見等	該当なし
	事故等の発生状況	日時、発生状況、対応、再発防止策の検討	盗難事故防止に、職員が声掛けを行っている。
	損害賠償	損害賠償の発生状況	該当なし
	不可抗力	不可抗力発生に伴う影響	該当なし
	情報公開	件名、申請状況、対応状況	適正
	ご意見ダイヤル	掲示の有無、内容	適正
	特に重要な施設の維持管理、修繕に関すること	利用の制限を伴うなど、重要な施設の維持管理、修繕に関する状況	該当なし
特筆すべき事項	サービス向上や経費節減等の取組事項		改善指導事項
	研修室の稼働率向上のため、文化教室を企画したが、参加者数が今一つ伸びていない。そのため、オリンピック関連の事業も検討している。有名な講師を招へいすることも参加者増につながるが、謝金支出も増加してしまうため、事業内容を再検討している。		特になし

平成25年度地区センター管理運営業務点検報告書

対象施設	綱島公園子どもログハウス
対象期間	平成25年4月1日～平成26年3月31日
指定管理者	一般財団法人 こうほく区民施設協会
実施日	6月5日
点検方法	定型書式報告書確認及び報告書に基づく訪問ヒアリング(2回)、 施設の目視点検、年度事業報告書による確認
講評	<p>良好である。</p> <p>前年と比較して利用者が減っているが、依然、18区で第2位の利用者数となっている。利用者数が多いため、混雑時は利用制限をかけて、安全面にも配慮がなされている。</p> <p>冷房がないため、自主事業で暑さ対策のゴーヤカーテンを育て、子どもたちに経過観察してもらっている。その他の自主事業も季節感を取り入れたものを実施し、毎年協力している綱島おばけ大会は250人の参加者を集め、大変好評である。</p> <p>子どもたちが利用者のほとんどを占めていることから、熱中症対策および安全面について、万全の対策が取られている様子が伺われる。</p>
指摘事項	特になし
改善状況	
添付資料	業務点検結果シート(別紙)

業務点検結果シート(平成25年度総括)

施設名: 網島公園こどもログハウス

頻度	点検項目	点検内容	点検結果
毎月	利用料金収入実績	収入実績、見込額達成状況	該当なし
	利用者実績	開館日数、入館者数、利用層別利用数、居住区別利用数、その他利用数	前年比2,000人の減
	会議室等稼働率	部屋別の稼働率	該当なし
四半期	運営体制	館長、指導員(副館長)、スタッフの勤務実績	適正
	施設の管理状況	事業計画書どおり実施しているか(第三者への委託状況等)	適正
		施設修繕の実施状況及び区への報告	適正
	備品	備品(I種)の購入・廃棄状況	適正
	広聴、ニーズ把握	広聴(口頭、電話、ご意見箱、アンケート、ご意見ダイヤル等)の状況	適正
	指定管理料の執行	指定管理料の支出金額、執行率 ニーズ対応費執行状況(品目、数量、金額)	適正 該当なし
	自主事業実施状況	募集対象、事業名、開催回数、参加人員、経費、1人あたり参加費、講師謝金	七夕まつり、モッキーの秋祭り、クリスマス会、豆まきの他、網島おぼけ大会にも協力
巡視点検	受付窓口の状況、館内の状況等	適正	
年1回	利用方法	利用要綱の内容、利用者への周知等	適正
	個人情報保護	個人情報保護取扱特記事項の取組状況(研修の実施、誓約書の提出等)	5月に研修を実施。
		管理者独自の取組	誤送信について、スタッフミーティング時に注意喚起
	緊急時対策	緊急時対策マニュアルの作成状況	適正
	防犯・防災対策	防犯・防災対策マニュアルの作成状況	適正
		防災計画書の作成・提出状況	適正
	環境への取組	横浜市一般廃棄物処理基本計画その他の横浜市の環境対策に沿った取組	適正
保険	施設賠償責任保険	加入	
随時	地区センター委員会	日時、場所、出席者、議題、意見等	6月に開催。
	利用者会議	日時、場所、出席者、議題、意見等	—
	事故等の発生状況	日時、発生状況、対応、再発防止策の検討	小学生の怪我については、随時報告。
	損害賠償	損害賠償の発生状況	—
	不可抗力	不可抗力発生に伴う影響	—
	情報公開	件名、申請状況、対応状況	—
	ご意見ダイヤル	掲示の有無、内容	適正
	特に重要な施設の維持管理、修繕に関すること	利用の制限を伴うなど、重要な施設の維持管理、修繕に関する状況	遊具点検時の指摘を受け、床段差調整他雑工を実施。
特筆すべき事項	サービス向上や経費節減等の取組事項		改善指導事項
	遊具点検は、環境創造局が年1回実施しているが、スタッフによる簡易点検も毎朝実施。 打撲のみならず、建物内の熱中症対策のために、小型冷蔵庫にアイスノンを保管している。 防犯対策に、館外にパイロットランプを設置している。		特になし

平成25年度地区センター管理運営業務点検報告書

対象施設	菊名寿楽荘
対象期間	平成25年4月1日～平成26年3月31日
指定管理者	(財)横浜市老人クラブ連合会
実施日	5月30日
点検方法	定型書式報告書確認及び報告書に基づく訪問ヒアリング(2回)、 施設の目視点検、年度事業報告書による確認
講評	<p>良好である。 天気には左右されるが、平均して高い稼働率を維持することができた。利用者からの評判も良い。</p> <p>浴室温度と利用時間制限によって、利用者の搬送を減らしたりと、様々な工夫がなされている。湯温を下げることによる入浴事故対策は、他施設にも取り入れられている。今後は、急病人の発生に備えて、医療職の配置も検討しているとのことだった。</p> <p>自主事業も、季節感を体感していただく事業を多めに設定し、施設利用者の生きがいづくりに貢献している。</p> <p>定員半数割れの講座については、別講座への移行を進め、講座内容見直しも行っている。</p> <p>施設の老朽化が進んでいることから、光熱水費・維持管理費の増加がネックになっている。電気代の値上げは、他施設同様、施設予算を圧迫している。</p>
指摘事項	特になし
改善状況	
添付資料	業務点検結果シート(別紙)

業務点検結果シート(平成25年度総括)

施設名： 菊名寿楽荘

頻度	点検項目	点検内容	点検結果
毎月	利用料金収入実績	収入実績、見込額達成状況	-
	利用者実績	開館日数、入館者数、利用層別利用数、居住区別利用数、その他利用数	毎月、定員比100%超え。
	会議室等稼働率	部屋別の稼働率	例年と同様、60%前後。
四半期	運営体制	館長、指導員(副館長)、スタッフの勤務実績	適正
	施設の管理状況	事業計画書どおり実施しているか(第三者への委託状況等)	適正
		施設修繕の実施状況及び区への報告	適正
	備品	備品(I種)の購入・廃棄状況	適正
	広聴、ニーズ把握	広聴(口頭、電話、ご意見箱、アンケート、ご意見ダイヤル等)の状況	浴室の湯温について要望があるが、利用者の安全確保の面から、ご理解いただけるよう努めている。
	指定管理料の執行	指定管理料の支出金額、執行率	他施設と同様、光熱水費の値上げによる出費増。
		ニーズ対応費執行状況(品目、数量、金額)	対象外
自主事業実施状況	募集対象、事業名、開催回数、参加人員、経費、1人あたり参加費、講師謝金	季節感が体感できる事業を多めに実施、利用者の評判も良い。	
巡視点検	受付窓口の状況、館内の状況等	適正。カウンター上も利用者が使いやすいレイアウトとなっている。	
年1回	利用方法	利用要綱の内容、利用者への周知等	適正
	個人情報保護	個人情報保護取扱特記事項の取組状況(研修の実施、誓約書の提出等)	適正
		管理者独自の取組	スタッフ研修の実施
	緊急時対策	緊急時対策マニュアルの作成状況	適正
	防犯・防災対策	防犯・防災対策マニュアルの作成状況	適正
		防災計画書の作成・提出状況	適正
	環境への取組	横浜市一般廃棄物処理基本計画その他の横浜市の環境対策に沿った取組	適正
保険	施設賠償責任保険	適正	
随時	地区センター委員会	日時、場所、出席者、議題、意見等	-
	利用者会議	日時、場所、出席者、議題、意見等	-
	事故等の発生状況	日時、発生状況、対応、再発防止策の検討	浴室の湯温と利用時間の制限で、利用者事故を減らせた。
	損害賠償	損害賠償の発生状況	該当なし
	不可抗力	不可抗力発生に伴う影響	該当なし
	情報公開	件名、申請状況、対応状況	該当なし
	ご意見ダイヤル	掲示の有無、内容	適正
	特に重要な施設の維持管理、修繕に関する事	利用の制限を伴うなど、重要な施設の維持管理、修繕に関する状況	根本的な修繕ができるまで、自力修繕を行い、使用可能年数を延ばせるよう努力している。
特筆すべき事項	サービス向上や経費節減等の取組事項		改善指導事項
	自主事業においては、事業参加者に文化祭へ出ていただいたりして、事業だけで完結してしまわないようにしている。昨年度は13講座を展開し、施設利用者の生きがいづくりのため、積極的な実施を心がけている。		特になし

平成26年度地区センター管理運営業務点検報告書

対象施設	横浜市日吉地区センター
対象期間	平成26年4月1日～平成27年3月31日
指定管理者	一般財団法人 こうほく区民施設協会
実施日	平成26年6月9日、平成26年11月7日
点検方法	定型書式報告書確認及び報告書に基づく訪問ヒアリング(2回)、 施設の目視点検、年度事業報告書による確認
講評	<p>良好である。</p> <p>利用料金収入、利用人数は昨年を上回るペースである。特に、NHKの朝の連続テレビ小説に関連した自主企画講座(赤毛のアンの～)が大好評で、講座を追加実施したり、その後の複数サークル立ち上げにもつながった。</p> <p>支出面では、デング熱流行に伴い、急きょ蚊対策が必要となった。</p> <p>設備面では、湯茶室の排水が機能しなくなったため、トイレ床の張り替えと共に修繕を実施予定である。</p>
指摘事項	特になし
改善状況	
添付資料	業務点検結果シート(別紙)

業務点検結果シート(平成26年度総括)

施設名: 日吉地区センター _____

頻度	点検項目	点検内容	点検結果
毎月	利用料金収入実績	収入実績、見込額達成状況	昨年を上回るペースで増加。
	利用者実績	開館日数、入館者数、利用層別利用数、居住区別利用数、その他利用数	昨年比で約1,400人増加。利用者特性として、大学生の利用が多い。
	会議室等稼働率	部屋別の稼働率	年間を通して、50%前後の稼働率で推移。
四半期	運営体制	館長、指導員(副館長)、スタッフの勤務実績	適正
	施設の管理状況	事業計画書どおり実施しているか(第三者への委託状況等)	適正
		施設修繕の実施状況及び区への報告	適正
	備品	備品(I種)の購入・廃棄状況	ノート型パソコンの更新等
	広聴、ニーズ把握	広聴(口頭、電話、ご意見箱、アンケート、ご意見ダイヤル等)の状況	歩きタバコ禁止や敷地内禁煙希望の声が複数寄せられ、随時、利用者に協力依頼を実施。
	指定管理料の執行	指定管理料の支出金額、執行率	適正
		ニーズ対応費執行状況(品目、数量、金額)	小集会室・会議室へのLANケーブル設置等
自主事業実施状況	募集対象、事業名、開催回数、参加人員、経費、1人あたり参加費、講師謝金	赤毛のアン関連講座を多数実施したところ好評	
巡視点検	受付窓口の状況、館内の状況等	適正	
年1回	利用方法	利用要綱の内容、利用者への周知等	適正
	個人情報保護	個人情報保護取扱特記事項の取組状況(研修の実施、誓約書の提出等)	未受講者を対象に10月に研修実施
		管理者独自の取組	特になし
	緊急時対策	緊急時対策マニュアルの作成状況	適正
	防犯・防災対策	防犯・防災対策マニュアルの作成状況	適正
		防災計画書の作成・提出状況	適正
	環境への取組	横浜市一般廃棄物処理基本計画その他の横浜市の環境対策に沿った取組	適正
保険	施設賠償責任保険	適正	
随時	地区センター委員会	日時、場所、出席者、議題、意見等	適正
	利用者会議	日時、場所、出席者、議題、意見等	毎月1回開催
	事故等の発生状況	日時、発生状況、対応、再発防止策の検討	特になし
	損害賠償	損害賠償の発生状況	該当なし
	不可抗力	不可抗力発生に伴う影響	該当なし
	情報公開	件名、申請状況、対応状況	該当なし
	ご意見ダイヤル	掲示の有無、内容	適正
	特に重要な施設の維持管理、修繕に関すること	利用の制限を伴うなど、重要な施設の維持管理、修繕に関する状況	外壁塗装の剥離は、建築局による修繕実施まで、該当区域を立ち入り禁止にするなどして、対応中。
特筆すべき事項	サービス向上や経費節減等の取組事項		改善指導事項
	NHKの朝の連続テレビ小説に関連した自主企画講座(赤毛のアン)が大好評で、講座を追加実施したり、その後の複数サークル立ち上げにもつながった。		特になし

平成26年度地区センター管理運営業務点検報告書

対象施設	横浜市新田地区センター
対象期間	平成26年4月1日～平成27年3月31日
指定管理者	一般財団法人 こうほく区民施設協会
実施日	平成26年6月17日、平成26年12月1日
点検方法	定型書式報告書確認及び報告書に基づく訪問ヒアリング(2回)、 施設の目視点検、年度事業報告書による確認
講評	<p>良好である。</p> <p>菊名地区センターの再開館に加えて新羽コミハの開館の影響もあったが、それでも利用者数、収入ともに前年より増加した。</p> <p>自主事業は、「親子体操教室」や「こども英会話教室」のほか、新規実施の講座が好評であった。</p> <p>稼働率が落ちる時間帯の利用促進を図るとともに、子育てサークルなど親子利用を中心に利用者増を目指していく。</p>
指摘事項	特になし。
改善状況	
添付資料	業務点検結果シート(別紙)

業務点検結果シート(平成26年度総括)

施設名: 新田地区センター

頻度	点検項目	点検内容	点検結果
毎月	利用料金収入実績	収入実績、見込額達成状況	良好。予算額を上回り、前年からも増となった。
	利用者実績	開館日数、入館者数、利用層別利用数、居住区別利用数、その他利用数	利用者増により年間10万人を突破した。一般女性層と幼児～小学生の利用が多い。
	会議室等稼働率	部屋別の稼働率	午後2の稼働率が低いため、利用促進策を実施していく予定。
四半期	運営体制	館長、指導員(副館長)、スタッフの勤務実績	適正
	施設の管理状況	事業計画書どおり実施しているか(第三者への委託状況等)	適正
		施設修繕の実施状況及び区への報告	自力修繕可能な箇所は、職員や地域のDIY講師の方に依頼するなど、経費削減に努めてい
	備品	備品(I種)の購入・廃棄状況	ニーズ対応費で大型調理具(発酵器、パン捏ね器)を導入
	広聴、ニーズ把握	広聴(口頭、電話、ご意見箱、アンケート、ご意見ダイヤル等)の状況	速やかに対応できている。
	指定管理料の執行	指定管理料の支出金額、執行率	適正
		ニーズ対応費執行状況(品目、数量、金額)	適正
自主事業実施状況	募集対象、事業名、開催回数、参加人員、経費、1人あたり参加費、講師謝金	38事業実施し、8団体でサークル立ち上げがあった。	
巡視点検	受付窓口の状況、館内の状況等	良好	
年1回	利用方法	利用要綱の内容、利用者への周知等	適正
	個人情報保護	個人情報保護取扱特記事項の取組状況(研修の実施、誓約書の提出等)	適正
		管理者独自の取組	全スタッフに対する研修の実施。
	緊急時対策	緊急時対策マニュアルの作成状況	適正
	防犯・防災対策	防犯・防災対策マニュアルの作成状況	適正
		防災計画書の作成・提出状況	適正
	環境への取組	横浜市一般廃棄物処理基本計画その他の横浜市の環境対策に沿った取組	適正
保険	施設賠償責任保険	加入	
随時	地区センター委員会	日時、場所、出席者、議題、意見等	適正
	利用者会議	日時、場所、出席者、議題、意見等	適正
	事故等の発生状況	日時、発生状況、対応、再発防止策の検討	特になし
	損害賠償	損害賠償の発生状況	該当なし
	不可抗力	不可抗力発生に伴う影響	該当なし
	情報公開	件名、申請状況、対応状況	該当なし
	ご意見ダイヤル	掲示の有無、内容	適正
	特に重要な施設の維持管理、修繕に関する事	利用の制限を伴うなど、重要な施設の維持管理、修繕に関する状況	トイレ、水飲み場のタイルが剥がれてきているので、利用者が怪我しないよう見守っている。
特筆すべき事項	サービス向上や経費節減等の取組事項		改善指導事項
	修繕については、自主事業のDIY講師の方にお願ひして、可能な限りの自力修繕を行っている。その結果、修繕費用を材料費ぐらいまで抑えることができ、大幅な経費削減につながっている。ヒヤリハットの事例集を館独自に作成し、スタッフ間で共有している。		特になし

平成26年度地区センター管理運営業務点検報告書

対象施設	横浜市綱島地区センター
対象期間	平成26年4月1日～平成27年3月31日
指定管理者	一般財団法人 こうほく区民施設協会
実施日	平成26年6月5日、平成26年11月13日
点検方法	定型書式報告書確認及び報告書に基づく訪問ヒアリング(2回)、 施設の目視点検、年度事業報告書による確認
講評	<p>良好である。</p> <p>利用料金・自主事業収入は目標を上回るペースである。菊名地区センターが耐震工事後再開したことにより、利用人数は前年比減となったが、和室の利用申込ルールを柔軟にするなどして落ち込みをカバーしている。高齢者の利用が多いが小・中学生の利用は比較的少ないことや、料理室の稼働率が低いことが課題となっている。</p> <p>設備面では、体育室のスクリーン等の故障が発生しているが、小破修繕で順次対応している。</p>
指摘事項	特になし
改善状況	
添付資料	業務点検結果シート(別紙)

業務点検結果シート(平成26年度総括)

施設名: 綱島地区センター

頻度	点検項目	点検内容	点検結果
毎月	利用料金収入実績	収入実績、見込額達成状況	昨年を上回るペースで増加。
	利用者実績	開館日数、入館者数、利用層別利用数、居住区別利用数、その他利用数	昨年同期比で約8%減少。菊名地区センターの再開館による。
	会議室等稼働率	部屋別の稼働率	料理室の稼働率が低い。和室利用は改善。
四半期	運営体制	館長、指導員(副館長)、スタッフの勤務実績	適正
	施設の管理状況	事業計画書どおり実施しているか(第三者への委託状況等)	適正
		施設修繕の実施状況及び区への報告	適正
	備品	備品(I種)の購入・廃棄状況	特になし
	広聴、ニーズ把握	広聴(口頭、電話、ご意見箱、アンケート、ご意見ダイヤル等)の状況	二階室で幼児を遊ばせる利用申込に対して安全上お断りしたが、事前周知が足りない指摘があった。
	指定管理料の執行	指定管理料の支出金額、執行率 ニーズ対応費執行状況(品目、数量、金額)	適正 蜜柑山・庭園手入れ費用等
	自主事業実施状況	募集対象、事業名、開催回数、参加人員、経費、1人あたり参加費、講師謝金	地元地域と連携したイベント・教室等が好評(お化け大会、第九合唱教室等)。
巡視点検	受付窓口の状況、館内の状況等	適正	
年1回	利用方法	利用要綱の内容、利用者への周知等	適正
	個人情報保護	個人情報保護取扱特記事項の取組状況(研修の実施、誓約書の提出等)	適正
		管理者独自の取組	特になし
	緊急時対策	緊急時対策マニュアルの作成状況	適正
	防犯・防災対策	防犯・防災対策マニュアルの作成状況	適正
		防災計画書の作成・提出状況	適正
	環境への取組	横浜市一般廃棄物処理基本計画その他の横浜市の環境対策に沿った取組	適正
保険	施設賠償責任保険	適正	
随時	地区センター委員会	日時、場所、出席者、議題、意見等	修繕の状況、自主事業の出席率等について
	利用者会議	日時、場所、出席者、議題、意見等	適正
	事故等の発生状況	日時、発生状況、対応、再発防止策の検討	特になし
	損害賠償	損害賠償の発生状況	該当なし
	不可抗力	不可抗力発生に伴う影響	該当なし
	情報公開	件名、申請状況、対応状況	該当なし
	ご意見ダイヤル	掲示の有無、内容	適正
	特に重要な施設の維持管理、修繕に関すること	利用の制限を伴うなど、重要な施設の維持管理、修繕に関する状況	特になし
特筆すべき事項	サービス向上や経費節減等の取組事項		改善指導事項
	地元町会や商店会等の行事と連携した自主事業やイベント(お化け大会等)が好評である。 日頃の管理の合間に、敷地内の蜜柑をはじめ植栽の手入れを館長自ら行い、収穫物も増えるなど利用者にも喜ばれている。		特になし

平成26年度地区センター管理運営業務点検報告書

対象施設	横浜市菊名地区センター
対象期間	平成26年4月1日～平成27年3月31日
指定管理者	一般財団法人 こうほく区民施設協会
実施日	平成26年6月10日、平成26年12月2日
点検方法	定型書式報告書確認及び報告書に基づく訪問ヒアリング(2回)、 施設の目視点検、年度事業報告書による確認
講評	<p>概ね良好である。</p> <p>利用料金収入、利用人数ともに耐震工事前の24年度を下回っている。工事を機に近隣のコミュニティハウスへシフトしたまま戻らない団体や、団体メンバーの高齢化に伴う解散・消滅が進んだためと思われる。</p> <p>読書活動推進条例の施行を受け、合築の港北図書館との連携が進んでおり、NHKの朝の連続テレビ小説に関連した自主企画講座の実施と関連図書案内を連動させる取組み等を行った。</p> <p>設備面では、耐震工事後も排水管や床面など多少の不具合が発生しているが、その都度、原因究明と迅速な対応を図っている。</p>
指摘事項	特になし
改善状況	
添付資料	業務点検結果シート(別紙)

業務点検結果シート(平成26年度総括)

施設名: 菊名地区センター

頻度	点検項目	点検内容	点検結果
毎月	利用料金収入実績	収入実績、見込額達成状況	耐震工事実施前の水準にはまだ戻っていない。
	利用者実績	開館日数、入館者数、利用層別利用数、居住区別利用数、その他利用数	一昨年同期比で約4000人減。工事を機に利用登録団体の解散・消滅も進んだ影響。
	会議室等稼働率	部屋別の稼働率	再開館後の上半期が低く、年間でも50%を割り込んだ。
四半期	運営体制	館長、指導員(副館長)、スタッフの勤務実績	適正
	施設の管理状況	事業計画書どおり実施しているか(第三者への委託状況等)	適正
		施設修繕の実施状況及び区への報告	適正
	備品	備品(I種)の購入・廃棄状況	特になし
	広聴、ニーズ把握	広聴(口頭、電話、ご意見箱、アンケート、ご意見ダイヤル等)の状況	再開後は、耐震工事後の不具合や混乱に伴う苦情が寄せられたが、順次対応を図り現在は解決した。
	指定管理料の執行	指定管理料の支出金額、執行率	適正
	自主事業実施状況	ニーズ対応費執行状況(品目、数量、金額) 募集対象、事業名、開催回数、参加人員、経費、1人あたり参加費、講師謝金	再開館を周知し、利用者の呼び戻しと新規者獲得のため「ウエルカムフェスタ」を5月に実施 赤毛のアン関連講座が好評
巡視点検	受付窓口の状況、館内の状況等	適正	
年1回	利用方法	利用要綱の内容、利用者への周知等	適正
	個人情報保護	個人情報保護取扱特記事項の取組状況(研修の実施、誓約書の提出等)	適正
		管理者独自の取組	特になし
	緊急時対策	緊急時対策マニュアルの作成状況	適正
	防犯・防災対策	防犯・防災対策マニュアルの作成状況	適正
		防災計画書の作成・提出状況	適正
	環境への取組	横浜市一般廃棄物処理基本計画その他の横浜市の環境対策に沿った取組	適正
保険	施設賠償責任保険	適正	
随時	地区センター委員会	日時、場所、出席者、議題、意見等	適正
	利用者会議	日時、場所、出席者、議題、意見等	毎月1回開催
	事故等の発生状況	日時、発生状況、対応、再発防止策の検討	特になし
	損害賠償	損害賠償の発生状況	該当なし
	不可抗力	不可抗力発生に伴う影響	該当なし
	情報公開	件名、申請状況、対応状況	該当なし
	ご意見ダイヤル	掲示の有無、内容	適正
	特に重要な施設の維持管理、修繕に関すること	利用の制限を伴うなど、重要な施設の維持管理、修繕に関する状況	耐震工事後に発見された不具合や傷等は、建築局に相談し随時対応した。また、工事1年後のかし点検では問題なし。
特筆すべき事項	サービス向上や経費節減等の取組事項		改善指導事項
	読書活動推進条例の施行を受け、港北図書館との連携を進めており、NHKの朝の連続テレビ小説に関連した自主企画講座(赤毛のアン〜)と関連図書案内のコラボなどを実施した。		特になし

平成26年度地区センター管理運営業務点検報告書

対象施設	横浜市城郷小机地区センター
対象期間	平成26年4月1日～平成27年3月31日
指定管理者	株式会社有隣堂
実施日	平成26年5月28日、平成26年11月26日
点検方法	定型書式報告書確認及び報告書に基づく訪問ヒアリング(2回)、 施設の目視点検、年度事業報告書による確認
講評	<p>良好である。</p> <p>利用料金収入、利用人数ともにほぼ昨年同様であり、指定管理者交替の初年度としては順調であった。自主事業では、土曜の朝の体操教室やリラックスベビーマッサージ、野菜ソムリエの料理教室等が好評である。指定管理公募選定時に提案した図書取扱い事業は今後実施予定である。</p> <p>支出面では、XPパソコンを全て更新したほか、スライディングウォール修理が高額となった。設備面では、開館後10年経過し不具合も出てきている。</p>
指摘事項	特になし
改善状況	
添付資料	業務点検結果シート(別紙)

業務点検結果シート(平成26年度総括)

施設名:城郷小机地区センター

頻度	点検項目	点検内容	点検結果
毎月	利用料金収入実績	収入実績、見込額達成状況	ほぼ前年並み。
	利用者実績	開館日数、入館者数、利用層別利用数、居住区別利用数、その他利用数	ほぼ前年並み。高齢者と幼児・子どもが中心。
	会議室等稼働率	部屋別の稼働率	料理室と和室の稼働率向上が課題。
四半期	運営体制	館長、指導員(副館長)、スタッフの勤務実績	適正
	施設の管理状況	事業計画書どおり実施しているか(第三者への委託状況等)	適正
		施設修繕の実施状況及び区への報告	適正
	備品	備品(I種)の購入・廃棄状況	ノート型パソコンの更新等
	広聴、ニーズ把握	広聴(口頭、電話、ご意見箱、アンケート、ご意見ダイヤル等)の状況	食べ物・お菓子の販売希望が多い。
	指定管理料の執行	指定管理料の支出金額、執行率	適正
		ニーズ対応費執行状況(品目、数量、金額)	開館10周年記念式典・ふれあいコンサートの実施等
自主事業実施状況	募集対象、事業名、開催回数、参加人員、経費、1人あたり参加費、講師謝金	土曜の朝の体操やベビーマッサージの講座が好評	
巡視点検	受付窓口の状況、館内の状況等	適正	
年1回	利用方法	利用要綱の内容、利用者への周知等	適正
	個人情報保護	個人情報保護取扱特記事項の取組状況(研修の実施、誓約書の提出等)	適正
		管理者独自の取組	特になし
	緊急時対策	緊急時対策マニュアルの作成状況	適正
	防犯・防災対策	防犯・防災対策マニュアルの作成状況	適正
		防災計画書の作成・提出状況	適正
	環境への取組	横浜市一般廃棄物処理基本計画その他の横浜市の環境対策に沿った取組	適正
保険	施設賠償責任保険	適正	
随時	地区センター委員会	日時、場所、出席者、議題、意見等	適正
	利用者会議	日時、場所、出席者、議題、意見等	毎月1回開催
	事故等の発生状況	日時、発生状況、対応、再発防止策の検討	特になし
	損害賠償	損害賠償の発生状況	該当なし
	不可抗力	不可抗力発生に伴う影響	該当なし
	情報公開	件名、申請状況、対応状況	該当なし
	ご意見ダイヤル	掲示の有無、内容	適正
	特に重要な施設の維持管理、修繕に関すること	利用の制限を伴うなど、重要な施設の維持管理、修繕に関する状況	特になし
特筆すべき事項	サービス向上や経費節減等の取組事項		改善指導事項
	開館10周年を記念して、併設する地域ケアプラザと合同で式典を企画し、地元の小学生が出演するふれあいコンサートを実施し、地域住民への感謝を表すとともに、さらなる施設利用PRを行った。		特になし

平成26年度地区センター管理運営業務点検報告書

対象施設	横浜市篠原地区センター
対象期間	平成26年4月1日～平成27年3月31日
指定管理者	アクティオ株式会社
実施日	平成26年6月25日、平成26年12月4日
点検方法	定型書式報告書確認及び報告書に基づく訪問ヒアリング(2回)、 施設の目視点検、年度事業報告書による確認
講評	<p>良好である。</p> <p>団体の高齢化の影響もあり、利用人数は前年同期比より減少しているが、料金の高い大部屋の稼働率が高いため、利用料金収入はほぼ前年並みの見込みである。自主事業では、読書条例に関連したイベントや、親子学級、企業との共催事業等、いずれも盛況であった。</p> <p>支出面では、冷温水発生器の突発修理が高額となった。また、追加費用なく電話回線を2回線化したことで、利用者サービス向上をはかった。</p> <p>設備面では、以前、施設で応急処置をしていた図書コーナー床の漏水が再び発生したため、建築局へ技術相談を行っている。</p>
指摘事項	特になし
改善状況	
添付資料	業務点検結果シート(別紙)

業務点検結果シート(平成26年度総括)

施設名: 篠原地区センター

頻度	点検項目	点検内容	点検結果
毎月	利用料金収入実績	収入実績、見込額達成状況	ほぼ前年並み。大部屋の稼働率が高かった。
	利用者実績	開館日数、入館者数、利用層別利用数、居住区別利用数、その他利用数	昨年同期比で約7%減少。団体の高齢化の影響が見られる。
	会議室等稼働率	部屋別の稼働率	ほぼ50%で推移。音楽室は高いが、料理室の利用増が課題である。
四半期	運営体制	館長、指導員(副館長)、スタッフの勤務実績	適正
	施設の管理状況	事業計画書どおり実施しているか(第三者への委託状況等)	適正
		施設修繕の実施状況及び区への報告	適正
	備品	備品(I種)の購入・廃棄状況	該当なし
	広聴、ニーズ把握	広聴(口頭、電話、ご意見箱、アンケート、ご意見ダイヤル等)の状況	自主事業申込受付に関する苦情を踏まえ、電話外線2回線化や留守電内容の変更等を図った。
	指定管理料の執行	指定管理料の支出金額、執行率 ニーズ対応費執行状況(品目、数量、金額)	適正 書籍購入、防犯カメラ設置、CD・掃除機購入等
	自主事業実施状況	募集対象、事業名、開催回数、参加人員、経費、1人あたり参加費、講師謝金	年代別の親子学級に力をいれており、大変好評である。
巡視点検	受付窓口の状況、館内の状況等	適正	
年1回	利用方法	利用要綱の内容、利用者への周知等	適正
	個人情報保護	個人情報保護取扱特記事項の取組状況(研修の実施、誓約書の提出等)	年2回実施
		管理者独自の取組	特になし
	緊急時対策	緊急時対策マニュアルの作成状況	適正
	防犯・防災対策	防犯・防災対策マニュアルの作成状況	適正
		防災計画書の作成・提出状況	適正
	環境への取組	横浜市一般廃棄物処理基本計画その他の横浜市の環境対策に沿った取組	適正
保険	施設賠償責任保険	適正	
随時	地区センター委員会	日時、場所、出席者、議題、意見等	年2回(9月、3月)実施。小中学生の利用を増やす工夫をしてほしい等。
	利用者会議	日時、場所、出席者、議題、意見等	年2回開催。各利用団体は後片づけ(掃除)を丁寧にすべき等。
	事故等の発生状況	日時、発生状況、対応、再発防止策の検討	特になし
	損害賠償	損害賠償の発生状況	該当なし
	不可抗力	不可抗力発生に伴う影響	該当なし
	情報公開	件名、申請状況、対応状況	該当なし
	ご意見ダイヤル	掲示の有無、内容	適正
	特に重要な施設の維持管理、修繕に関すること	利用の制限を伴うなど、重要な施設の維持管理、修繕に関する状況	該当なし
特筆すべき事項	サービス向上や経費節減等の取組事項		改善指導事項
	自主事業の年代別親子学級が好評なほか、港北区による「第2子・第3子の赤ちゃん会」は篠原地区センターでのみ実施されている。 節電対策の一環として「グリーンカーテン」を設置し、実ったゴーヤーを活用して「地域交流ゴーヤーパーティー」を実施した。		特になし

平成26年度 管理運営業務点検報告書

対象施設	菊名コミュニティハウス
対象期間	平成26年4月1日 ~ 平成27年3月31日
指定管理者	特定非営利活動法人 ワーカーズコープ
実施日	平成26年6月12日、平成26年11月28日
点検方法	定型書式報告書確認及び報告書に基づく訪問ヒアリング(2回)、 施設の目視点検、年度事業報告書による確認
講評	良好である。 利用人数・部屋稼働率は、菊名地区センターの昨年休館・今年再開館の影響はあったが、自主事業をさらに充実させることで来館者を増やすよう取り組んでいる。特に、英会話・きくなこみっこ・親子体操、また、東急電鉄とのコラボ事業等も好評である。 敷地内の花壇をボランティアの方々が手入れする仕組みが定着し、来館者からも喜ばれている。 外階段が暗いというご意見があったため、簡易な人感センサー式照明を設置して対応している。
指摘事項	特になし。
改善状況	
添付資料	業務点検結果シート(別紙)

頻度	点検項目	点検内容	点検結果
毎月	利用料金収入実績	収入実績、見込額達成状況	該当なし
	利用者実績	開館日数、入館者数、利用層別利用数、居住区別利用数、その他利用数	菊名地区センター再開館の影響はあるが、自主事業の拡充により高齢者・幼児利用は増加。
	会議室等稼働率	部屋別の稼働率	菊名地区センター再開館の影響により、前年よりは低下した。
四半期	指定管理料の執行	指定管理料の支出金額、執行率	適正
		ニーズ対応費執行状況(品目、数量、金額)	該当なし
	自主事業実施状況	募集対象、事業名、開催回数、参加人員、経費、1人あたり参加費、講師謝金、事業計画書の自主事業計画との整合性	来館者増を図るため当初計画よりも事業実施数を増加した。近隣の病院や東急電鉄とのコラボ事業も好評。
	運営体制	館長、指導員(副館長)、スタッフの勤務実績	適正
	施設の管理状況	点検日時、点検状況 事業計画書どおりの適切な管理の実施(第三者への委託状況等)	適正
	修繕の実施状況	施設修繕の実施状況	エアコン、照明の修理
	備品	備品(I種)の購入・廃棄状況	該当なし
	広聴、ニーズ把握	広聴(窓口、電話、ご意見箱、アンケート、市コールセンターへの意見・要望等)や利用者ニーズの把握状況と対応、掲示の有無等	外階段が暗いとの意見があったため、人感センサー式の簡易照明を設置
	巡視点検	受付窓口の状況、館内の状況等	適正
年1回	利用方法	利用要綱や利用案内の内容、備付け状況等	適正
	個人情報保護	個人情報保護取扱特記事項の取組状況(研修の実施、誓約書の提出等)	適正
	緊急時対策	緊急時対策マニュアルの作成・運用状況	適正
	防犯・防災対策	防犯・防災対策マニュアルの作成・運用状況	適正
		消防計画の作成・提出状況	適正
	保険	施設賠償責任保険への加入	適正
	研修	職員等に対する研修の実施状況	適正
本市重要施策への実現に向けての取組	横浜市一般廃棄物処理基本計画に沿った取組、市内中小企業への優先発注等の取組状況等	適正	
随時	地区センター委員会	日時、場所、出席者、議題、意見等	6月に開催。
	利用者会議	日時、場所、出席者、議題、意見等	—
	事故等の発生状況	日時、発生状況、対応、再発防止策の検討	—
	損害賠償	損害賠償の発生状況	—
	不可抗力	不可抗力発生に伴う影響	—
	情報公開	件名、申請状況、対応状況	—
	喫緊の対応が必要又は特に重要な意見、要望	すぐに対応が必要な施設に対する意見、要望	—
	特に重要な施設の維持管理、修繕に関すること	利用の制限を伴うなど、重要な施設の維持管理、修繕に関する状況	—
特筆すべき事項	サービス向上や経費節減等の取組事項		改善指導事項
	敷地内花壇を、施設利用者や近隣住民等のボランティアの方々が手入れする仕組みが定着し、来館者の目を楽しませて喜ばれているだけでなく、利用者自身の満足度向上にもつながっている。 中高校生の自習室利用促進や、こどもたちの学習補助ボランティア活動などを通じて、地域の若い世代の居場所づくりにも役立っている。		特になし

平成26年度 管理運営業務点検報告書

対象施設	師岡コミュニティハウス
対象期間	平成26年4月1日 ~ 平成27年3月31日
指定管理者	一般財団法人 こうほく区民施設協会
実施日	平成26年5月29日、平成26年11月19日
点検方法	定型書式報告書確認及び報告書に基づく訪問ヒアリング(2回)、 施設の目視点検、年度事業報告書による確認
講評	良好である。 利用人数は、子育て世代や男性を中心に増加したものの、部屋稼働率は、菊名地区センターの再開館の影響で夜間稼働率が落ちて低下した。そのため、トレッサ横浜内店舗の従業員向けに「課外活動」での利用を促している。 自主事業は、親子向けや幼児対象のものが要望も多く好評である。また、トレッサ内店舗とのコラボによる企画・講座を積極的に進めている。 トレッサ内に立地するメリットや来館者特性を活かした事業運営に取り組んでいる。
指摘事項	特になし。
改善状況	
添付資料	業務点検結果シート(別紙)

頻度	点検項目	点検内容	点検結果
毎月	利用料金収入実績	収入実績、見込額達成状況	該当なし
	利用者実績	開館日数、入館者数、利用層別利用数、居住 区別利用数、その他利用数	菊名地区センター再開館の影響はあるが、自主事 業の拡充により高齢者・幼児利用は増加。
	会議室等稼働率	部屋別の稼働率	菊名地区センター再開館の影響により、前年よりは 低下した。
四半期	指定管理料の執行	指定管理料の支出金額、執行率	適正
		ニーズ対応費執行状況(品目、数量、金額)	該当なし
	自主事業実施状況	募集対象、事業名、開催回数、参加人員、経 費、1人あたり参加費、講師謝金、事業計画書 の自主事業計画との整合性	事業内容・実施数に大きな変化はないが、親子向 けなどが多く、対象者は年齢で入れ替わっている。 トレッサとの連携を活かした事業を工夫している。
	運営体制	館長、指導員(副館長)、スタッフの勤務実績	適正
	施設の管理状況	点検日時、点検状況 事業計画書どおりの適切な管理の実施(第三 者への委託状況等)	適正
	修繕の実施状況	施設修繕の実施状況	集会室の壁面を補強
	備品	備品(I種)の購入・廃棄状況	該当なし
	広聴、ニーズ把握	広聴(窓口、電話、ご意見箱、アンケート、市 コールセンターへの意見・要望等)や利用者 ニーズの把握状況と対応、掲示の有無等	自主事業の関係団体の優先予約と一般団体予約 の扱いについて意見あり
	巡視点検	受付窓口の状況、館内の状況等	適正
年1回	利用方法	利用要綱や利用案内の内容、備付け状況等	適正
	個人情報保護	個人情報保護取扱特記事項の取組状況(研修 の実施、誓約書の提出等)	適正
	緊急時対策	緊急時対策マニュアルの作成・運用状況	適正
	防犯・防災対策	防犯・防災対策マニュアルの作成・運用状況	適正
		消防計画の作成・提出状況	適正
	保険	施設賠償責任保険への加入	適正
	研修	職員等に対する研修の実施状況	適正。トレッサによるテナント対象の接遇研修や防 災訓練等にも参加
	本市重要施策への 実現に向けての取組	横浜市一般廃棄物処理基本計画に沿った取 組、市内中小企業への優先発注等の取組状 況等	適正
随時	地区センター委員会	日時、場所、出席者、議題、意見等	6月に開催。
	利用者会議	日時、場所、出席者、議題、意見等	毎月1回、団体利用予約日に実施
	事故等の発生状況	日時、発生状況、対応、再発防止策の検討	—
	損害賠償	損害賠償の発生状況	—
	不可抗力	不可抗力発生に伴う影響	—
	情報公開	件名、申請状況、対応状況	—
	喫緊の対応が必要 又は特に重要な意 見、要望	すぐに対応が必要な施設に対する意見、要望	—
	特に重要な施設の維 持管理、修繕に関す ること	利用の制限を伴うなど、重要な施設の維持管 理、修繕に関する状況	—
特筆すべき事項	サービス向上や経費節減等の取組事項		改善指導事項
	トレッサ横浜内に立地する特性を活かして、他テナントとのコラボによる講座や企画を実施し、内容や経費、周知広報等、様々な面での相乗効果が期待できている。		特になし

平成26年度 管理運営業務点検報告書

対象施設	小机スポーツ会館
対象期間	平成26年4月1日 ~ 平成27年3月31日
指定管理者	三幸株式会社
実施日	平成26年6月27日、平成26年11月28日
点検方法	定型書式報告書確認及び報告書に基づく訪問ヒアリング(2回)、 施設の目視点検、年度事業報告書による確認
講評	概ね良好である。 自主事業の教室は好評であるが、利用者数全体では前年に比較してやや減少している。安易な当日キャンセルが増えていることや、テニスマシンの故障によるテニスコート利用の減少が原因と考えられる。 体育館の水銀灯の電力消費が大きく、光熱水費が負担になっている。
指摘事項	特になし。
改善状況	
添付資料	業務点検結果シート(別紙)

頻度	点検項目	点検内容	点検結果
毎月	利用料金収入実績	収入実績、見込額達成状況	該当なし
	利用者実績	開館日数、入館者数、利用層別利用数、居住 区別利用数、その他利用数	前年同期比で約3%減少
	会議室等稼働率	部屋別の稼働率	テニスマシン故障でテニスコート利用の減少が見ら れる
四半期	指定管理料の執行	指定管理料の支出金額、執行率	適正
		ニーズ対応費執行状況(品目、数量、金額)	該当なし
	自主事業実施状況	募集対象、事業名、開催回数、参加人員、経 費、1人あたり参加費、講師謝金、事業計画書 の自主事業計画との整合性	錦織選手の活躍によるテニスブームでキッズテニス 教室が好評
	運営体制	館長、指導員(副館長)、スタッフの勤務実績	適正
	施設の管理状況	点検日時、点検状況 事業計画書どおりの適切な管理の実施(第三 者への委託状況等)	適正
	修繕の実施状況	施設修繕の実施状況	テニスマシン修理点検(しかし完全修理不可)、消 防設備修理等
	備品	備品(I種)の購入・廃棄状況	該当なし
	広聴、ニーズ把握	広聴(窓口、電話、ご意見箱、アンケート、市 コールセンターへの意見・要望等)や利用者 ニーズの把握状況と対応、掲示の有無等	卓球台やウォータークーラーの故障に関する苦情
	巡視点検	受付窓口の状況、館内の状況等	適正
年1回	利用方法	利用要綱や利用案内の内容、備付け状況等	適正
	個人情報保護	個人情報保護取扱特記事項の取組状況(研修 の実施、誓約書の提出等)	適正
	緊急時対策	緊急時対策マニュアルの作成・運用状況	適正
	防犯・防災対策	防犯・防災対策マニュアルの作成・運用状況	適正
		消防計画の作成・提出状況	適正
	保険	施設賠償責任保険への加入	適正
	研修	職員等に対する研修の実施状況	適正
本市重要施策への 実現に向けての取組	横浜市一般廃棄物処理基本計画に沿った取 組、市内中小企業への優先発注等の取組状 況等	加入	
随時	地区センター委員会	日時、場所、出席者、議題、意見等	12月に開催。
	利用者会議	日時、場所、出席者、議題、意見等	—
	事故等の発生状況	日時、発生状況、対応、再発防止策の検討	—
	損害賠償	損害賠償の発生状況	—
	不可抗力	不可抗力発生に伴う影響	—
	情報公開	件名、申請状況、対応状況	—
	喫緊の対応が必要 又は特に重要な意 見、要望	すぐに対応が必要な施設に対する意見、要望	テニスマシンの使用により一人利用でも練習できて いたため、マシンの故障がテニスコート利用率の低 下に大きく影響している。
	特に重要な施設の維 持管理、修繕に関す ること	利用の制限を伴うなど、重要な施設の維持管 理、修繕に関する状況	—
特筆す べき事 項	サービス向上や経費節減等の取組事項		改善指導事項
	同指定管理者が運営する十日市場スポーツ会館(緑区)とセットの案 内チラシを作成し、両施設の最寄駅等での配布活動を行っている。		特になし

平成26年度 管理運営業務点検報告書

対象施設	港北公会堂
対象期間	平成26年4月1日 ~ 平成27年3月31日
指定管理者	株式会社シグマコミュニケーションズ
実施日	平成26年6月11日、平成26年11月18日
点検方法	定型書式報告書確認及び報告書に基づく訪問ヒアリング(2回)、 施設の目視点検、年度事業報告書による確認
講評	良好である。 指定管理者変更初年度であるが、スムーズに運営移行できている。利用人数・部屋稼働率は、ほぼ前年並みであるが、区役所関係の減免利用が多いため、稼働率が高い割に見込みよりは収入は上がっていない。 緞帳の裏地修繕を行ったため、昇降には問題ない。舞台上がる階段部分も修理した。 ホールのグランドピアノや音響設備が劣化が甚だしいので更新したいが、金額が莫大なため困難な状況である。
指摘事項	特になし。
改善状況	
添付資料	業務点検結果シート(別紙)

頻度	点検項目	点検内容	点検結果
毎月	利用料金収入実績	収入実績、見込額達成状況	行政の減免利用が多く、稼働率の割には収入が見込み以下
	利用者実績	開館日数、入館者数、利用層別利用数、居住区別利用数、その他利用数	企業による会議室利用が増えている。
	会議室等稼働率	部屋別の稼働率	ほぼ前年並み
四半期	指定管理料の執行	指定管理料の支出金額、執行率	適正
		ニーズ対応費執行状況(品目、数量、金額)	該当なし
	自主事業実施状況	募集対象、事業名、開催回数、参加人員、経費、1人あたり参加費、講師謝金、事業計画書の自主事業計画との整合性	該当なし
	運営体制	館長、指導員(副館長)、スタッフの勤務実績	適正
	施設の管理状況	点検日時、点検状況 事業計画書どおりの適切な管理の実施(第三者への委託状況等)	適正
	修繕の実施状況	施設修繕の実施状況	舞台用階段修繕、緞帳裏地補強
	備品	備品(I種)の購入・廃棄状況	該当なし
	広聴、ニーズ把握	広聴(窓口、電話、ご意見箱、アンケート、市コールセンターへの意見・要望等)や利用者ニーズの把握状況と対応、掲示の有無等	特になし
巡視点検	受付窓口の状況、館内の状況等	適正	
年1回	利用方法	利用要綱や利用案内の内容、備付け状況等	適正
	個人情報保護	個人情報保護取扱特記事項の取組状況(研修の実施、誓約書の提出等)	適正
	緊急時対策	緊急時対策マニュアルの作成・運用状況	適正
	防犯・防災対策	防犯・防災対策マニュアルの作成・運用状況	適正
		消防計画の作成・提出状況	適正
	保険	施設賠償責任保険への加入	適正
	研修	職員等に対する研修の実施状況	適正
本市重要施策への実現に向けての取組	横浜市一般廃棄物処理基本計画に沿った取組、市内中小企業への優先発注等の取組状況等	適正	
随時	地区センター委員会	日時、場所、出席者、議題、意見等	—
	利用者会議	日時、場所、出席者、議題、意見等	—
	事故等の発生状況	日時、発生状況、対応、再発防止策の検討	—
	損害賠償	損害賠償の発生状況	—
	不可抗力	不可抗力発生に伴う影響	—
	情報公開	件名、申請状況、対応状況	—
	喫緊の対応が必要又は特に重要な意見、要望	すぐに対応が必要な施設に対する意見、要望	—
	特に重要な施設の維持管理、修繕に関すること	利用の制限を伴うなど、重要な施設の維持管理、修繕に関する状況	—
特筆すべき事項	サービス向上や経費節減等の取組事項		改善指導事項
	日常清掃を業者委託せず、スタッフ自ら行っており、委託料削減と共に、きめ細かい施設点検・見回りも出来ている。		特になし

平成26年度 管理運営業務点検報告書

対象施設	港北スポーツセンター
対象期間	平成26年4月1日 ~ 平成27年3月31日
指定管理者	公益財団法人 横浜市体育協会
実施日	平成26年6月2日、平成26年11月14日
点検方法	定型書式報告書確認及び報告書に基づく訪問ヒアリング(2回)、 施設の目視点検、年度事業報告書による確認
講評	良好である。 利用人数・部屋稼働率ともに、目標を上回っている。また、ポイントカード発行により、トレーニング室の利用増加が顕著である。 自主事業については、早朝の当日受付教室や夜間の教室で参加率が低めのものもあるが、定着を図る観点から継続実施していく方向である。 ロビーへのエアコン設置や体育室への移動式エアコンを導入して環境快適性を高めたほか、排煙窓や第一体育室天井板等の高額な修繕を実施した。 地域に根ざし利用者ニーズをより踏まえた運営に向けて、地区センター等のように、「利用代表者会議」を実施した。
指摘事項	特になし。
改善状況	
添付資料	業務点検結果シート(別紙)

頻度	点検項目	点検内容	点検結果
毎月	利用料金収入実績	収入実績、見込額達成状況	教室参加料収入は目標を下回ったものの、料金収入全体では目標を大きく上回った。
	利用者実績	開館日数、入館者数、利用層別利用数、居住区別利用数、その他利用数	ポイントカードを導入し、トレーニング室利用が大幅増加
	会議室等稼働率	部屋別の稼働率	第2体育室やテニスコートは100%、その他施設も極めて高い
四半期	指定管理料の執行	指定管理料の支出金額、執行率	適正
		ニーズ対応費執行状況(品目、数量、金額)	該当なし
	自主事業実施状況	募集対象、事業名、開催回数、参加人員、経費、1人あたり参加費、講師謝金、事業計画書の自主事業計画との整合性	健康体操や親子向け体操教室などが人気が高いほか、文科系も含めた幅広い教室・講座を設置している。
	運営体制	館長、指導員(副館長)、スタッフの勤務実績	適正
	施設の管理状況	点検日時、点検状況 事業計画書どおりの適切な管理の実施(第三者への委託状況等)	適正
	修繕の実施状況	施設修繕の実施状況	排煙窓、天井板修繕等
	備品	備品(I種)の購入・廃棄状況	該当なし
	広聴、ニーズ把握	広聴(窓口、電話、ご意見箱、アンケート、市コールセンターへの意見・要望等)や利用者ニーズの把握状況と対応、掲示の有無等	利用者満足度調査を四半期ごとに実施し、満足90%以上
	巡視点検	受付窓口の状況、館内の状況等	適正
年1回	利用方法	利用要綱や利用案内の内容、備付け状況等	適正
	個人情報保護	個人情報保護取扱特記事項の取組状況(研修の実施、誓約書の提出等)	適正
	緊急時対策	緊急時対策マニュアルの作成・運用状況	適正
	防犯・防災対策	防犯・防災対策マニュアルの作成・運用状況	適正
		消防計画の作成・提出状況	適正
	保険	施設賠償責任保険への加入	適正
	研修	職員等に対する研修の実施状況	適正
本市重要施策への実現に向けての取組	横浜市一般廃棄物処理基本計画に沿った取組、市内中小企業への優先発注等の取組状況等	適正	
随時	地区センター委員会	日時、場所、出席者、議題、意見等	—
	利用者会議	日時、場所、出席者、議題、意見等	独自に12月に実施
	事故等の発生状況	日時、発生状況、対応、再発防止策の検討	—
	損害賠償	損害賠償の発生状況	—
	不可抗力	不可抗力発生に伴う影響	—
	情報公開	件名、申請状況、対応状況	—
	喫緊の対応が必要又は特に重要な意見、要望	すぐに対応が必要な施設に対する意見、要望	—
	特に重要な施設の維持管理、修繕に関する事	利用の制限を伴うなど、重要な施設の維持管理、修繕に関する状況	—
特筆すべき事項	サービス向上や経費節減等の取組事項		改善指導事項
	<p>トレーニング室利用においてポイントカードやショートプログラム等を導入し、利用者数の大幅増加につなげた。 地域に根付いたスポーツ施設運営のため、近隣の小学校の児童登校見守りや日常の地域清掃等を定期的に行っている。</p>		特になし

平成26年度 管理運営業務点検報告書

対象施設	綱島公園こどもログハウス
対象期間	平成26年4月1日 ~ 平成27年3月31日
指定管理者	一般財団法人 こうほく区民施設協会
実施日	平成26年6月5日、平成26年11月13日
点検方法	定型書式報告書確認及び報告書に基づく訪問ヒアリング(2回)、 施設の目視点検、年度事業報告書による確認
講評	良好である。 近隣に子どもが増えており、前年度比で利用者数は増加したが、混雑時には幼児と小学生と一緒に遊ぶと事故の危険性も増えるので、利用時間帯を分けることも検討している。 地元町内会の地域行事との連携など、綱島地区センターとの一体的な運用を図りつつ、自主事業は提案通り実施されている。 夏季の高温対策が不可欠な中、自主事業でゴーヤの緑のカーテンを実施したところ、かなり効果が見られた。
指摘事項	特になし。
改善状況	
添付資料	業務点検結果シート(別紙)

頻度	点検項目	点検内容	点検結果
毎月	利用料金収入実績	収入実績、見込額達成状況	該当なし
	利用者実績	開館日数、入館者数、利用層別利用数、居住区別利用数、その他利用数	前年同期比で約2,500人の増
	会議室等稼働率	部屋別の稼働率	該当なし
四半期	指定管理料の執行	指定管理料の支出金額、執行率	適正
		ニーズ対応費執行状況(品目、数量、金額)	該当なし
	自主事業実施状況	募集対象、事業名、開催回数、参加人員、経費、1人あたり参加費、講師謝金、事業計画書の自主事業計画との整合性	七夕まつり、秋まつり、クリスマス会、豆まき等
	運営体制	館長、指導員(副館長)、スタッフの勤務実績	適正
	施設の管理状況	点検日時、点検状況 事業計画書どおりの適切な管理の実施(第三者への委託状況等)	適正
	修繕の実施状況	施設修繕の実施状況	外廊下デッキ補修、はん登棒手すり修繕
	備品	備品(I種)の購入・廃棄状況	該当なし
	広聴、ニーズ把握	広聴(窓口、電話、ご意見箱、アンケート、市コールセンターへの意見・要望等)や利用者ニーズの把握状況と対応、掲示の有無等	入館受付の必要性をめぐるスタッフの説明対応について区へ苦情あり
巡視点検	受付窓口の状況、館内の状況等	適正	
年1回	利用方法	利用要綱や利用案内の内容、備付け状況等	適正
	個人情報保護	個人情報保護取扱特記事項の取組状況(研修の実施、誓約書の提出等)	6月に研修を実施。
	緊急時対策	緊急時対策マニュアルの作成・運用状況	適正
	防犯・防災対策	防犯・防災対策マニュアルの作成・運用状況	適正
		消防計画の作成・提出状況	適正
	保険	施設賠償責任保険への加入	適正
	研修	職員等に対する研修の実施状況	適正
本市重要施策への実現に向けての取組	横浜市一般廃棄物処理基本計画に沿った取組、市内中小企業への優先発注等の取組状況等	加入	
随時	地区センター委員会	日時、場所、出席者、議題、意見等	6月に開催。
	利用者会議	日時、場所、出席者、議題、意見等	—
	事故等の発生状況	日時、発生状況、対応、再発防止策の検討	小学生の怪我については、随時報告。
	損害賠償	損害賠償の発生状況	—
	不可抗力	不可抗力発生に伴う影響	—
	情報公開	件名、申請状況、対応状況	—
	喫緊の対応が必要又は特に重要な意見、要望	すぐに対応が必要な施設に対する意見、要望	—
	特に重要な施設の維持管理、修繕に関すること	利用の制限を伴うなど、重要な施設の維持管理、修繕に関する状況	—
特筆すべき事項	サービス向上や経費節減等の取組事項		改善指導事項
	「綱島・大曽根・樽町地区子供達交流のタベ お化け大会」(地域行事・綱島地区センター自主事業)にログハウスとしても協力し(会場提供・スタッフ参加等)、地域からも大変喜ばれている。		特になし

平成26年度 管理運営業務点検報告書

対象施設	菊名寿楽荘
対象期間	平成26年4月1日 ~ 平成27年3月31日
指定管理者	公益財団法人 横浜市老人クラブ連合会
実施日	平成26年5月30日、平成26年12月9日
点検方法	定型書式報告書確認及び報告書に基づく訪問ヒアリング(2回)、 施設の目視点検、年度事業報告書による確認
講評	<p>良好である。</p> <p>利用人数・部屋稼働率は、前年比でやや減となり、参加者層の高齢化も見られる。また、和室の稼働率向上が課題である。新規利用者増に向けて、PR活動を積極的に行うとともに、自主事業も、同じ人が連続で参加できないようにし、新しい人が参加しやすいようにしている。</p> <p>小規模な修理は職員が自前で直したり、こまめな省エネを意識して経費節減を図っているが、浴室の光熱水費が使用量を抑えていても単価アップにともなって上昇しており、維持負担が大きくなっている。</p>
指摘事項	特になし。
改善状況	
添付資料	業務点検結果シート(別紙)

頻度	点検項目	点検内容	点検結果
毎月	利用料金収入実績	収入実績、見込額達成状況	該当なし
	利用者実績	開館日数、入館者数、利用層別利用数、居住区別利用数、その他利用数	やや減。また、利用者層の高齢化が見られる。
	会議室等稼働率	部屋別の稼働率	ブレイルーム等は高いが、和室の稼働率向上が課題。
四半期	指定管理料の執行	指定管理料の支出金額、執行率	適正
		ニーズ対応費執行状況(品目、数量、金額)	該当なし
	自主事業実施状況	募集対象、事業名、開催回数、参加人員、経費、1人あたり参加費、講師謝金、事業計画書の自主事業計画との整合性	毎月1回、季節のイベントを実施。新規参加者を増やすため、講座は同じ人が連続して受講できないようにしている。
	運営体制	館長、指導員(副館長)、スタッフの勤務実績	適正
	施設の管理状況	点検日時、点検状況 事業計画書どおりの適切な管理の実施(第三者への委託状況等)	適正
	修繕の実施状況	施設修繕の実施状況	特になし、小規模なものは職員が修理している
	備品	備品(I種)の購入・廃棄状況	該当なし
	広聴、ニーズ把握	広聴(窓口、電話、ご意見箱、アンケート、市コールセンターへの意見・要望等)や利用者ニーズの把握状況と対応、掲示の有無等	カラオケ利用者のマナーに関する苦情あり
	巡視点検	受付窓口の状況、館内の状況等	適正
年1回	利用方法	利用要綱や利用案内の内容、備付け状況等	適正
	個人情報保護	個人情報保護取扱特記事項の取組状況(研修の実施、誓約書の提出等)	適正
	緊急時対策	緊急時対策マニュアルの作成・運用状況	適正
	防犯・防災対策	防犯・防災対策マニュアルの作成・運用状況	適正
		消防計画の作成・提出状況	適正
	保険	施設賠償責任保険への加入	適正
	研修	職員等に対する研修の実施状況	適正
本市重要施策への実現に向けての取組	横浜市一般廃棄物処理基本計画に沿った取組、市内中小企業への優先発注等の取組状況等	適正	
随時	地区センター委員会	日時、場所、出席者、議題、意見等	—
	利用者会議	日時、場所、出席者、議題、意見等	—
	事故等の発生状況	日時、発生状況、対応、再発防止策の検討	—
	損害賠償	損害賠償の発生状況	—
	不可抗力	不可抗力発生に伴う影響	—
	情報公開	件名、申請状況、対応状況	—
	喫緊の対応が必要又は特に重要な意見、要望	すぐに対応が必要な施設に対する意見、要望	—
	特に重要な施設の維持管理、修繕に関すること	利用の制限を伴うなど、重要な施設の維持管理、修繕に関する状況	—
特筆すべき事項	サービス向上や経費節減等の取組事項		改善指導事項
	隣接する保育所との連携を密に図り、季節の行事等を合同で実施しており、多世代交流の良い機会となっている。 小規模な故障や不具合は、職員自ら修理を行い、経費節減に努めている。		特になし

平成27年度 管理運営業務点検報告書

対象施設	日吉地区センター
対象期間	平成27年4月1日 ~ 平成28年3月31日
指定管理者	一般財団法人 こうほく区民施設協会
実施日	平成27年12月9日
点検方法	定型書式報告書確認及び報告書に基づく訪問ヒアリング(1回)、 施設の目視点検、年度事業報告書による確認
講評	良好である。 利用料金収入は昨年度実績を上回っている。 大学生の利用者が増加していること、自主事業終了後にサークル化したことにより、 利用料金収入の増加につながっている。 平成28年度以降に実施予定であった応募時点の提案の一部を平成27年度に前倒して 行った。 受験勉強シーズンに開いている部屋の無料開放を行った。
指摘事項	特になし。
改善状況	
添付資料	業務点検結果シート(別紙)

頻度	点検項目	点検内容	点検結果
毎月	利用料金収入実績	収入実績、見込額達成状況	昨年度を上回っている。
	利用者実績	開館日数、入館者数、利用層別利用数、居住 区別利用数、その他利用数	昨年度と同水準。
	会議室等稼働率	部屋別の稼働率	昨年度と同水準。
四半期	指定管理料の執行	指定管理料の支出金額、執行率	適正
		ニーズ対応費執行状況(品目、数量、金額)	料理室の冷蔵庫、レクホールのアンプ等の購入。
	自主事業実施状況	募集対象、事業名、開催回数、参加人員、経 費、1人あたり参加費、講師謝金、事業計画書 の自主事業計画との整合性	適正 8事業がサークル化
	運営体制	館長、指導員(副館長)、スタッフの勤務実績	適正
	施設の管理状況	点検日時、点検状況 事業計画書どおりの適切な管理の実施(第三 者への委託状況等)	適正
	修繕の実施状況	施設修繕の実施状況	ロビー照明のLED交換工事等
	備品	備品(I種)の購入・廃棄状況	冷蔵庫、掃除機の買い換え等。
	広聴、ニーズ把握	広聴(窓口、電話、ご意見箱、アンケート、市 コールセンターへの意見・要望等)や利用者 ニーズの把握状況と対応、掲示の有無等	喫煙所に関する要望が複数あり、敷地内禁煙に 向けて検討中。
	巡視点検	受付窓口の状況、館内の状況等	適正
年1回	利用方法	利用要綱や利用案内の内容、備付け状況等	適正
	個人情報保護	個人情報保護取扱特記事項の取組状況(研 修の実施、誓約書の提出等)	研修を実施
	緊急時対策	緊急時対策マニュアルの作成・運用状況	適正
	防犯・防災対策	防犯・防災対策マニュアルの作成・運用状況	適正
		消防計画の作成・提出状況	適正
	保険	施設賠償責任保険への加入	適正
	研修	職員等に対する研修の実施状況	適正
本市重要施策への 実現に向けての取組	横浜市一般廃棄物処理基本計画に沿った取 組、市内中小企業への優先発注等の取組状 況等	適正	
随時	地区センター委員会	日時、場所、出席者、議題、意見等	適正
	利用者会議	日時、場所、出席者、議題、意見等	毎月1回開催
	事故等の発生状況	日時、発生状況、対応、再発防止策の検討	特になし
	損害賠償	損害賠償の発生状況	該当なし
	不可抗力	不可抗力発生に伴う影響	該当なし
	情報公開	件名、申請状況、対応状況	該当なし
	喫緊の対応が必要 又は特に重要な意 見、要望	すぐに対応が必要な施設に対する意見、要望	特になし
特に重要な施設の維 持管理、修繕に関す ること	利用の制限を伴うなど、重要な施設の維持管 理、修繕に関する状況	本館の衛生配管改修工事をH28年12月からH29年 2月 まで実施予定。	
特筆すべき事項	サービス向上や経費節減等の取組事項		改善指導事項
	利用者アンケートを実施し、申し込み方法の改善に取り組んでいる。		特になし

平成27年度 管理運営業務点検報告書

対象施設	新田地区センター
対象期間	平成27年4月1日 ~ 平成28年3月31日
指定管理者	一般財団法人 こうほく区民施設協会
実施日	平成27年12月7日
点検方法	定型書式報告書確認及び報告書に基づく訪問ヒアリング(1回)、 施設の目視点検、年度事業報告書による確認
講評	良好である。 利用状況は昨年度と同水準であった。 自主事業終了後にサークル化した事業があった。 平成28年度以降に実施予定であった応募提案時点のLED照明化等の計画を平成27年度に前倒しで行った。
指摘事項	特になし。
改善状況	
添付資料	業務点検結果シート(別紙)

頻度	点検項目	点検内容	点検結果
毎月	利用料金収入実績	収入実績、見込額達成状況	前年度と同水準
	利用者実績	開館日数、入館者数、利用層別利用数、居住 区別利用数、その他利用数	前年度と同水準
	会議室等稼働率	部屋別の稼働率	前年度と同水準
四半期	指定管理料の執行	指定管理料の支出金額、執行率	適正
		ニーズ対応費執行状況(品目、数量、金額)	LED照明化等
	自主事業実施状況	募集対象、事業名、開催回数、参加人員、経 費、1人あたり参加費、講師謝金、事業計画書 の自主事業計画との整合性	適正
	運営体制	館長、指導員(副館長)、スタッフの勤務実績	適正
	施設の管理状況	点検日時、点検状況 事業計画書どおりの適切な管理の実施(第三 者への委託状況等)	適正
	修繕の実施状況	施設修繕の実施状況	ガスコンロ交換等実施
	備品	備品(I種)の購入・廃棄状況	防犯カメラ買い替え等
	広聴、ニーズ把握	広聴(窓口、電話、ご意見箱、アンケート、市 コールセンターへの意見・要望等)や利用者 ニーズの把握状況と対応、掲示の有無等	適正
巡視点検	受付窓口の状況、館内の状況等	適正	
年1回	利用方法	利用要綱や利用案内の内容、備付け状況等	適正
	個人情報保護	個人情報保護取扱特記事項の取組状況(研修 の実施、誓約書の提出等)	研修を実施
	緊急時対策	緊急時対策マニュアルの作成・運用状況	適正
	防犯・防災対策	防犯・防災対策マニュアルの作成・運用状況	適正
		消防計画の作成・提出状況	適正
	保険	施設賠償責任保険への加入	適正
	研修	職員等に対する研修の実施状況	適正
本市重要施策への 実現に向けての取組	横浜市一般廃棄物処理基本計画に沿った取 組、市内中小企業への優先発注等の取組状 況等	適正	
随時	地区センター委員会	日時、場所、出席者、議題、意見等	適正
	利用者会議	日時、場所、出席者、議題、意見等	適正
	事故等の発生状況	日時、発生状況、対応、再発防止策の検討	特になし
	損害賠償	損害賠償の発生状況	該当なし
	不可抗力	不可抗力発生に伴う影響	該当なし
	情報公開	件名、申請状況、対応状況	該当なし
	喫緊の対応が必要 又は特に重要な意 見、要望	すぐに対応が必要な施設に対する意見、要望	該当なし
	特に重要な施設の維 持管理、修繕に関す ること	利用の制限を伴うなど、重要な施設の維持管 理、修繕に関する状況	該当なし
特筆すべき事項	サービス向上や経費節減等の取組事項		改善指導事項
	平成28年度に実施予定であった応募提案時点のLED照明化等の計 画を平成27年度に前倒して行った。		特になし

平成27年度 管理運営業務点検報告書

対象施設	綱島地区センター
対象期間	平成27年4月1日 ~ 平成28年3月31日
指定管理者	一般財団法人 こうほく区民施設協会
実施日	平成27年11月27日
点検方法	定型書式報告書確認及び報告書に基づく訪問ヒアリング(1回)、 施設の目視点検、年度事業報告書による確認
講評	おおむね良好である。 利用状況は、前年度と同水準である。 自主事業終了後にサークル化した事業があった。 スタッフ対応についての苦情が多く寄せられており、接遇能力の向上が課題である。 料理室の稼働率の向上に向けて利用目的の変更や改修等を検討している。
指摘事項	特になし。
改善状況	
添付資料	業務点検結果シート(別紙)

頻度	点検項目	点検内容	点検結果
毎月	利用料金収入実績	収入実績、見込額達成状況	前年度と同水準。
	利用者実績	開館日数、入館者数、利用層別利用数、居住 区別利用数、その他利用数	前年度を上回る。
	会議室等稼働率	部屋別の稼働率	前年度と同水準。
四半期	指定管理料の執行	指定管理料の支出金額、執行率	適正
		ニーズ対応費執行状況(品目、数量、金額)	会議室等の照明のLED化等を実施した。
	自主事業実施状況	募集対象、事業名、開催回数、参加人員、経 費、1人あたり参加費、講師謝金、事業計画書 の自主事業計画との整合性	適正
	運営体制	館長、指導員(副館長)、スタッフの勤務実績	適正
	施設の管理状況	点検日時、点検状況 事業計画書どおりの適切な管理の実施(第三 者への委託状況等)	適正
	修繕の実施状況	施設修繕の実施状況	和式トイレの洋式トイレへの交換等を実施。
	備品	備品(I種)の購入・廃棄状況	冷蔵庫及び卓球台の入れ替え。
	広聴、ニーズ把握	広聴(窓口、電話、ご意見箱、アンケート、市 コールセンターへの意見・要望等)や利用者 ニーズの把握状況と対応、掲示の有無等	適正
巡視点検	受付窓口の状況、館内の状況等	適正	
年1回	利用方法	利用要綱や利用案内の内容、備付け状況等	適正
	個人情報保護	個人情報保護取扱特記事項の取組状況(研修 の実施、誓約書の提出等)	適正
	緊急時対策	緊急時対策マニュアルの作成・運用状況	適正
	防犯・防災対策	防犯・防災対策マニュアルの作成・運用状況	適正
		消防計画の作成・提出状況	適正
	保険	施設賠償責任保険への加入	適正
	研修	職員等に対する研修の実施状況	適正
本市重要施策への 実現に向けての取組	横浜市一般廃棄物処理基本計画に沿った取 組、市内中小企業への優先発注等の取組状 況等	適正	
随時	地区センター委員会	日時、場所、出席者、議題、意見等	適正
	利用者会議	日時、場所、出席者、議題、意見等	適正
	事故等の発生状況	日時、発生状況、対応、再発防止策の検討	特になし
	損害賠償	損害賠償の発生状況	該当なし
	不可抗力	不可抗力発生に伴う影響	該当なし
	情報公開	件名、申請状況、対応状況	該当なし
	喫緊の対応が必要 又は特に重要な意 見、要望	すぐに対応が必要な施設に対する意見、要望	特になし
	特に重要な施設の維 持管理、修繕に関す ること	利用の制限を伴うなど、重要な施設の維持管 理、修繕に関する状況	特になし
特筆すべき事項	サービス向上や経費節減等の取組事項		改善指導事項
	トイレについて、設備を入れ替えを行ったり、消臭対策を行った。		特になし

平成27年度 管理運営業務点検報告書

対象施設	菊名地区センター
対象期間	平成27年4月1日 ~ 平成28年3月31日
指定管理者	一般財団法人 こうほく区民施設協会
実施日	平成27年12月1日
点検方法	定型書式報告書確認及び報告書に基づく訪問ヒアリング(1回)、 施設の目視点検、年度事業報告書による確認
講評	良好である。 利用実績は前年度を上回っている。 自主事業終了後にサークル化した事業があった。 平成28年度以降に実施予定であった応募時点の提案の一部を平成27年度に前倒して行った。 利用者サービスの向上の一環として、トイレ・洗面台やロビー等の改修を行った。
指摘事項	特になし。
改善状況	
添付資料	業務点検結果シート(別紙)

頻度	点検項目	点検内容	点検結果
毎月	利用料金収入実績	収入実績、見込額達成状況	前年度を上回っている
	利用者実績	開館日数、入館者数、利用層別利用数、居住区別利用数、その他利用数	前年度を上回っている
	会議室等稼働率	部屋別の稼働率	料理室、和室が課題
四半期	指定管理料の執行	指定管理料の支出金額、執行率	適正
		ニーズ対応費執行状況(品目、数量、金額)	空気清浄器2台購入
	自主事業実施状況	募集対象、事業名、開催回数、参加人員、経費、1人あたり参加費、講師謝金、事業計画書の自主事業計画との整合性	適正
	運営体制	館長、指導員(副館長)、スタッフの勤務実績	適正
	施設の管理状況	点検日時、点検状況 事業計画書どおりの適切な管理の実施(第三者への委託状況等)	適正
	修繕の実施状況	施設修繕の実施状況	トイレ、洗面台、ロビー等の修繕を実施
	備品	備品(I種)の購入・廃棄状況	ホワイトボードの買い替え
	広聴、ニーズ把握	広聴(窓口、電話、ご意見箱、アンケート、市コールセンターへの意見・要望等)や利用者ニーズの把握状況と対応、掲示の有無等	適正
巡視点検	受付窓口の状況、館内の状況等	適正	
年1回	利用方法	利用要綱や利用案内の内容、備付け状況等	適正
	個人情報保護	個人情報保護取扱特記事項の取組状況(研修の実施、誓約書の提出等)	研修を実施
	緊急時対策	緊急時対策マニュアルの作成・運用状況	適正
	防犯・防災対策	防犯・防災対策マニュアルの作成・運用状況	適正
		消防計画の作成・提出状況	適正
	保険	施設賠償責任保険への加入	適正
	研修	職員等に対する研修の実施状況	適正
本市重要施策への実現に向けての取組	横浜市一般廃棄物処理基本計画に沿った取組、市内中小企業への優先発注等の取組状況等	適正	
随時	地区センター委員会	日時、場所、出席者、議題、意見等	適正
	利用者会議	日時、場所、出席者、議題、意見等	毎月1回開催
	事故等の発生状況	日時、発生状況、対応、再発防止策の検討	特になし
	損害賠償	損害賠償の発生状況	該当なし
	不可抗力	不可抗力発生に伴う影響	該当なし
	情報公開	件名、申請状況、対応状況	該当なし
	喫緊の対応が必要又は特に重要な意見、要望	すぐに対応が必要な施設に対する意見、要望	該当なし
	特に重要な施設の維持管理、修繕に関すること	利用の制限を伴うなど、重要な施設の維持管理、修繕に関する状況	該当なし
特筆すべき事項	サービス向上や経費節減等の取組事項		改善指導事項
	利用者サービス向上に向けて、トイレ・洗面台及びロビー等の改修を積極的に行った。		特になし

平成27年度 管理運営業務点検報告書

対象施設	城郷小机地区センター
対象期間	平成27年4月1日 ~ 平成28年3月31日
指定管理者	株式会社 有隣堂
実施日	平成27年12月8日
点検方法	定型書式報告書確認及び報告書に基づく訪問ヒアリング(1回)、 施設の目視点検、年度事業報告書による確認
講評	良好である。 利用状況は昨年度と同水準であった。 自主事業終了後にサークル化した事業があった。 空調機のon/offをこまめに行うことや照明のLED化などにより、省エネルギー化を図っている。 平成28年度中に施設予約システムが稼働予定で、利便性の向上が期待できる。
指摘事項	特になし。
改善状況	
添付資料	業務点検結果シート(別紙)

頻度	点検項目	点検内容	点検結果
毎月	利用料金収入実績	収入実績、見込額達成状況	前年度実績と同様
	利用者実績	開館日数、入館者数、利用層別利用数、居住 区別利用数、その他利用数	前年度実績と同様
	会議室等稼働率	部屋別の稼働率	料理室と和室が課題
四半期	指定管理料の執行	指定管理料の支出金額、執行率	適正
		ニーズ対応費執行状況(品目、数量、金額)	自動ドア装置交換等
	自主事業実施状況	募集対象、事業名、開催回数、参加人員、経 費、1人あたり参加費、講師謝金、事業計画書 の自主事業計画との整合性	適正
	運営体制	館長、指導員(副館長)、スタッフの勤務実績	適正
	施設の管理状況	点検日時、点検状況 事業計画書どおりの適切な管理の実施(第三 者への委託状況等)	適正
	修繕の実施状況	施設修繕の実施状況	適正
	備品	備品(I種)の購入・廃棄状況	カラオケ用ワイヤレスマイク等購入
	広聴、ニーズ把握	広聴(窓口、電話、ご意見箱、アンケート、市 コールセンターへの意見・要望等)や利用者 ニーズの把握状況と対応、掲示の有無等	適正
	巡視点検	受付窓口の状況、館内の状況等	適正
年1回	利用方法	利用要綱や利用案内の内容、備付け状況等	適正
	個人情報保護	個人情報保護取扱特記事項の取組状況(研修 の実施、誓約書の提出等)	研修の実施
	緊急時対策	緊急時対策マニュアルの作成・運用状況	適正
	防犯・防災対策	防犯・防災対策マニュアルの作成・運用状況	適正
		消防計画の作成・提出状況	適正
	保険	施設賠償責任保険への加入	適正
	研修	職員等に対する研修の実施状況	適正
本市重要施策への 実現に向けての取組	横浜市一般廃棄物処理基本計画に沿った取 組、市内中小企業への優先発注等の取組状 況等	適正	
随時	地区センター委員会	日時、場所、出席者、議題、意見等	適正
	利用者会議	日時、場所、出席者、議題、意見等	毎月1回開催
	事故等の発生状況	日時、発生状況、対応、再発防止策の検討	特になし
	損害賠償	損害賠償の発生状況	該当なし
	不可抗力	不可抗力発生に伴う影響	該当なし
	情報公開	件名、申請状況、対応状況	該当なし
	喫緊の対応が必要 又は特に重要な意 見、要望	すぐに対応が必要な施設に対する意見、要望	該当なし
	特に重要な施設の維 持管理、修繕に関す ること	利用の制限を伴うなど、重要な施設の維持管 理、修繕に関する状況	該当なし
特筆すべき事項	サービス向上や経費節減等の取組事項		改善指導事項
	利用者からの要望に応じて、本や備品を購入した。		特になし

平成27年度 管理運営業務点検報告書

対象施設	篠原地区センター
対象期間	平成27年4月1日～平成28年3月31日
指定管理者	アクティオ株式会社
実施日	平成27年12月4日
点検方法	定型書式報告書確認及び報告書に基づく訪問ヒアリング(1回)、 施設の目視点検、年度事業報告書による確認
講評	良好である。 利用料金収入は少し減っているが、利用者数は約8千人増加しており、順調に運営している。 子供向けの自主事業を充実させ、読書活動推進条例に伴い課題図書を増やし、利用者から好評を得ている。 施設運営としても、冷温水発生器の片側運転を行うなどし、省エネ対策を行っている。 平成29年度に実施予定の会館20周年記念キャンペーンについて、準備を進めている。
指摘事項	特になし。
改善状況	
添付資料	業務点検結果シート(別紙)

頻度	点検項目	点検内容	点検結果
毎月	利用料金収入実績	収入実績、見込額達成状況	前年度と同水準
	利用者実績	開館日数、入館者数、利用層別利用数、居住 区別利用数、その他利用数	前年度を上回る
	会議室等稼働率	部屋別の稼働率	前年度と同水準
四半期	指定管理料の執行	指定管理料の支出金額、執行率	適正
		ニーズ対応費執行状況(品目、数量、金額)	文化祭等のイベント費及び備品購入等
	自主事業実施状況	募集対象、事業名、開催回数、参加人員、経 費、1人あたり参加費、講師謝金、事業計画書 の自主事業計画との整合性	適正
	運営体制	館長、指導員(副館長)、スタッフの勤務実績	適正
	施設の管理状況	点検日時、点検状況 事業計画書どおりの適切な管理の実施(第三 者への委託状況等)	適正
	修繕の実施状況	施設修繕の実施状況	エレベーター修繕等
	備品	備品(I種)の購入・廃棄状況	適正
	広聴、ニーズ把握	広聴(窓口、電話、ご意見箱、アンケート、市 コールセンターへの意見・要望等)や利用者 ニーズの把握状況と対応、掲示の有無等	適正
巡視点検	受付窓口の状況、館内の状況等	適正	
年1回	利用方法	利用要綱や利用案内の内容、備付け状況等	適正
	個人情報保護	個人情報保護取扱特記事項の取組状況(研修 の実施、誓約書の提出等)	研修を実施
	緊急時対策	緊急時対策マニュアルの作成・運用状況	適正
	防犯・防災対策	防犯・防災対策マニュアルの作成・運用状況	適正
		消防計画の作成・提出状況	適正
	保険	施設賠償責任保険への加入	適正
	研修	職員等に対する研修の実施状況	適正
本市重要施策への 実現に向けての取組	横浜市一般廃棄物処理基本計画に沿った取 組、市内中小企業への優先発注等の取組状 況等	適正	
随時	地区センター委員会	日時、場所、出席者、議題、意見等	適正
	利用者会議	日時、場所、出席者、議題、意見等	適正
	事故等の発生状況	日時、発生状況、対応、再発防止策の検討	特になし
	損害賠償	損害賠償の発生状況	該当なし
	不可抗力	不可抗力発生に伴う影響	該当なし
	情報公開	件名、申請状況、対応状況	該当なし
	喫緊の対応が必要 又は特に重要な意 見、要望	すぐに対応が必要な施設に対する意見、要望	該当なし
	特に重要な施設の維 持管理、修繕に関す ること	利用の制限を伴うなど、重要な施設の維持管 理、修繕に関する状況	該当なし
特筆すべき事項	サービス向上や経費節減等の取組事項		改善指導事項
	グリーンカーテンの実施や冷温水発生器の片側運転等の節電対策 を行い、節電成果があった。		特になし

平成27年度 管理運營業務点検報告書

対象施設	菊名コミュニティハウス
対象期間	平成27年4月1日 ~ 平成28年3月31日
指定管理者	特定非営利活動法人 ワーカーズコープ
実施日	平成27年11月24日
点検方法	定型書式報告書確認及び報告書に基づく訪問ヒアリング(1回)、 施設の目視点検、年度事業報告書による確認
講評	良好である。 前年と比べて利用者が約2千人増え、指定管理を開始した平成23年度と比べると約13千人増えている。 地域のイベント等に参加して、コミュニティハウスのPRを行ってきたことや、様々な自主事業を企画し、利用者のニーズに応えてきた成果が出ている。
指摘事項	特になし。
改善状況	
添付資料	業務点検結果シート(別紙)

頻度	点検項目	点検内容	点検結果
毎月	利用料金収入実績	収入実績、見込額達成状況	該当なし
	利用者実績	開館日数、入館者数、利用層別利用数、居住区別利用数、その他利用数	入館者数は前年より2千人増え、指定管理開始時より約13千人増加している。
	会議室等稼働率	部屋別の稼働率	前年度と同水準
四半期	指定管理料の執行	指定管理料の支出金額、執行率	適正
		ニーズ対応費執行状況(品目、数量、金額)	該当なし
	自主事業実施状況	募集対象、事業名、開催回数、参加人員、経費、1人あたり参加費、講師謝金、事業計画書の自主事業計画との整合性	適正
	運営体制	館長、指導員(副館長)、スタッフの勤務実績	適正
	施設の管理状況	点検日時、点検状況 事業計画書どおりの適切な管理の実施(第三者への委託状況等)	適正
	修繕の実施状況	施設修繕の実施状況	適正
	備品	備品(I種)の購入・廃棄状況	適正
	広聴、ニーズ把握	広聴(窓口、電話、ご意見箱、アンケート、市コールセンターへの意見・要望等)や利用者ニーズの把握状況と対応、掲示の有無等	適正
	巡視点検	受付窓口の状況、館内の状況等	適正
年1回	利用方法	利用要綱や利用案内の内容、備付け状況等	適正
	個人情報保護	個人情報保護取扱特記事項の取組状況(研修の実施、誓約書の提出等)	研修の実施
	緊急時対策	緊急時対策マニュアルの作成・運用状況	適正
	防犯・防災対策	防犯・防災対策マニュアルの作成・運用状況	適正
		消防計画の作成・提出状況	適正
	保険	施設賠償責任保険への加入	適正
	研修	職員等に対する研修の実施状況	適正
本市重要施策への実現に向けての取組	横浜市一般廃棄物処理基本計画に沿った取組、市内中小企業への優先発注等の取組状況等	適正	
随時	地区センター委員会	日時、場所、出席者、議題、意見等	適正
	利用者会議	日時、場所、出席者、議題、意見等	適正
	事故等の発生状況	日時、発生状況、対応、再発防止策の検討	該当なし
	損害賠償	損害賠償の発生状況	該当なし
	不可抗力	不可抗力発生に伴う影響	該当なし
	情報公開	件名、申請状況、対応状況	該当なし
	喫緊の対応が必要又は特に重要な意見、要望	すぐに対応が必要な施設に対する意見、要望	特になし
	特に重要な施設の維持管理、修繕に関すること	利用の制限を伴うなど、重要な施設の維持管理、修繕に関する状況	特になし
特筆すべき事項	サービス向上や経費節減等の取組事項		改善指導事項
	健民祭等地域のイベントに参加し、地域交流を通じて知名度を上げた。 (平成27年度)		特になし

平成27年度 管理運営業務点検報告書

対象施設	師岡コミュニティハウス
対象期間	平成27年4月1日 ~ 平成28年3月31日
指定管理者	一般財団法人 こうほく区民施設協会
実施日	平成27年12月11日
点検方法	定型書式報告書確認及び報告書に基づく訪問ヒアリング(1回)、 施設の目視点検、年度事業報告書による確認
講評	良好である。 利用人数及び部屋稼働率は、ともに昨年度実績を上回っている。 ダンスサークルの利用により、夜間の稼働率が伸びている。 自主事業終了後にサークル化した事業があった。 トレッサ内店舗とのコラボによる企画・講座を積極的に進めている。 トレッサ内に立地するメリットや来館者特性を生かした事業運営に取り組んでいる。
指摘事項	特になし。
改善状況	
添付資料	業務点検結果シート(別紙)

頻度	点検項目	点検内容	点検結果
毎月	利用料金収入実績	収入実績、見込額達成状況	該当なし
	利用者実績	開館日数、入館者数、利用層別利用数、居住区別利用数、その他利用数	全ての階層で増加している。
	会議室等稼働率	部屋別の稼働率	稼働率は年間平均で80%。
四半期	指定管理料の執行	指定管理料の支出金額、執行率	適正
		ニーズ対応費執行状況(品目、数量、金額)	該当なし
	自主事業実施状況	募集対象、事業名、開催回数、参加人員、経費、1人あたり参加費、講師謝金、事業計画書の自主事業計画との整合性	適正。親子向けの講座が多い。
	運営体制	館長、指導員(副館長)、スタッフの勤務実績	適正
	施設の管理状況	点検日時、点検状況 事業計画書どおりの適切な管理の実施(第三者への委託状況等)	適正
	修繕の実施状況	施設修繕の実施状況	集会室にピクチャーレールを増設。
	備品	備品(I種)の購入・廃棄状況	パソコンの買い換え等。
	広聴、ニーズ把握	広聴(窓口、電話、ご意見箱、アンケート、市コールセンターへの意見・要望等)や利用者ニーズの把握状況と対応、掲示の有無等	設備の充実や施設利用に係る予約システムの改善等の要望に対応している。
	巡視点検	受付窓口の状況、館内の状況等	適正
年1回	利用方法	利用要綱や利用案内の内容、備付け状況等	適正
	個人情報保護	個人情報保護取扱特記事項の取組状況(研修の実施、誓約書の提出等)	研修を実施
	緊急時対策	緊急時対策マニュアルの作成・運用状況	適正
	防犯・防災対策	防犯・防災対策マニュアルの作成・運用状況	適正
		消防計画の作成・提出状況	適正
	保険	施設賠償責任保険への加入	適正
	研修	職員等に対する研修の実施状況	適正
本市重要施策への実現に向けての取組	横浜市一般廃棄物処理基本計画に沿った取組、市内中小企業への優先発注等の取組状況等	適正	
随時	地区センター委員会	日時、場所、出席者、議題、意見等	適正
	利用者会議	日時、場所、出席者、議題、意見等	毎月1回開催
	事故等の発生状況	日時、発生状況、対応、再発防止策の検討	特になし
	損害賠償	損害賠償の発生状況	該当なし
	不可抗力	不可抗力発生に伴う影響	該当なし
	情報公開	件名、申請状況、対応状況	該当なし
	喫緊の対応が必要又は特に重要な意見、要望	すぐに対応が必要な施設に対する意見、要望	特になし
	特に重要な施設の維持管理、修繕に関すること	利用の制限を伴うなど、重要な施設の維持管理、修繕に関する状況	特になし
特筆すべき事項	サービス向上や経費節減等の取組事項		改善指導事項
	施設で活動するグループ等の活動支援を積極的に行っている。トレッサ横浜内に立地する特性を活かした、事業やイベントを行っている。		特になし

平成27年度 管理運営業務点検報告書

対象施設	小机スポーツ会館
対象期間	平成27年4月1日 ~ 平成28年3月31日
指定管理者	三幸株式会社
実施日	平成27年12月8日
点検方法	定型書式報告書確認及び報告書に基づく訪問ヒアリング(1回)、 施設の目視点検、年度事業報告書による確認
講評	おおむね良好である。 利用状況は昨年度と同水準であった。 新規の自主事業の企画など利用者拡大に向けた試みがなかった。
指摘事項	特になし。
改善状況	
添付資料	業務点検結果シート(別紙)

頻度	点検項目	点検内容	点検結果
毎月	利用料金収入実績	収入実績、見込額達成状況	該当なし
	利用者実績	開館日数、入館者数、利用層別利用数、居住 区別利用数、その他利用数	適正
	会議室等稼働率	部屋別の稼働率	適正
四半期	指定管理料の執行	指定管理料の支出金額、執行率	適正
		ニーズ対応費執行状況(品目、数量、金額)	該当なし
	自主事業実施状況	募集対象、事業名、開催回数、参加人員、経 費、1人あたり参加費、講師謝金、事業計画書 の自主事業計画との整合性	適正
	運営体制	館長、指導員(副館長)、スタッフの勤務実績	適正
	施設の管理状況	点検日時、点検状況 事業計画書どおりの適切な管理の実施(第三 者への委託状況等)	適正
	修繕の実施状況	施設修繕の実施状況	テニスボール交換
	備品	備品(I種)の購入・廃棄状況	適正
	広聴、ニーズ把握	広聴(窓口、電話、ご意見箱、アンケート、市 コールセンターへの意見・要望等)や利用者 ニーズの把握状況と対応、掲示の有無等	適正
	巡視点検	受付窓口の状況、館内の状況等	適正
年1回	利用方法	利用要綱や利用案内の内容、備付け状況等	適正
	個人情報保護	個人情報保護取扱特記事項の取組状況(研修 の実施、誓約書の提出等)	適正
	緊急時対策	緊急時対策マニュアルの作成・運用状況	適正
	防犯・防災対策	防犯・防災対策マニュアルの作成・運用状況	適正
		消防計画の作成・提出状況	適正
	保険	施設賠償責任保険への加入	適正
	研修	職員等に対する研修の実施状況	適正
本市重要施策への 実現に向けての取組	横浜市一般廃棄物処理基本計画に沿った取 組、市内中小企業への優先発注等の取組状 況等	適正	
随時	地区センター委員会	日時、場所、出席者、議題、意見等	適正
	利用者会議	日時、場所、出席者、議題、意見等	—
	事故等の発生状況	日時、発生状況、対応、再発防止策の検討	特になし
	損害賠償	損害賠償の発生状況	該当なし
	不可抗力	不可抗力発生に伴う影響	該当なし
	情報公開	件名、申請状況、対応状況	該当なし
	喫緊の対応が必要 又は特に重要な意 見、要望	すぐに対応が必要な施設に対する意見、要望	該当なし
	特に重要な施設の維 持管理、修繕に関す ること	利用の制限を伴うなど、重要な施設の維持管 理、修繕に関する状況	該当なし
特筆すべき事項	サービス向上や経費節減等の取組事項		改善指導事項
	季節感のある装飾等を行った。(平成27年度)		特になし

平成27年度 管理運営業務点検報告書

対象施設	港北公会堂
対象期間	平成27年4月1日～平成28年3月31日
指定管理者	株式会社シグマコミュニケーションズ
実施日	平成27年12月3日
点検方法	定型書式報告書確認及び報告書に基づく訪問ヒアリング(1回)、 施設の目視点検、年度事業報告書による確認
講評	良好である。 利用状況は昨年度と同水準であった。区役所関係の減免利用が多いため、稼働率が高い割に、見込みより収入は上がっていない。 小規模修繕や、日常清掃を公会堂スタッフで行い、経費削減に努めるとともに、きめ細かい施設点検の見回りができている。
指摘事項	特になし
改善状況	
添付資料	業務点検結果シート(別紙)

頻度	点検項目	点検内容	点検結果
毎月	利用料金収入実績	収入実績、見込額達成状況	前年度実績と同水準
	利用者実績	開館日数、入館者数、利用層別利用数、居住 区別利用数、その他利用数	前年度実績と同水準
	会議室等稼働率	部屋別の稼働率	前年度実績と同水準
四半期	指定管理料の執行	指定管理料の支出金額、執行率	適正
		ニーズ対応費執行状況(品目、数量、金額)	該当なし
	自主事業実施状況	募集対象、事業名、開催回数、参加人員、経 費、1人あたり参加費、講師謝金、事業計画書 の自主事業計画との整合性	適正
	運営体制	館長、指導員(副館長)、スタッフの勤務実績	適正
	施設の管理状況	点検日時、点検状況 事業計画書どおりの適切な管理の実施(第三 者への委託状況等)	適正
	修繕の実施状況	施設修繕の実施状況	消防設備修繕等実施
	備品	備品(I種)の購入・廃棄状況	適正
	広聴、ニーズ把握	広聴(窓口、電話、ご意見箱、アンケート、市 コールセンターへの意見・要望等)や利用者 ニーズの把握状況と対応、掲示の有無等	適正
巡視点検	受付窓口の状況、館内の状況等	適正	
年1回	利用方法	利用要綱や利用案内の内容、備付け状況等	適正
	個人情報保護	個人情報保護取扱特記事項の取組状況(研修 の実施、誓約書の提出等)	適正
	緊急時対策	緊急時対策マニュアルの作成・運用状況	適正
	防犯・防災対策	防犯・防災対策マニュアルの作成・運用状況	適正
		消防計画の作成・提出状況	適正
	保険	施設賠償責任保険への加入	適正
	研修	職員等に対する研修の実施状況	適正
本市重要施策への 実現に向けての取組	横浜市一般廃棄物処理基本計画に沿った取 組、市内中小企業への優先発注等の取組状 況等	適正	
随時	地区センター委員会	日時、場所、出席者、議題、意見等	—
	利用者会議	日時、場所、出席者、議題、意見等	—
	事故等の発生状況	日時、発生状況、対応、再発防止策の検討	特になし
	損害賠償	損害賠償の発生状況	該当なし
	不可抗力	不可抗力発生に伴う影響	該当なし
	情報公開	件名、申請状況、対応状況	該当なし
	喫緊の対応が必要 又は特に重要な意 見、要望	すぐに対応が必要な施設に対する意見、要望	該当なし
	特に重要な施設の維 持管理、修繕に関す ること	利用の制限を伴うなど、重要な施設の維持管 理、修繕に関する状況	該当なし
特筆すべき事項	サービス向上や経費節減等の取組事項		改善指導事項
	小規模修繕は施設で行い、経費削減に努めている。		特になし

平成27年度 管理運営業務点検報告書

対象施設	港北スポーツセンター
対象期間	平成27年4月1日～平成28年3月31日
指定管理者	公益財団法人 横浜市体育協会
実施日	平成27年11月26日
点検方法	定型書式報告書確認及び報告書に基づく訪問ヒアリング(1回)、 施設の目視点検、年度事業報告書による確認
講評	良好である。 利用料金収入やトレーニング室利用者数が大幅に目標を達成し、利用者数もほぼ目標通りとなっている。トレーニング室ではショートプログラムを開催したことが継続理由の増加につながっている。 また地域ケアプラザと協力し、遠方地での教室開催に協力するなど、地域に根ざした取組を行い、港北区の健康意識向上に貢献した。
指摘事項	特になし。
改善状況	
添付資料	業務点検結果シート(別紙)

頻度	点検項目	点検内容	点検結果
毎月	利用料金収入実績	収入実績、見込額達成状況	利用料金収入は目標を大きく上回った。
	利用者実績	開館日数、入館者数、利用層別利用数、居住区別利用数、その他利用数	利用者数は若干目標に届かなかったものの、トレーニング室の利用者は大幅に増加している。
	会議室等稼働率	部屋別の稼働率	前年度と同水準
四半期	指定管理料の執行	指定管理料の支出金額、執行率	適正
		ニーズ対応費執行状況(品目、数量、金額)	該当なし
	自主事業実施状況	募集対象、事業名、開催回数、参加人員、経費、1人あたり参加費、講師謝金、事業計画書の自主事業計画との整合性	健康体操や親子向け体操教室などが人気が高いほか、文科系も含めた幅広い教室講座を設置している。
	運営体制	館長、指導員(副館長)、スタッフの勤務実績	適正
	施設の管理状況	点検日時、点検状況 事業計画書どおりの適切な管理の実施(第三者への委託状況等)	適正
	修繕の実施状況	施設修繕の実施状況	トレーニングマシン修繕等
	備品	備品(I種)の購入・廃棄状況	該当なし
	広聴、ニーズ把握	広聴(窓口、電話、ご意見箱、アンケート、市コールセンターへの意見・要望等)や利用者ニーズの把握状況と対応、掲示の有無等	利用者満足度調査を四半期ごとに実施し、満足度90%以上
	巡視点検	受付窓口の状況、館内の状況等	適正
年1回	利用方法	利用要綱や利用案内の内容、備付け状況等	適正
	個人情報保護	個人情報保護取扱特記事項の取組状況(研修の実施、誓約書の提出等)	適正
	緊急時対策	緊急時対策マニュアルの作成・運用状況	適正
	防犯・防災対策	防犯・防災対策マニュアルの作成・運用状況	適正
		消防計画の作成・提出状況	適正
	保険	施設賠償責任保険への加入	適正
	研修	職員等に対する研修の実施状況	適正
本市重要施策への実現に向けての取組	横浜市一般廃棄物処理基本計画に沿った取組、市内中小企業への優先発注等の取組状況等	適正	
随時	地区センター委員会	日時、場所、出席者、議題、意見等	—
	利用者会議	日時、場所、出席者、議題、意見等	適正
	事故等の発生状況	日時、発生状況、対応、再発防止策の検討	特になし
	損害賠償	損害賠償の発生状況	該当なし
	不可抗力	不可抗力発生に伴う影響	該当なし
	情報公開	件名、申請状況、対応状況	該当なし
	喫緊の対応が必要又は特に重要な意見、要望	すぐに対応が必要な施設に対する意見、要望	該当なし
	特に重要な施設の維持管理、修繕に関すること	利用の制限を伴うなど、重要な施設の維持管理、修繕に関する状況	該当なし
特筆すべき事項	サービス向上や経費節減等の取組事項		改善指導事項
	<p>定期教室の中途参加を可能にし、教室参加料収入の増加につなげた。</p> <p>地域に根付いたスポーツ施設運営のため、近隣の小学校の児童登校見守りや、日常の地域清掃等を定期的に行っている。</p>		特になし

平成27年度 管理運営業務点検報告書

対象施設	こどもログハウス
対象期間	平成27年4月1日 ~ 平成28年3月31日
指定管理者	一般財団法人 こうほく区民施設協会
実施日	平成27年11月27日
点検方法	定型書式報告書確認及び報告書に基づく訪問ヒアリング(1回)、 施設の目視点検、年度事業報告書による確認
講評	良好である。 利用状況は前年度と同水準である。 綱島地区センターと連携し、廉価で遊具の更新を行っている。 地元町内会の地域行事との連携など、綱島地区センターとの一体的な運用を図っている。
指摘事項	特になし。
改善状況	
添付資料	業務点検結果シート(別紙)

頻度	点検項目	点検内容	点検結果
毎月	利用料金収入実績	収入実績、見込額達成状況	該当なし
	利用者実績	開館日数、入館者数、利用層別利用数、居住 区別利用数、その他利用数	適正
	会議室等稼働率	部屋別の稼働率	該当なし
四半期	指定管理料の執行	指定管理料の支出金額、執行率	適正
		ニーズ対応費執行状況(品目、数量、金額)	該当なし
	自主事業実施状況	募集対象、事業名、開催回数、参加人員、経 費、1人あたり参加費、講師謝金、事業計画書 の自主事業計画との整合性	適正
	運営体制	館長、指導員(副館長)、スタッフの勤務実績	適正
	施設の管理状況	点検日時、点検状況 事業計画書どおりの適切な管理の実施(第三 者への委託状況等)	適正
	修繕の実施状況	施設修繕の実施状況	建物や遊具の修繕を行った
	備品	備品(I種)の購入・廃棄状況	遊具の買い替えを行った
	広聴、ニーズ把握	広聴(窓口、電話、ご意見箱、アンケート、市 コールセンターへの意見・要望等)や利用者 ニーズの把握状況と対応、掲示の有無等	適正
	巡視点検	受付窓口の状況、館内の状況等	適正
年1回	利用方法	利用要綱や利用案内の内容、備付け状況等	適正
	個人情報保護	個人情報保護取扱特記事項の取組状況(研修 の実施、誓約書の提出等)	研修を実施
	緊急時対策	緊急時対策マニュアルの作成・運用状況	適正
	防犯・防災対策	防犯・防災対策マニュアルの作成・運用状況	適正
		消防計画の作成・提出状況	適正
	保険	施設賠償責任保険への加入	適正
	研修	職員等に対する研修の実施状況	適正
本市重要施策への 実現に向けての取組	横浜市一般廃棄物処理基本計画に沿った取 組、市内中小企業への優先発注等の取組状 況等	適正	
随時	地区センター委員会	日時、場所、出席者、議題、意見等	適正
	利用者会議	日時、場所、出席者、議題、意見等	適正
	事故等の発生状況	日時、発生状況、対応、再発防止策の検討	特になし
	損害賠償	損害賠償の発生状況	該当なし
	不可抗力	不可抗力発生に伴う影響	該当なし
	情報公開	件名、申請状況、対応状況	該当なし
	喫緊の対応が必要 又は特に重要な意 見、要望	すぐに対応が必要な施設に対する意見、要望	特になし
	特に重要な施設の維 持管理、修繕に関す ること	利用の制限を伴うなど、重要な施設の維持管 理、修繕に関する状況	特になし
特筆すべき事項	サービス向上や経費節減等の取組事項		改善指導事項
	網島公園で行われる地域のイベントに積極的に協力をしている。		特になし

平成27年度 管理運営業務点検報告書

対象施設	菊名寿楽荘
対象期間	平成27年4月1日 ~ 平成28年3月31日
指定管理者	公益財団法人 横浜市老人クラブ連合会
実施日	平成27年11月24日
点検方法	定型書式報告書確認及び報告書に基づく訪問ヒアリング(1回)、 施設の目視点検、年度事業報告書による確認
講評	良好である。 小規模な修繕は職員が自前で直したり、こまめな省エネを意識して経費削減に努めている。光熱水費については、値上げに伴い増加しており、維持費の負担が大きい。
指摘事項	特になし。
改善状況	
添付資料	業務点検結果シート(別紙)

頻度	点検項目	点検内容	点検結果
毎月	利用料金収入実績	収入実績、見込額達成状況	該当なし
	利用者実績	開館日数、入館者数、利用層別利用数、居住 区別利用数、その他利用数	適正
	会議室等稼働率	部屋別の稼働率	和室の稼働率向上が課題。
四半期	指定管理料の執行	指定管理料の支出金額、執行率	適正
		ニーズ対応費執行状況(品目、数量、金額)	該当なし
	自主事業実施状況	募集対象、事業名、開催回数、参加人員、経 費、1人あたり参加費、講師謝金、事業計画書 の自主事業計画との整合性	適正
	運営体制	館長、指導員(副館長)、スタッフの勤務実績	適正
	施設の管理状況	点検日時、点検状況 事業計画書どおりの適切な管理の実施(第三 者への委託状況等)	適正
	修繕の実施状況	施設修繕の実施状況	小規模なものは職員が修理している
	備品	備品(I種)の購入・廃棄状況	該当なし
	広聴、ニーズ把握	広聴(窓口、電話、ご意見箱、アンケート、市 コールセンターへの意見・要望等)や利用者 ニーズの把握状況と対応、掲示の有無等	適正
	巡視点検	受付窓口の状況、館内の状況等	適正
年1回	利用方法	利用要綱や利用案内の内容、備付け状況等	適正
	個人情報保護	個人情報保護取扱特記事項の取組状況(研修 の実施、誓約書の提出等)	適正
	緊急時対策	緊急時対策マニュアルの作成・運用状況	適正
	防犯・防災対策	防犯・防災対策マニュアルの作成・運用状況	適正
		消防計画の作成・提出状況	適正
	保険	施設賠償責任保険への加入	適正
	研修	職員等に対する研修の実施状況	適正
本市重要施策への 実現に向けての取組	横浜市一般廃棄物処理基本計画に沿った取 組、市内中小企業への優先発注等の取組状 況等	適正	
随時	地区センター委員会	日時、場所、出席者、議題、意見等	—
	利用者会議	日時、場所、出席者、議題、意見等	—
	事故等の発生状況	日時、発生状況、対応、再発防止策の検討	—
	損害賠償	損害賠償の発生状況	—
	不可抗力	不可抗力発生に伴う影響	—
	情報公開	件名、申請状況、対応状況	—
	喫緊の対応が必要 又は特に重要な意 見、要望	すぐに対応が必要な施設に対する意見、要望	—
	特に重要な施設の維 持管理、修繕に関す ること	利用の制限を伴うなど、重要な施設の維持管 理、修繕に関する状況	—
特筆すべき事項	サービス向上や経費節減等の取組事項		改善指導事項
	規模な故障や不具合は、職員自ら修理を行い、経費節減に努めている		特になし